

3.11考

—すべては脱原発のために—



はじめに

3.11から8ヶ月が経とうとしている。菅政権に代わって登場した野田政権は、菅政権の打ち出した「脱原発依存」の方針を反故にして、玄海原発4号機の運転再開を機に来年以降の休止中の原発再稼働をもくろみ、さらにベトナム、トルコなど、原発輸出さえ企んでいる。一方、福島の子どもたちには早くも甲状腺の異常が表れる中、彼らを避難させるどころか、除染による帰還さえ公然と打ち出し始めている。さらに、食物汚染は言うに及ばず、汚染瓦礫、除染土壌、汚染廃棄物等の貯蔵場所、処理場所のめどすらつかず、それら汚染物質をやみくもに全国に拡散させようとしている。

この8ヶ月、私のブログとtweetは、そのほとんどがフクシマ関係で埋め尽くされた。そこで、それらの雑文を再構成し、1冊の電子書籍にすることを思い立った。8ヶ月分のブログとtweetの中からフクシマ関係の文章を抜き出してみると、予想以上の量にのぼり、400枚を超えた。

私は、ブログの文章を8つの章に再構成し、それぞれの章末に、1ヶ月ごとのtweetを加えてみた。ひとくちにフクシマといっても、その内容は多岐にわたる。それを整理する過程で、私の頭の中も改めて整理することができた。

また、Twitterとは本来、アフォリズムに近いものだ。フォロアーのtweetを読んでいると、言葉の宝に出会うことがしばしばだ。私が思いに任せて綴った膨大なtweetの中にも、ピカリと光るアフォリズムのひとつでも見つけていただければ幸いである。

目次

はじめに

I. 3.11雑考

すべての被災者にベーシックインカムを！

白い春

今私にできること

3.11省察記

もし放射能がたばこのようだったら.....

現実から目を逸らした代償

もし日本が民主的でまともな国だったら.....

tweet 3.11～4.10

II. 東電を絶対に許さない！

この国は犯罪大企業、破産大企業を救い続けてきた

東電幹部は今からでも全国民、全世界に向け謝罪せよ！

待機電力と節電と省エネキャンペーン

電力総連と電事連が運命共同体である本質的な2つの理由

tweet 4.11～5.10

III. 3.11批評

崩壊した「唯一の被爆国神話」

原発事故一億総責任論のまやかし

すべての成人男女に「国民投票的」立場表明が求められている

核兵器とともに世界中の原発の廃絶を！

反原発・脱原発に賛成する人々は「核発電所（核発）」という言葉を使おう！

「反原発・脱原発」は政治問題ではない

原発だけじゃない、「ニッポン＝安全、No.1神話」

小出裕章氏の「50代以上の国民が責任とろう」に反論する

私が香山リカに失望した理由

さようなら鉄腕アトム！ 君は20世紀の申し子だった

フクシマに寄り添うふりをする危険人物＝開沼博

放射能被害をハンセン病差別と同一視する武田徹のデタラメさ

日本人よ、20世紀の栄華の夢から目覚めよ、そして現実を直視しよう！

tweet 5.11～6.10

IV. 政治への絶望と運動への希望

反原発コンサートで世界に発信（提案）

もし自民党政権だったら

菅首相を辞めさせてはならない！

5.7 原発やめろデモ!!!!!!参加記

脱原発Tシャツ

さようなら、民主党。打倒、菅政権。

経済産業省は誰のものか？

とりあえず、いちばんマシな馬淵氏を支持します

「社会を変える」ことのリアリティ

「さようなら原発集会」速報！

鉢呂辞任は経産官僚=電力マフィアの陰謀だ！

脱原発半年の総括－当面する3つの課題

脱原発派は「日本へ来るな！」の反観光キャンペーンを！

脱原発のためにいま私（たち）にできるいくつかのこと

tweet 6.11～7.10

V. 脱原発と脱資本主義

原発のない社会を想像（創造）しよう！

震災後日本をポスト資本主義社会の先駆けに

原発をめぐるたたかいは資本主義守旧勢力とポスト資本主義勢力の新たな階級闘争だ

日本の未来－2つの道

資本主義を葬る階級闘争が始まった

2011年、資本主義システムは音を立てて崩れ始めた

99%の脱原発派、1%の原子力村を占拠しよう！

脱原発が脱資本主義の道に通ずる理由

tweet 7.11～8.10

VI. 被曝とのたたかい

輸入食料のすすめ（体内被曝を防ぐために）

政府の「安心」を論理的に追究して得たひとつの合理的な結論

一家に1冊必備品『食品の放射能汚染完全対策マニュアル』（別冊宝島）

「気にしない派」の精神構造の分析

ソウルの道路の放射能汚染は明日の日本の日常の姿を示唆

tweet 8.11～9.10

VII. 脱原発市民自治政府論

脱原発派はポスト資本主義政治勢力として衆議院選を主体的にたたかおう①

脱原発派はポスト資本主義政治勢力として衆議院選を主体的にたたかおう②

「脱原発」市民自治政府の樹立を！

「脱原発」市民自治政府閣僚名簿私案

現実には未来に向けて変えられる！

電子書籍『脱原発市民自治政府をつくろう！』（無料）をアップしました。

既成政治家にはこれ以上任せられない！ 脱原発市民自治政府をつくろう！

脱原発派市民候補が1人でも国会議員になれば...

理念なき烏合の衆＝民主党の無残な末路－緑の党的勢力と脱原発市民自治政府を！

tweet 9.11～10.10

付. 脱原発と韓国

韓国の原発事情＝日本の相似形

韓国の反原発運動

韓国の教科書における原発礼賛記述

韓国民主労総、福島のためにありがとう！

原発輸出でも日本と張り合う韓国

tweet 10.11～11.10

あとがき

I. 3.11雑考

すべての被災者にベーシックインカムを！ 2011-03-21

今回の震災で被災した人々は、東北3県を中心に数十万人は下るまい。今後、仮設住宅の建設、生活再建と、被災者が普通の暮らしを取り戻すだけでも、莫大な費用がかかる。災害対策の予算措置としては未曾有の額にのぼるだろう。そこで、そのための一つの有効で実験的な手段として、被災者1人当たり月額8万程度のベーシックインカムを支給してはどうだろうか？（名称は被災者給付金でもなんでもいいが。）もちろん、それだけでは足りない面はちゃんと予算を投入して支援する。しかし、被災者にBIを支給すれば、各人の生活状況に合わせ、より有効な生活再建が可能になるだろう。政府も震災関連の特別予算を組むための増税措置も検討しているという。だったらなおのこと、予算の一部をBIに充て、増税分はBIに投入すべきだ。

被災者へのBI支給は、被災者が仮設住宅から普通の住宅に移り住み、仕事に復帰し、学校に通い、生活必需品をすべて買いそろえ、震災前の普通の生活を取り戻すまで続ける。政府は後に、復興のためにどれだけの国家予算が投じられ、そのうちBIにいくら投入され、どれだけ効果が認められたか、詳細なバランスシートを公開すべきだろう。

「すべての被災者にベーシックインカムを！」－この実験が成功すれば、日本における恒常的なBI導入への足がかりになるだろう。本当にお金が必要で、それぞれの生活状況に応じた使い方が求められる被災者にとってBIが有効に機能すれば、すべての人々にとっても、それは有効に機能することになるだろう。

すべての被災者にベーシックインカムを！－BI支持者は政府に対して声を大にして要求しよう！

白い春 2011-03-29

昼間外に出ると、何事もなかったかのような長閑な春日和だった。公園は、平日にもかかわらず、何組もの家族連れで賑わっており、中には一足早いお花見よろしく、シートを広げて昼食をとるグループも…。

だが、一見平和に見えるこの光景も、もしかして目に見えぬ脅威にさらされているかもしれないと思うと胸騒ぎを覚えた。中には、半そで姿で走り回っている子どももいる。ベビーカーの乳児もいる。本当にいいの？ 政府の「直ちに人体に影響を及ぼす値ではない」安全キャンペーンは一定程度功を奏しているようだが、「直ちに」ではなく、何十年後にこの子らの健康に影響を及ぼすことにならないことを、ひたすら祈るのみだった。

公園の片隅には、ソメイヨシノの開花を前に、モクレンとコブシの白い花を咲かせた木々が、不安げな春の訪れを象徴しているかのように佇んでいた。



今私にできること 2011-04-04

ソフトバンクの孫正義社長が東日本大震災の義援金として100億円を寄付すると発表した。彼ほどの額を寄付できる人は日本にいないかもしれないが、10億円なら寄付できる人は日本に千人ぐらいいるのではなかろうか？そして、1億円くらい寄付できる人はさらに1万人ぐらいいるかもしれない。もしそうだとしたら、それだけで2兆円は集まるわけで、さらに1千万、5百万……と加えていけば、数兆円の義援金がたちまち集まるだろう。今回の震災の被害額は数十兆円といわれているが、その1割程度は金持ちを中心とした義援金で穴埋めできることになる。さらに、大企業が同様に億単位の支出をすれば、国家財政の出動はさらに少なくて済むだろう。

アメリカ流の「寄付文化」の定着を主張しているわけではない。今回、「未曾有の国難」への一時的な「義援金」名義

の寄付ではあれ、疲弊した日本にも、金のあるところにはそれだけあることがはっきりしたと言いたいのだ。私は震災発生当初から、「すべての被災者にベーシックインカムを！」と呼びかけてきたが、そのための余裕資金は十分に確保できるという楽観的な見通しが成り立つ。なにも、「金持ちから収奪し、万人を平等に！」と時代遅れの共産主義思想を鼓吹しているのではない。余りに偏ったお金の流れをもう少し適性に、公正に分配し直そうと主張しているに過ぎない。

今回の震災が起きて、私も自分に何かできることがないかいろいろと考えた。義援金をカンパするといっても、私のような貧乏人の雀の涙ほどの浄財では、どれほどの力にもならない。では、ボランティアに駆けつけようか？ しかし、私のようなひ弱で、知らない人々の中で自由闊達に動き回ることでできない人間が行っても、かえって足手まといになるだけだろう。

そうこうしているうちに、最初は新鮮に響いていた「がんばろう、ニッポン！」「力を合わせれば何でもできる」式のプロパガンダが、あまりにしつこく繰り返されるうちに、鼻についてうさんくさを覚えるようになってきた。

そして、ようやく気がついた！ 私は震災の前から、そしてその後も、私のできることをやってきている。私ができること、それは言葉＝文字の力を使ってメッセージを発し続けることである。それはたとえ、いかに微力なものであっても、私ができることとしては、わずかばかりの浄財やボランティアよりも、より私らしい「仕事」であろう、と。

そうだ、私たちは、みなそれぞれ、自分の持てる力を発揮して、それなりの仕方ですべてに貢献すればいいのだ。何も、「右向け右、前へならえ！」で同じことをする必要もない。場合によっては、こんな時だからこそ、社会の趨勢に堂々と異を唱えることが、「国難」を救う道につながることもさもあるかもしれない。

ひとり一人が自ら考え理性的に行動することが、今ほど求められている時はない。日本の命運は、そうした自覚した市民ひとり一人の双肩にかかっている。

3.11省察記²⁰¹¹⁻⁰⁵⁻²⁴

3月13日頃、神奈川に住む姉からメールがあり、姪が「原発ノイローゼ」にかかって困っていると相談された。姪曰く、「政府は重大な情報を隠しているのではないかと。すぐ避難しよう」と。それを読み、私は「チェルノブイリのように爆発したわけではないのだし、報道されている通り、あまり心配する必要はないのでは…」と返信した。それで、当初パニック状態だった姪もしばらく落ち着いたものの、結局14日頃、遠距離恋愛中の彼氏が赴任中の四国へ避難した。しかし、当初姪を笑い飛ばしていた私も、2号機、3号機と相次いで水素爆発を起こすに至って、これはヤバイと思ひ、15日には関西方面への避難を決意した。ところが、ウイークリーマンションを探したが見つからず、翌16日夕方になってようやく新幹線で大阪へ向かうことができた。その間、電車が動かず休校中だった高校生の子どもにはできるだけ外へは出るなどと言いきかせていたが、学校が始まった16日には二重にマスクを掛けて学校へ行ってきている。その後得た情報によれば、姪が四国へ避難した後、私たちが避難するまでの間に、関東南部でも年間被曝許容量を超える放射性物質が大量に降り注いでいたことが明らかになっている。結局周囲が「ノイローゼ」と笑っていた姪こそが、最も正しい判断力を持ち、自覚した市民として賢い行動をとったのであり、私たちこそ情報操作にまんまと引っかかり被曝してしまった愚鈍な民ということになる。ちなみに姪は、一流大学を出た後、ずっと正規職にありつけていない典型的なロスジェネ世代で、飛行機に乗るのも怖がるような臆病者だが、「反原発思想」の持ち主であったわけではない。姪と直接メールのやりとりをしたり電話で話したわけではないのだが、姉によると、事故後いろいろ調べて結構専門的なことも話していたということなので、メルトダウンや3号機のプルトニウムのことなど、きっと当時、私よりはるかに多くの正しい情報を得ていたのだろう。

今回のフクシマ事態を経験した国民の多くは、今後国民の生命や健康に関わるような重大事件や事故が起きたとき、政府やマスコミ、「専門家」の言うことを決して信じないであろう。そればかりか、多くの国民は、国家というものは国民の生存権を守るために存在するのではなく、「経済」を中心とする国のシステムを守るために存在しているということを目撃してしまった。だから、行政のみならず、立法・司法も含め、現在の国家体制が続く限り、今後「社会保障と一体の税制改革」などと聞こえのいいことを言って国民に負担を強いようとしても、私たちはそのような「国家」を決して信用せず、いかなる「改革」にも協力しないであろう。

本来、2009年8月の政権交代は、文字通り「政治を国民の手に取り戻す」またとないチャンスであったが、民主党政権は見事にそれを裏切ってくれた。普天間問題から続く迷走は今回のフクシマ事態によってそれを修復不能なまで決定的なものとした。

昔、医師はがん患者に真実を告知することは少なかった。今よりがんが「不治の病」であったこともあろうが、死にゆく患者には真実を知らせないことが本人のためという考え方が支配していたからだ。しかし現在は、末期がんの患者でも告知が原則となっている。その根底には、患者の知る権利と、最期まで自己決定権に基づき自分の人生を全うする権利があるという思想が横たわっている。私も、もし余命数ヶ月の命であるとしたら、告知はショックであろうが、その後、真剣に残された自分の人生を考え、ベストな生き方と死に方を自ら選ぶであろう。

フクシマ事態に対して菅民主党政権のとったやりかたは、まさにがん患者に対する昔の医者態度である。そこには 由らしむべし知らしむべからず というこの国の旧来から続く 愚民思想 が見てとれる。「国民の生活が第一」といいながら、国民を「自立した市民」とは考えず、「愚民」と見なすから、「パニックを起こしてはいけない」、「だから恐ろしい真実の情報は隠し、曖昧にし、現実を取り繕う」という発想になり、国民の健康や安全はそっこのけにされてしまう。しかし、自立した民主主義社会の市民には、たとえどんなに恐ろしい現実であろうと、いや、そうであればあるほど、すべての正しい情報を知り、その上でそれぞれ自分たちの生き方を選ぶ自己決定権がある。なのに、「曝心地」に近い福島県民をはじめ、すべての日本国民は、国民の基本的権利であるその自己決定権を奪われ、あげくのはてに何も知らされぬまま大量の放射性物質を被曝されつづけ、将来、そして子孫にわたり生命と健康を脅かし続けられる。これでは民主主義国家とはとてもいえない。

フクシマ事態に関してブログを書き続け、ツイートし続ける中で、「みどりの未来」という日本の「緑の党」をめざす政治グループがあることを知った。「緑の党」というと、昔はエコロジストの党というイメージで、基本的に「進歩主義者」の私には、彼らの「反文明主義」的な面には共鳴できずにいたが、21世紀に入りポスト資本主義社会を想うようになってからは、その認識に変化が生じた。21世紀の現時点から資本主義社会を振り返れば、資本主義の「成長主義」がそれまでの文明社会の進歩と発展に比べて異常な速度の変化であり、来るべきポスト資本主義社会は資本主義が築き上げた高度な文明の上にふたたびスローで無理のない進歩と発展の速度を取り戻すであろうと思うようになったからだ。それとともに、現在の私の想いが、ベーシックインカムも含め、「緑の党」的なものに多く重なることに気づかされた。

「みどりの未来」によると、先進国で緑の党がない国は日本だけだそう（私も緑の党のない日本には以前から不思議さを感じていた）。しかし、上述したように日本ははなはだしい「政治後進国」なのだから、それもむべなるかな。しかし民主党もこの体たらく、唯一「脱原発」を掲げる社民党は20世紀の遺物であることを国民も見抜いているからか、支持率はいっこうに上向かない。今こそ国政の場に、従来の政治スタイル（上から目線）とは全く異なる、自立・自覚した市民自らによる「緑の党」的な政治勢力の出現が期待される時はないのかもしれない。でなきゃ、今度こそニッポンは沈没じゃ！

私はなぜ「脱原発」のためにたたかうのか？2011-06-21

私は学生時代に3年間学生運動を行い、社会に出てから最初に勤めた出版社で労働組合を結成して3年ほど労働運動にも足を突っ込んだ。しかしそのときは、「人のため」、「社会のため」というよりは、「自分のため」、「自己解放のため」に運動を行っていた。それが結果的に社会のためという意識はあっても、あくまで主目的は「自分」であり、運動の中で自己解放は実感されても、社会改革のリアリティは、正直ほとんど実感されることはなかった。（なにより当時の社会は変革を必要としていなかった。）

時は流れ、一生活者となった私は、時にブログなどで政治議論を展開し、選挙で民主党に投票して政権交代を喜ぶことはあっても、この先よもやデモに参加することなど生涯あるまいと思ってきた。3.11までは.....

それが今、2度もデモに参加し、毎日のようにtwitterやブログで「脱原発」を叫び、原発のない社会が実現するまで、もっと何かしなければという使命感に突き動かされている。そしてそれは、「自分のため」とか「自己実現」のためとかでなく、何よりも、見てしまった社会の不条理への憤りであり、その不条理なものによってめっちゃめっちゃにされてしまった者たち（とりわけ何の罪もない子どもたち）を守らなければならないという義務感である（その中に自分や自分の家族も含まれるが）。いってみれば、今の私は人のため、未来の社会のためにたたかっているのであり、自分自身のことはあくまで二の次である。

思えば古今東西のあらゆる革命が、こうした不条理への義憤がエネルギーとなり、不条理な権力への抵抗として表現されたのであろう。そうした意味で、私は今、生まれて初めて **革命のリアリティ** を実感しているともいえる。

私は3.11以前から資本主義終焉の不可避性を叫び、よりよきポスト資本主義社会への移行を説いてきたが、考えてみれば数世紀単位の時代の転換が革命なしに起きたことなどなかった。現在の資本主義体制自体が、フランス革命をはじめとする多くの革命の陣痛を経て産み出されたものだった。そしてまた、革命は腐敗し自壊する旧体制への最期の一撃として加えられるものであり、最初から計画立ててその先の社会の青写真を携えて理性的に展開されるものでもなかった。唯一例外ともいえる社会主義革命は、資本主義体制内での分配の仕方を巡る「亜革命」とでも呼べる改革であったことは、今日多くの人々が認めることであろう。

そうした意味で、資本主義終焉期にさしかかった21世紀初頭の現代は、新たな革命の時代の幕開けともいえよう。3.11とフクシマはその引き金を引いてしまったのだ。それゆえ、旧体制の抵抗は執拗なものとなろうが、一步を踏み出した私たちも、すでに後戻りできない場所にいる。それほど3.11とフクシマの持つ意味は重い。

もし放射能がたばこのようだったら.....2011-09-06

放射能には色も臭いもないとよくいう。そこで、もし放射能がたばこのように色や臭いがあったら.....と想像してみた。

フクイチの4基の原子炉が相次いで爆発した3月中旬、東電や政府の「だいじょうぶ」という発表とは裏腹に、福島県内はまるで山火事のように濃い煙が立ちこめただろう。閉め切られた屋内にいても、あの臭いが隙間から流れ込み、のどの弱い人はせきが止まらなくなっただろう。政府の避難勧告など待つまでもなく、人々は息苦しくて先を争い遠くへ逃げ出しただろう。

そのうち、県内のみならず、風の吹くまま、雨が降るに任せて、200~300km圏内の近隣地域に臭いが漂い始め、空を見上げると、晴れているのにグレーの薄い雲がまだら状に漂っているのが目撃されただろう。また、雨が降った地域では強烈な臭いがして、雨がやんでもそれは地面に染み込み、いつまでも消えることがなかっただろう。

首都圏一帯では、水道水に臭いがするという苦情が後を絶たず、政府や「専門家」は「多少臭いがあっても直ちに健康に影響はない」とは言うものの、誰も水道水を飲もうとしなくなっただろう。この臭いは、浄水器を通してほとんど消えず、もちろん煮沸しても消えない。ミネラルウォーターが店先から消え、何十万もの乳飲み子のいる親たちが、安全な飲み水を求めて避難を始めただろう。そして、そうでない人々も、少しでも臭いのしない水を求めて移動を始めただろう。

そのうち、小売店に流通する野菜や果物からも、臭いのするものが出始めただろう。政府や「専門家」は「よく洗えば大丈夫。多少臭いがあっても直ちに健康に影響はない」とは言うものの、人々は店先でいちいち臭いをかぎ、少しでも臭いのする商品は全部売れ残っただろう。

福島県東部は、フクイチで作業する人々を除いてほとんど無人地帯と化しただろう。そのフクイチの敷地内では、濛々と煙が立ちこめ、1m先も見えないほどだろう。作業員は酸素マスクなしには生きていけない。

煙のひどい地域には人が住まなくなったお陰で、高濃度の汚染食品や汚染物質は拡散が防がれたが、低濃度に汚染された農水産物は、政府の決めたデタラメな「暫定基準値」のお陰で、全国に流通し始めるだろう。しかし、それを知らずに買った消費者は、調理していざ食べようとする段階で、異様な味や臭いに気づくだろう。政府や「専門家」は「暫定基準値以下なら、多少臭いがあっても直ちに健康に影響はない」とは言うものの、そんな食品は不味いし、みんな気味悪がって食べないだろう。食料品店は苦情や抗議や返品を求める消費者でごった返し、消費者センターの電話は鳴りっぱなしになるだろう。

話は変わって、フクイチ以外の原発。時代は半世紀さかのぼる。「絶対安全」という触れ込みで最初の2、3基の原発が建設されたものの、周辺住民からはこんな話が漏れ聞こえてくる。――原発周辺では異様な臭いがする。それだけでなく、時と場合によっては青白い煙が漏れ出てくることもある。その煙を吸うとすごい臭いがして猛烈に咳き込む。どうも原発から放射能が漏れ出ているようだ.....。

そんな噂が原発建設予定地の住民にも伝わり、反対運動に火がつく。政府や電力会社は必死に火消しに走るが、地元住民だけでなく、「原発は危ない」という噂が全国中を駆け巡り、反対の声は多数派になっていった.....。

ああ、放射能がたばこと同じようだったら.....。人々は半世紀もの間、原発に無関心で過ごしてくることはなかっただ

ろう。
ああ、放射能がたばこと同じようだったら……。日々流通する汚染食品に、人々はこうまで無関心でいられるはずがなかったろう。

現実から目を逸らした代償²⁰¹¹⁻¹⁰⁻⁰³

僕は幼稚園の時と高校生の時、園や学校で誰とも話せない [場面緘黙症](#) の子どもだった。中学校の時とはいうと、気心の知れた数名の生徒とのみ話すが、他の生徒とはほとんど言葉を交わすことがなかった。

たしか中3の時だったと思う。ある日の休み時間に、僕が3階の教室の前の窓からぼんやり外を眺めていると、後ろの窓からS君という生徒も外を見ているのを、僕は視線の端にとらえていた。

と、その時だった。視界の下の方、すぐ下の教室の窓から誰かが転げ出て、30cmくらいの突っ張りを飛び越えて下に落ちていくのを、まるでスローモーションでも見るような感覚で僕の視覚が捉えた。僕は反射的にS君の方に視線をやった。すると、S君も反射的に僕の方を見、確かに二人の視線が一瞬出合った。

普通だったら、二人は一瞬の間を置いて「大変だ、大変だ！」と叫び、教室中が大騒ぎになるところだったろうが、僕はS君とは口をきいたことがなかったので、その時、とっさに視線を逸らし、何事もなかったかのように教室内に向き直った。するとS君も、何も見なかったかのように、僕と同じ行動をとった。教室内は、休み時間特有の賑やかな日常が満ち溢れていた。

しかし、そんな虚構の時間はそう長くは続かなかった。しばらくすると、外が急に騒がしくなったことに気づいた生徒が窓の外を見て、「誰かが落ちた！」というようなことを叫び、教室中が大騒ぎになった。そんな中、「見てはいけないもの」を見てしまい、しかもその秘密をS君と共有しなければならなかった僕は、言いしれぬ後悔に襲われた。S君を盗み見ると、僕との秘密などなかったかのように、皆と窓から乗りだして見物している。しかし、よく見るとその視線はどこか虚ろだった。

幸い墜落した生徒はたいした怪我もなく済んだようで、教室の中も始業のチャイムとともにいつもの落ち着きを取り戻した。

もし墜落した生徒が大けがをしたり死んだりしていたら、しかも、その教室が体育の授業前とかで彼が墜落するのを目撃したのが僕とS君だけで、僕たちが素知らぬふりをしたために発見が遅れて取り返しのつかないことになっていたらどうなったのだろう？

事実を事実として受け止め、とるべき行動をとらず、「見てはいけないもの」にしてS君と共謀してそのことを封印してしまったことは、僕の心に長いことわだかまりとして残った。

3.11以降、あの時のことを時々思い出す。フクシマという現実にも最も真摯に向き合わなければならないはずの政府や東電やマスコミが、皆あの時の僕たちのように、「見てはいけないもの」を見てしまったかのように、視線を逸らし、現実から逃避しようとしているように思えてならない。

しかも、あの時の僕たちは、墜落した生徒に何の責任も負ってはいなかった。あえていえば、同じ学校、同じ校舎に同じ時間を共有していたという偶然性しか彼と僕たちの間には存在しなかった。だが、政府や東電やマスコミは事態の当事者であり、責任者であり、情報を世の中に伝えるべき立場にある者たちだ。それが「想定外」の現実にあたふた慌てふためき、目を逸らし、未だに現実逃避を続けている。そして、いよいよ現実から逃れられなくなると、その現実を思いの限り小さく描こうとはかない努力をする。あるいは、現実をなきものとするため、あるいは可能な限り小さくしてしまうために、やらなければならないこととは正反対の行動をとっている。

もしあの時、転落した生徒が死んだか大けがをしていたら、学校当局は徹底した原因究明と事故防止策を保護者たちから求められただろう。そして、可能な限りそれに応えなければならなかっただろう。しかし、フクシマに責任を負うべき当事者らは、絶望的なまでにその責任能力に欠けている。

僕もそしておそらくS君も、現実から目を逸らしてしまった後ろめたさに、良心の疼きを覚えずにいられなかった。しかし、フクシマの当事者はその何倍、何十倍、何百倍、何千倍、何万倍の良心の呵責を覚えてもいいはずなのに、悲痛な魂の叫びは私には全く聞こえてはこない。

もし日本が民主的でまともな国だったら.....2011-10-29

もし日本が民主的でまともな国だったら、あの日、SPEEDIに基づき、迅速に近隣住民を緊急避難させていただろう。

もし日本が民主的でまともな国だったら、あの日、福島東部の住民に避難命令を出していただろう。そして、他自治体と連絡を取り、何十万名もの避難先を確保しただろう。

もし日本が民主的でまともな国だったら、広範囲に放射性物質が飛び散ったあの日、東北南部・関東一円の住民に屋内待避命令を発していただろう。また、万一に備えて避難の準備をし、冷静に行動するように、首相自らテレビで呼びかけただろう。また首相は、メルトダウンの事実等、正確な情報を逐一国民に報告しただろう。

もし日本が民主的でまともな国だったら、福島第一原子力発電所を国の管理下に置き、一部の現地専門職を残して東電を排除した上で、日本中の原子物理学関係者を招集して対策本部を設置しただろう。また、チェルノブイリ事故当時、対策に当たった専門家等、国際的な緊急支援を求めただろう。

もし日本が民主的でまともな国だったら、5月までには、首相は特別会見を持ち、国民に謝罪するとともに、今後2度とこのような事故を起こすことがないよう、国内すべての原発や原子力関係施設の閉鎖・廃止・原子炉の廃炉を全国民・全世界に向けて宣言しただろう。

もし日本が民主的でまともな国だったら、首相は最高検察庁に特別捜査委員会の設置を命じて、委員会は直ちに東京電力本社に強制捜査を行い、幹部連中を逮捕しただろう。

もし日本が民主的でまともな国だったら、汚染地域の農漁業等食物生産活動を禁止し、汚染地域からの食物出荷を禁止しただろう。それでも流通してしまった汚染食品は直ちに公表し、上水道の汚染状況とともに、毎日正確な線量を公表しただろう。

もし日本が民主的でまともな国だったら、詳細な汚染データの収集に努めるとともに、毎日、放射能予報と線量の実測値をできるだけ詳細に伝えていただろう。その結果、ホットスポットが判明した場合、直ちにその地区の住民の避難を誘導しただろう。

もし日本が民主的でまともな国だったら、住民の長引く避難生活を解消するために、全国の自治体に空き住宅の提供等と呼びかけ、速やかに避難住民に住居を無償で提供しただろう。そして、避難住民の生活が確保されるまで、生活費を保障しただろう。

もし日本が民主的でまともな国だったら、東電の経営責任、株主責任を徹底追及し、確保しうる最大限の資産を確保したうえで、東電の解体に速やかに着手しただろう。

もし日本が民主的でまともな国だったら、マスコミは過去の自社の報道を徹底検証しただろう。

もし日本が民主的でまともな国だったら、マスコミは真実の報道に全力を尽くし、事故の真相究明のために率先して取材をしただろう。

もし日本が民主的でまともな国だったら、マスコミは報道番組はもちろん、バラエティー番組などを通じて、被曝のイロハの解説から始まり、外部・内部被曝を避ける方法、食の安全を確保する方法、子どもを放射線から守る方法等、あらゆる角度から詳細な報道を行っただろう。

もし日本が民主的でまともな国だったら、首相は国連総会で脱原発を世界中の国に訴えただろう。そして、これまで進めてきた原発輸出計画を撤回し、日本が今後全力で取り組む自然エネルギーの技術移転で各国に貢献することを積極的にアピールしたであろう。

もし日本が民主的でまともな国だったら、放射性物質の拡散を最小限に食い止めるべく最善を尽くし、放射能のゴミを事故現場近くで集中管理する方針を早急に発表しただろう。

もし日本が民主的でまともな国だったら、事故現場近辺の相当広大な地域は、半永久的に人間が生活を営めないことを正直に公表し、該当地域の住民に深く謝罪して、代替地の提供と、正当な補償金、生活安定資金の提供等、最善の誠意を尽くしたであろう。

もし日本が民主的でまともな国だったら、除染して健康に人間が住める環境がとり戻せる地域は、最大限除染に努め、希望する住民が早く帰還できるようにしたであろう。

.....

もし日本が民主的でまともな国だったら、世界有数の地震列島のこの狭い国土に、そもそも55基もの原発をつくりはしなかったであろう.....

もし日本が民主的でまともな国だったら、だから、3.11の地震・津波は避けられなくても、原発事故は起きなかったであ

ろう。

日本が民主的でまともな国でないのなら、民主的でまともな国民が立ち上がり、日本を民主的でまともな国にすることができるだろう。

もし日本国民が、日本を民主的でまともな国に変えることができないのなら、日本国民も民主的でまともな国民とはとうてい呼べないだろう。

tweet 3.11～4.10

地震関連の報道のおかげで、テレビでは毎日金太郎飴のようにどこのチャンネルを回しても出ている見飽きた芸人、タレントの顔が消え、CMも流れないのがいいネ。03/13 10:40

昨日まで近所のスーパーは、肉、パン類を中心に品薄だったが、今朝のテレビで被災地のスーパーで長蛇の列をつくっている場面が流れたせいか、どこのスーパーもとりつけ騒ぎのように人が殺到し、瞬く間に商品がなくなり、中には急遽閉店を決める店まで現れているようだ。冷静な行動が求められる。03/14 11:20

姪が「原発ノイローゼ」にかかり、家族とともに四国の彼氏のところに避難しようと言っているとか。最初は笑っていたが、だんだん笑い事で済まされなくなってきた。これ以上大事に至らないことを祈るとともに、事後、この国に1基の原発もつくらせない、すべての原発廃止の世論の盛り上がり期待する。03/14 21:34

民主党政権が原発推進なのはどうしても納得できない。太陽光のみならず、この国にあり余る風力等をなぜ利用しないのか？ 今回の地震で人の住めなくなった太平洋沿岸を一大風力発電地帯にすべきだ。03/14 21:38

国は今後、5年10年のロードマップをつくり、太陽光、風力、小規模水力、波力等、真のクリーンエネルギー発電の開発に全力で取り組み、日本から原発を全廃すべきだ。あらゆる原発利権と結びついた各電力会社の言い訳に耳を傾けるようでは、国は彼らの共犯者と断罪されても仕方ないだろう。03/15 21:37

今日スーパーに行ったら、パンと即席麺以外は、肉類も含めいつも通りの品揃えがあり、平静さを取り戻していた。昨日、長蛇の列をなし、「ああ、納豆がない！ 納豆がない！」とパニックの人までいた状況は何だったのだろうか？> コスモ石油の流言飛語といい、日本人は歴史に何を学んでるのだ。03/15 21:45

原発事故、最悪の事態を恐れて、一家で関西方面に避難中です。首都圏に住む誰もが、できればそうしたいところでしょうが、みな仕事とかいろいろ事情があつてできないのでしょうか。03/18 00:17

でもうちは、フリーな仕事でPC・ネットがあればどこでもできるし、子どももほとんど春休み、ウイークリーマンションを借りれば安くつくということで、思い切って逃げてきました。完全な「難民生活」です。とりあえず、1週間ほど滞在して、様子を見るつもりです。03/18 00:17

地震は何とか身をお守りして安全を守ることができても、目に見えない放射性物質だけは、ヤバイ！と思った時にはもう手遅れ。身をお守りすることはできません。三十六計逃げるにしかずです。03/18 00:17

関西での新発見①：関東では、駅などのエレベーターで、歩く人用に右側を空けるが、関西では逆に左側を空ける。外国に行つて車で道路を走つた時のようなカルチャーショックを感じた。名古屋あたりはどちらを空けるのだろうか？03/18 00:33

昔『東京に原発を！』という本があつた。今こそ「東京に原発を！ 大都市に原発を！」と叫ぶべきだろう。そうしたら、原発の危険性、「必要悪」と言つてしまえない「不必要性」が理屈抜きで分かるだろう。03/18 05:42

福島第一原発の事故で、米政府が技術的な支援を申し入れたのに対し、政府が断つていたと民主党幹部が明らかにした。（読売）米政府の支援の打診は、11日に行われたが、原子炉の廃炉を前提にしたものだったため、政府や東電は冷却機能の回復は可能で、「米側の提案は時期尚早」と、断つたという。03/18 11:44

東電のみならず、政府も国民の安全より、原発の存続を第一に考えていることが明らかになった。もし事態が悪化し、人命被害が出たら、菅政権は退陣もの、東電幹部は刑事責任が不可避になろう。菅首相は今からでもアメリカ政府に全面支援を求めるべきだ。政府はいつから反米・自主独立路線になったのか？03/18 11:44

今回、命がけで放水活動を行った自衛隊員や消防隊員らには、生涯年金のようなものが保障されてしかるべきだろう。一方、東電幹部には、適用できるあらゆる法令をもって罪状を問い、厳罰に処すべきだ。03/20 09:00

また、半世紀間日本の原子力政策を推進してきたのは自民党長期政権であつたとしても、それを継承し、クリーンエネルギーとして原発を推進した民主党政権の責任も問われなければならない。03/20 09:00

日本の18ヶ所55基の原発の即時操業停止、廃炉を求める「原発違憲訴訟」を起こそう！03/20 09:00

どうりでいつもの会見、東電とダブる気がした。保安院で経産省の機関で、「原子力安全」が頭につくんですね。RT @ http://twitter.com/masataka_ishida 外国人記者との会見で、これからの原発政策について聞かれた保安院、西山英彦審議官は「災害に強い原発を作り」と明言した。03/21 23:14

22日午後、福島・田村市の避難所に、東電・鼓紀男副社長らが謝罪に訪れた。しかし、住民からは「今まで東電が言ってきたのは何だったんだろう。憤りを感じますね」といった声が聞かれた。(NNN)今頃?しかも社長じゃなく副社長!住民らはおとなしすぎる。諸外国なら袋だたきにあっているだろう。03/22 19:39

いつまでも状況が遅々として進展しないので、とりあえず電気が原子炉まで通ったのを受けて、ひとまず埼玉に戻ることにした。関西は異文化圏という気がして、外に出ても外国にいるかのように馴染めなかった。03/24 18:47

関西で発見したこと②:大阪の地下鉄で、全面ボディペイントのマルハンの広告車両を見た。賭博企業が公営地下鉄のボディを買いとるとは、日本もつくづくおかしい国だと思った。03/24 18:50

地震・津波が押し寄せた時予想される事態:風力発電=壊れるだけ。太陽熱発電=壊れるだけ。小規模水力発電=壊れるだけ。地熱発電、波力発電等=やはり壊れるだけ。大規模水力発電=ダム決壊で水害。火力発電=大規模火災。原子力発電=放射性物質まき散らし。さて、クリーンなエネルギーは?

私が前からしていること。夏は極力冷房を使わない。使っても設定温度28℃。冬も室内温度は10℃~15℃で厚着する。無駄な電灯をつけない。部屋が暖まったらすぐ暖房を消す。車は乗らない。チャリか歩く。等々03/25 00:06

私が前から思っていたこと。公共機関や商業施設(そしておそらく大部分のオフィスも)の冷暖房が数度は強すぎる。特に、冷房をする期間が長すぎる。それから、そうした施設の電灯が明るすぎる(夜の衛星写真を見れば一目瞭然)。等々03/25 00:10

省エネ、節約は経済を萎縮させるから、経済成長にとってはマイナスとなろう。しかし、資源を大切に使い、自然環境を守ることと、成長神話をあくまで追い求めることのどちらが正解なのか?もうそろそろ、成長神話の呪縛から解放され、ほどほど豊かに平等な社会を目指すべきと目覚める時ではないか?03/25 00:16

日本の皇室が、西欧や北欧の王室に一歩近づく出来事とは言えよう→那須御用邸の浴場、避難者に開放へ 宮内庁発表 <http://t.asahi.com/1r9c> 03/25 00:24

セ・リーグ(=読売ジャイアンツ)のセンス(の悪さ)は、昔からどこか自民党のそれとダブる。今回は、世論と民主党政府の意向によりやく折れたということか?→セ・リーグも4月12日開幕 4月は東京ドーム使わず <http://t.asahi.com/1r5b> 03/25 00:28

「朝日」オピニオンの吉岡齊氏、「原発賠償国は負担するな」の意見、全く同感03/25 10:42

すべての被災者にベーシックインカムを!→「被災全世帯に無利子で10万円」 <http://yj.pn/A61gCs>

#yjfc_0311eq_reconstruction (被災地復興への取り組み) 03/25 16:56

2011年の日本の経済成長率は-10~20%に落ち込むのではなかろうか?その後、「復興特需」で一時的にV字回復するだろうが、戦後復興のようにそのまま成長を続ける要素はないと思う。そういう意味で、今回の震災は「日本沈没」の本格的な始まりかもしれない。BI導入等大胆な転換なしには。03/26 17:59

日本でこそ、「すべての原発を廃止しろ! 原発に頼らない社会を!」をスローガンに、今後大規模な運動を進めていかなければならない。微力ながら私も参加したい。→「ドイツで原発廃止デモ 25万人参加」 News i-TBSの動画ニュースサイト <http://t.co/qTgdKMb> 03/27 10:21

東電がいかにデタラメな組織かがよく分かる。素人の私でさえ、3号機がプルサーマルであることを知り、半減期の長いプルトニウムのプの字も出ないことを疑問・不安に思っていたのだが...Reading:NHKニュース 東電 プルトニウム分析を依頼 <http://nhk.jp/N3uu6GWA> 03/28 00:04

私は、あることないこと面白おかしくとりあげる週刊誌は新聞広告だけ見て全部読んだ気になる口だが、週刊誌も時にテレビ・新聞の報じない真実を報道する。大相撲八百長問題しかり、前回衆院選で民主大勝をいち早く予想もした。そして今回の原発事故。今週号の「週刊現代」は、今知りたい旬の情報満載！03/29 00:06

原爆許すまじ、原発許すまじ、東電許すまじ。核兵器廃絶！ 原発廃炉！ ノー・モア、ヒロシマ、ナガサキ。ノー・モア、チェルノブイリ、フクシマ。03/29 00:10

やっぱり。事故後2週間以上たって、ようやく…。しかも、マスコミは今になってやっとプルサーマルの存在を明らかに…。放射能を甘く見るな！怖いのは「風評被害」より楽観的な予断の流布だ。→土壌から微量プルトニウム 福島第一原発敷地 東電発表 <http://t.asahi.com/1t0h> 03/29 07:41

政府は同時に、現経営陣の経営責任を徹底的に追求したうえ一新し、エネルギー政策を根本的に転換してから再生させるべきだ。→東京電力の一時国有化案、政府内に浮上:YOMIURI ONLINE（読売新聞）<http://t.co/LatDuRp> via @http://twitter.com/yomiuri_online 03/29 10:02

「朝日」に各国からの支援物資の一部が載っていたが、毛布、食料等が多い中、アメリカとフランスだけは、原発事故対策関連物資が大部分を占めているのが目を引いた。両国とも日本より原発を多く抱える原発大国。事態の深刻さをよく認識しているのだろう。03/29 10:04

「がんばろうニッポン！」とはよく聞かすが、私は「もっとモノ言おう日本人」「もっと怒ろう日本人」、そして「自分自身でよく考え、ともに行動しよう！」と言いたい。そうでないと、たとえ震災復興や原発危機の克服は可能であったとしても、壊れかけたこの国を救うことはできないかもしれないから。03/29 14:15

がん患者に「あなたは手術すれば50%の確率で助かるでしょう」と言うのと、「手術しても50%はダメかもしれません」と言うのでは、患者の受け止め方は全く違ってこよう。さらに、有利な点、不利な点をそれぞれ付け加えればなおさらだ。今、政府、マスコミが言っていることは、前者と同じだと思う。03/29 14:22

大切なのは、「あなたは手術すれば50%の確率で助かるかもしれないけれど、同じ確率で失敗するかもしれません」と、言い面、悪い面すべての情報とともに告げることだろう。それをどう受け止め、判断し、行動するかは、患者自身の自己選択権の問題だ。03/29 14:22

たばこを1日1箱吸っても、「直ちに人体に影響のあるものではない」だろう。しかし、長期間喫煙を続ければ、確実に人体に悪影響を与え、死さえ招くことは、今日否定する者は誰もいまい。JTがもし、上記の理屈でたばこの有害性を隠蔽してCMを垂れ流し続ければ、それは犯罪行為にも等しいだろう。03/29 14:28

今日、開店直後のスーパーを2軒回り、納豆、牛乳、ヨーグルトをゲットしてきた。震災前は納豆、ヨーグルトは私の常備食だった。昼食に納豆を2週間ぶりに食す。文字通り「金のつぶ」だった。03/30 18:10

度し難いのは、東電を含む各電力会社の労働組合連合組織＝電力総連が、今回の事故に一切口をつぐんでいることだ。16日に震災に向けた会長メッセージを発しているが、そこでも事故についてはひと言も触れられていない。労使一体となり原発を推進してきたため、思考停止状態に陥っているのか？03/31 15:33

首相はじめ、政府関係者必読→「チェルノ作業責任者 福島語る」http://yj.pn/N8mzD#yjfc_nuclear_fuel（原子力）04/02 12:56

駆け出しの編集者時代の若き日、今の私と同年代の氏を藤沢のご自宅にうかがった頃のことを思い出す。今この時の日本を、どう評されていたか？ ご冥福をお祈りする。「評論家のいいだもも氏死去」http://yj.pn/lfT1xn#yjfc_obituary（おくやみ）04/02 16:22

生活保護水準以下の生活を強いられている人が1千万人はいるということ。一方で、空前の義援金。すべての被災者にベーシックインカムを！そして、すべての人にベーシックインカムを！今こそ：生活保護200万人に迫る 1952年度以来の水準 <http://t.asahi.com/1xvw> 04/05 21:32

国民の安全を守る国の立場として当然。日本もBSE問題で、アメリカがいくら「安全だ」と言っても、米国産牛肉輸入を認めなかった。：「印 日本食品の輸入を全面禁止」 http://yj.pn/ZG-Q63#yjfc_japanese_food_import（日本産食品への反応）04/06 09:35

あまりに当然。というか、まだ留まっている妊婦らがいるのか？「風評被害」より情報隠しの方がどれだけ恐ろしいか。：「妊婦ら退避へ 飯舘村が独自に」 http://yj.pn/p2vtnJ#yjfc_local_attending_fukushima_nuclear_plant04/06 11:58

日本ではデモのようなストレートな政治行動は拒絶反応が強くて人が集まらない。なら、遅くとも夏頃までに、有名アーティストをオルグして、大規模な反原発コンサートでも開いたらどうか？ 老若男女10万人も集まれば、世界中から注目されるだろう。場所は福島にわりと近くて、かつ安全で涼しい所は？04/06 23:31

II. 東電を絶対に許さない！

この国は犯罪大企業、破産大企業を救い続けてきた 2011-05-30

政府は東京電力の存続を前提に、どうにかして国民的合意を形成したうえで公的資金の投入なり増税により（つまり国民に負担を押しつける形で）帳尻を合わせようと画策している様子だ。通常このような重大犯罪を犯した企業は、刑事的・民事的に徹底追及したうえで、社会的に存続は許されないのが世界の常識であろうが、この国でそうした民主国家の常識は通用しないようだ。

過去の歴史を見ても、高度成長期に相次いだ「公害」事件の原因企業の例がある。「公害」の代名詞「ミナマタ」として世界に名を知られるようになった水俣病の原因企業チッソは、現在ではJNCと名を変えて液晶生産の世界的企業に生まれ変わっている。また、第二水俣病ともいわれた阿賀野川有機水銀中毒事件の原因企業・昭和電工も、カドミウム汚染によるイタイイタイ病の原因企業・三井金属鉱業も、現在に至るまで健在だ。いずれの企業も、国とともに責任を回避しようとし、被害者は正当な補償を受けるために、裁判闘争等長期に及ぶたたかいを余儀なくされた。また、同時期に発生した森永ヒ素ミルク中毒事件でも、国民的な森永製品不買運動が巻き起こったが、結局森永乳業は生き残り、現在でも日本の代表的な食品メーカーであり続けている。

思えば、日本の「公害」の原点である足尾銅毒事件と原因企業・古河銅業（現在の古河機械金属）の例が、日本の資本主義社会における「公害」をはじめとした企業犯罪と国、国民大衆との関係を象徴している。当時の国家権力は徹底的に原因企業を守る立場を貫徹し、被害者を警察権力を動員して弾圧し、ひとつの村を強制的に廃村にしてまで古河銅業を守ったのであった。

このことは、19世紀後半に、明治政府により殖産興業の名の下に、国家権力によって資本主義化が推進された後発資本主義国であった日本資本主義が、自生的に資本主義が成立・発展してきた欧米諸国のように良きにつけ悪きにつけ市場原理に委ねられることがなく、常に国家の庇護を受けて成長を続けてきたことと無縁ではない。そうした国家と企業の歪んだ関係が、戦後の民主化された経済体制の下でも生き続け、上述したような「公害」を生み、その責任を国家・企業一体となって回避することを許し続けてきたのだ。

このような日本の悪き資本主義の習性は、高度経済成長が終焉し、バブル崩壊によって経営危機に陥ったメガバンクらへの公的資金の注入にまで引き継がれた。バブル期は強引に中小企業や富裕層へ「押しつけ融資」を行っておきながら、いざバブルがはじけるや、手のひらを返したように「貸し渋り」「貸し剥がし」をするような企業倫理のひとつかけらもない大手銀行を、当時の政府は何のおとがめもなしに国民の税金を投入することによって救済したのである。そのあおりで多くの中小企業が倒産し、破産して自殺にまで追い込まれた人々が少なからずいたにもかかわらずだ。そして、唯一の例外ともいっていいのが、山一証券と北海道拓殖銀行の経営破綻ぐらいであった。

このように、犯罪大企業、破産大企業を救済する理由として、常に政府はそれらの会社が破綻した場合の「社会的・経済的影響」をあげるが、影響をもろに受けるのは利害関係のある大企業仲間であって、われわれ国民の生活ではない。もし今、東電が潰れたとしても、損をするのは大株主や融資をしている大銀行らであって、われわれ東京電力に電力を供給されている国民は、別の電力会社が経営を引き継げば何の問題もない。むしろ電力が自由化され、世界水準まで電力料金が下がれば、大いに利益を受けるだろう。

資本主義の総本山・アメリカでは、サブプライムローン問題によって経営破綻したリーマン・ブラザーズさえ救済されず、その結果、「リーマン・ショック」による世界経済の危機をもたらしたことは記憶に新しいが、日本政府であったら何が何でもリーマン・ブラザーズを救済したであろう。

こうしてみると、「東電存続」を当然視している今の政府の動きも、さして不思議ではない。いや、もし民主党政府が東電に対して、はき出せるだけの金をはき出させた上で破綻させるなり、一時国営化した後に新会社へ再生（その場合、送配分離は最低条件となろう）させるようなことがあれば、むしろ日本資本主義の歴史の中では特筆的なこととして評価されることにさえなろう。

しかし実際には、文科省が公表した資料に基づき控えめに見積もっても、今後10年間に20万人、50年間に40万人発症するといわれるがん患者をはじめとした被曝後遺症患者に、国や東電が積極的に補償するはずもなく、被害者が裁判に訴えたところで、「因果関係が不明」ということで敗訴する可能性が高いのだ（広島・長崎の被爆者認定よりも困難だろう）。逆にもしそれまでに、日本にまっとうな政権が誕生して、彼らの生活と健康補償をきちんと行おうとしたら、

かなりの財政負担が強いられることになるであろう。人権・生存権無視の非人道的な政府のこの間の対応は、いずれにしろその代償があまりに大きい。

このように、私たちは1世紀半近くにわたり、資本主義のグローバルスタンダードが通用しない情けない国に住んでいることをまず認識しなければならない。その上で、今後もこうした国家と企業の共犯・共存関係を許していてもいいのか、私たちはしかと考えるしなければならない時である。

東電幹部は今からでも全国民、全世界に向け謝罪せよ！ 2011-07-29

東電の電気料金の領収書と一緒に、ポストにこんなものが入っていた。

節電へのご協力をお願い

東北地方太平洋沖地震により、当社の原子力発電所をはじめとした設備などが大きな被害を受け、立地地域の皆さまやお客さま、広く社会の皆さまに、大変なご心配とご不安、そしてご迷惑をおかけしていることを、改めて深くお詫び申し上げます。

福島第一原子力発電所の事故に関しましては、原子炉などの安定的冷却状態を確立し放射性物質の放出を抑制することで、皆さまが安心して生活いただけますよう、一日も早い収束に向け、全力で取り組んでまいります。

電気の供給力につきましては、追加供給力を確保してきておりますが、異常な猛暑による需要の急増が発生した場合などには、需給の安定確保に支障をきたす可能性があることから、今夏の計画停電の「原則不実施」の継続を目指し、引き続き、供給力対策を着実に実施してまいります。

また、皆さまには、地震発生以降、節電にご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。電力需給につきまして、今夏は、厳しい状況が続きます。皆さまには、大変なご迷惑とご不便をおかけいたしますが、引き続き、より一層の節電へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

東京電力株式会社

この会社は、あれだけの大事故、大犯罪を犯しながら、事故後社長は雲隠れし、1ヶ月以上もたってから現地の避難所を訪れ、被害住民の大きな怒りを買ったが、その後、6月に社長が交代してからも、国民に向けて正式な謝罪会見ひとつ行っていない非常識きわまりない会社だ。謝罪ならぬ「節電協力をお願い」という脅迫文の中で、事故を「東北地方太平洋沖地震により、当社の原子力発電所をはじめとした設備などが大きな被害を受け」と、まるで自らが被害者であるかのごとく装いつつ、「立地地域の皆さまやお客さま、広く社会の皆さまに、大変なご心配とご不安、そしてご迷惑を

おかけしていることを、改めて深くお詫び申し上げます」と、まるで道路工事で騒音・振動の迷惑をかけているくらいの軽いノリで「お詫び」している。そのうえで、またぞろ「計画停電」の脅し文句をちらつかせ、節電キャンペーンを2面、3面、4面を使って繰り返している。

震災直後の「計画停電」では、地震の恐怖と何が何だか分からない原発事故ショックで、粛々と従っていたが、事態がここまで明らかとなった現在、国民のどれだけが、「はいそうですか」と、従順に言うことを聞いているのか？ ほしい、電力会社が地域独占でなければ、私などつくにほかの電気会社へ乗り換えている。昔、いつまでたっても役人根性の抜けきらないNTTが嫌いで、住んでいたマンションにIP電話が開通するや直ちにNTTを解約し、また、インターネットプロバイダーも、USENやYAHOOBBを使っていた時にトラブルがあるや、すぐに他のプロバイダーへ乗り換えた私としては、これだけの仕打ちを受けた東電を解約できないことが我慢ならないほど悔しい。政府に対しては、「とはいっても、国民の選んだ政権でしょう」と言われれば、確かに形式的にそういうことにはなるが、地域独占の電力会社は、戦前からの国策事業で、戦後もGHQの占領政策の一環として育成されたわけだから、われわれは一方的に自由競争の原理に外れる独占企業を押しつけられているだけだ。

事故の責任は今後ゆっくり、さまざまな刑事告発、民事訴訟、会社解体、究極的には他電力会社も含むすべての原発の停止・廃炉によってとってもらふことにして、とりあえずは、今からでも遅くない、社長はじめ経営陣が、日本中の報道陣、世界の報道機関を前に、正式な謝罪会見を行い、真摯な態度のかけらでも示すことから始めたらどうだ。それで許されるものではどうていないが、つもりにつもった国民の溜飲が、ほんの少しは下がるだろう。

待機電力と節電と省エネキャンペーン 2011-09-03

夏が終わり、久しく続いた「節電キャンペーン」も一息ついた感がある。そして、法的強制も伴ったこの夏の節電のおかげで、逆に日本は原発なしでも電力を何とかやりくりしていけることが証明されたかたちになった。

ところで、3.11以前の「節電キャンペーン」といえば、真っ先に思い出すのが待機電力の節約だった。つまり、コンセントに差しっぱなしの家電のコードを抜けば節電になるというのだが、その比率といえば、せいぜい家庭の全消費電力の数パーセントに過ぎない。一方で電力会社はオール電化住宅を売り物にし、家電メーカーは政府に「エコポイント制度」をやらせて、消費者に「買えよ増やせよ」と、電化製品の大量消費を勧めてきた。

経済のマイナス成長が進み、おまけにエネルギー消費の効率化が進むなか、日本の電力消費量はすでにマイナス成長時代に突入していた。

総括原価方式で絶対赤字の出ないからくりになっている日本の電力料金制度のもとでは、マイナス成長になっても一見困らなさそうに思えるが、原発というアヘンに手を染めてしまった電力業界は、それを維持していく莫大な費用が必要であり、さらにもっと多量のアヘン（原発新設）を手に入れる欲望を満たすために、電力需要がもっと伸びてもらわなければ困るのである。一方、世の中はやれエコだ、やれ省エネだという風潮で、それに消極的であっては企業イメージが下がってしまう。そこで思いついた策が、電力消費量にほとんど影響を及ぼさない「待機電力節約キャンペーン」だったというわけだ。

ところが、3.11で原発の存続そのものが危うくなると、今度は電力事情が逼迫しているから大幅な節電をしないと停電しちゃいますよとアピールする必要に迫られ、家庭の電力消費で大きな割合を占める冷蔵庫やエアコンやテレビの節電を呼びかけ始めたというわけだ。もっとも、これはあくまで一時的な緊急措置で、本気で世の中「ネガエネルギー」に走られたら、いちばん困るのは彼らなので、停止中の原発再開に見通しがついた時点でこの節電キャンペーンは「はい、そこまで」ということになり、「国民のみなさま、大変ご迷惑をおかけしました。そして、節電のご協力ありがとうございました。おかげさまでまた自由に電気が使えるようになりました。さあ、存分にお使いください」ということになるのだろう。いや、少なくとも彼らは間違いなくそう目論んでいる。

電力業界（そしてそれに操られた政府）というやつは、とことん身勝手な連中だ。そして、それに踊らされて忠実にそのキャンペーンに乗っている人々も、とことんお人好みな国民だ。

うちなどは電力を浪費する経済的余裕がないから、以前からずっと節電してきて、エアコンなど恐らくよその家と比べて半分も使ってないと思う。何年も前からとってもエコな暮らしをしているわけだ。しかし、すべてのコンセントをいちいち抜いたり差したりするほど酔狂でもない。

昨年同月の電力消費量が記入されている東電の請求書を数ヶ月分見たら、今年が昨年を大幅に下回っている月は1度も

なかった。ゴメンね東電さん、節電に協力できなくて (x..^;)

電力総連と電事連が運命共同体である本質的な2つの理由²⁰¹¹⁻¹⁰⁻¹⁴

民主党が原発推進路線へ舵を切った最大の要因は、よく知られるように電力総連を抱える支持母体＝連合の存在が大きかった。電力総連（全国電力関連産業労働組合総連合）は10電力会社で組織する電事連（電気事業連合会）と一体となって原発を推進してきた張本人だ。

かつて労働組合は、国民の大多数を占める労働者の利益を代表する組織としての役割を果たしてきた。敗戦1年後に結成された産別会議（全日本産業別労働組合会議）は、地域独占確立以前の日本電気産業労働組合（電産）などを有力組織とし、1951年、9電力独占体制確立前後には電産闘争という歴史に残る争議をたたかってもいる。そして、その後労働戦線の主流を担うことになった総評（日本労働組合総評議会）は、全国民的たたかいとなった60年安保闘争で主導的役割を果たした。

しかし、高度経済成長期に入ると、労働組合は春闘でベースアップをかちとる経済闘争中心の組織となり、経済成長とあわせて労使持ちつ持たれつを続けていくことになる。そうしたなか、かつて政治路線の対立から左右に分かれていた労働戦線も統一の機運が高まり、1989年に連合（日本労働組合総連合会）が成立するのである。

だが皮肉なことに、その直後にバブル経済が崩壊し、終身雇用・年功序列制度のもと、毎年春闘でベースアップをかちとり、定年退職で退職金を受け取り退職した後は、企業年金で死ぬまで安心という日本型の労使協調体制は行き詰まりを迎えることになる。

年功序列の賃金制度は能力給にとって代われ、終身雇用制度は希望退職・早期退職制度の導入などにより有名無実化していった。そしてなにより、戦後の一時期、全労働者の6割以上を誇っていた組織率も年々下降傾向をたどり、ついに20%を切った。

組織労働者がわが世の春を謳歌していた高度成長期でも、パート労働者、季節工など非正規雇用労働者は常に労働組合の埒外に置かれていたが、バブル崩壊後、いよいよそうした非正規雇用労働者の割合が急増するにつれ、労働組合は「一人は万人のため、万人は一人のため」といった本来の理想からますます遠ざかり、自己利益を守るため、非正規雇用労働者の権利などいっさいかまわないだけでなく、自ら進んで非正規雇用労働者の導入を使用者側にはたらきかけて自己保身を図るエゴ丸出しの組合も少なくなかった。

こうして労働組合は、戦後の国民の利益を代表する社会的団体から、一部の恵まれた労働者の利益を守る特権組織、単なる利権団体へと完全に変質した。高度成長期には労使協調で甘い蜜を吸っていた彼らは、状況が悪くなると、労働者全体の利益のために経営側とたたかうのではなく、弱肉強食の新自由主義経済に迎合し、自ら「勝ち組」として生き残るために、大多数の未組織労働者を蹴落として存命を図ろうとしたのである。

電力総連が電力資本と国が一体となって推進してきた原発政策に何の疑問も抱くことなく迎合し、むしろ積極的に旗振り役を務めてきた理由のひとつは、まさにこうした日本の労働組合の本質に根ざしている。

そして、ふたつ目のより本質的な理由は、労働組合運動存立の基本思想といってもいい「労働絶対価値観」である。「労働絶対価値観」の根源は、科学的社会主義の祖＝カール・マルクスの労働価値説に根拠を持つ。マルクスは労働者が資本家に賃金と引き替えに売り渡す労働力こそが社会的な交換価値と剰余価値を生み出すと主張した。だから、資本主義社会を支えているのは唯一剰余価値を生み出すことのできる労働者である、としたのである。マルクスは一方で、資本主義における労働は「疎外された労働」であるとも主張したが、マルクス以降の社会主義は、マルクスの主張の一面のみを取りだし、労働者の労働は神聖なもの＝尊いもの、したがって「働かざる者食うべからず」という命題を打ち立て、働かない者は怠け者（＝ルンペンプレタリア）というレッテル貼りを行い、彼らを排除の対象とした。

しかし、この「労働絶対価値観」こそは、彼らが打倒対象としたほかならぬ資本家階級にとってこそ、労働者階級を洗脳するための最大の倫理観でもあった。いってみれば、資本主義の全時代を通して、労働者階級は労資一体となった「労働絶対価値観」に洗脳され続けてきたのである。そして、その倫理観こそ、資本主義の経済成長を支える精神的支柱となった。

だが、20世紀末のIT革命は、社会的富を生む労働力を人間からコンピュータやロボットへ移行させる役割を果たした。もはや、労資一体の「労働絶対価値観」を人々に押しつけたところで、人々に十分な雇用を保証できなくなった。「

「労働絶対価値観」に囚われた仕事のない人々は、「自分は無能だ」「働かないことは悪だ」といった無力感と罪悪感にさいなまれ、物質的危機に精神的危機も抱えて、鬱状態から自殺したり自暴自棄になるという悲劇しか生み出さなくなった。

そうした時、失業者や非正規不安定雇用労働者たちを「**プレカリアート**」として束ね、彼らを「労働絶対価値観」から開放する希望の光として蘇ったのが、**ベーシックインカム**の思想である。労働は尊くもなければ、義務でも権利でもない、単に資本主義社会で生きるために必要なお金を手に入れるための手段に過ぎないということを、ベーシックインカムの思想は教えてくれた。そして、人々はただ生まれ存在するだけで「生きる権利」があり、そのための手段を与えられる権利があるとするのがベーシックインカムの思想である。ベーシックインカム思想はマルクス以前の時代から存在したが、生産力が向上し、先進国では国民が十二分に食って文化的な生活を営むにあまりある富が蓄積されている現代でこそ、その現実性が急速に高まったのである。

しかし、こうしたポスト資本主義的価値観は、労働組合という組織原理とは根本的に相容れない。韓国の**民主労総**（全国民民主労働組合総連盟）のように、ベーシックインカムにまじめに向き合い始めた労働組合もあるが、下手をするとベーシックインカムは労働組合の存在そのものの自己否定につながりかねない。したがって、日本の労働組合は、依然として「労働絶対価値観」の呪縛に囚われ続け、そうである限り、資本の側の「経済成長が雇用を生み、豊かな生活を約束する」という前世紀の使い古されたフレーズにしがみつくなれないのである。そしてその延長上に、「だから、経済成長のためには十分な電力が必要であり、そのためには『**安全な原発**』がなくてはならない」という結論が得られる。電力総連と電事連という双子は、労働組合と経営者団体という双子、労働と資本という双子として、資本主義誕生の瞬間に産み落とされた双生児の子孫にほかならない。そして私たちは、資本主義崩壊の時代を迎え、ようやく自ら資本主義の異端児として、「労働絶対価値観」から解放された主体となり、資本主義の双生児もろとも、歴史の彼方へ葬り去る使命を負わされているのである。

tweet 4.11～5.10

原発事故に唯一真正面から取り組んでいるマスメディア「週刊現代」。ふだん週刊誌に縁のない私が3週連続で買う。
04/11 16:57

福祉国家への道、ますます遠のく。今や日本再生への道は、ポスト資本主義を見越し、ベーシックインカムを基礎にした成長なきエネルギー自給の循環未来型社会しかない。：「子ども手当、10月以降廃止へ」http://yj.pn/3M0Bon#yjfc_child_allowance04/13 10:26

レベル7へ。テレビでは、まき散らした放射性物質の量、死者の有無をもってチェルノブイリとの違いを強調している。4基同時、長期間の放出には口をつぐみつつ。04/13 10:38

NHKで元内閣官房副長官の石原信雄が、危機に直面した権力の対応として、正直に「国民を不安がらせないこと」と答えていた。つまり、国民が危機に瀕するほど、正確な情報は隠されるということ。人類滅亡を前に主要国の首脳らがそれをひた隠しにしようとするSF映画の世界はノンフィクションだ。04/13 10:43

池上彰のたまわく、「国民は風評に惑わされず、科学的評価に基づいて行動すべし。」例えば、発がん物質が基準量以下含まれた食品よりゼロの食品を選び、科学的に安全性が十分確認されていないからといって遺伝子組換え食品を避ける私たちは、無知蒙昧な愚民ということ？04/13 10:48

今日の朝日に環境エネルギー政策研究所・飯田哲也所長の「原子力からシフトを 自然エネルギー50年までに100%に」が載っている。私の考えでは、その頃までに、超効率太陽光エネルギーを用いた各家庭・工場・事業所単位の完全エネルギー自給体制が確立していると思う。04/13 11:02

東電の免罪と現体制の存続を許してはならない。東電の発・送・売の分社化なら分かるが：「東電から福島原発部門分離案」http://yj.pn/Ua7uPi#yjfc_tokyo_electric_power（東京電力）04/13 11:36

松本健一氏と菅首相のごく常識的な会話の内容が、なぜ非難されるのか分からない。松本氏は文化人だから「政治的配慮」が足りなかったということか？「政治的配慮」って何だ。確かに政府は、原発周囲の放射能調査を綿密に実施し、今後の見通しを暫定的にも明らかにし、住民に詳しく説明する責任はある。04/15 15:55

本当のことを言ってもし解任ということだったら、これぞ愚民政策そのものだ。政府のやるべきことは、徹底した調査と情報公開・説明責任の徹底だ。：「松本参与解任を示唆 枝野長官」http://yj.pn/6v0dJN#yjfc_fukushima_nuclear_threat04/16 08:46

「東京原発」をTSUTAYAで借りて観た。思ったよりずっと面白くて笑えた。しかし、映画より奇なる現実のことを考えると、素直には笑えなかった。見てない人は一見の価値あり。それにしても、役所広司の東京都知事はカッコイイね^O^}04/16 15:39

「朝日」の2ヶ月ぶりの世論調査で50%の人が原発容認!? この結果をそのまま信じるなら、この間の「安全キャンペーン」の成果ともとれるが、それにしても日本人の「核アレルギー」ならぬ「核不感症」は驚嘆に値する。すべてに現状容認、変革否認のままでは、確実に日本は沈没するだろう。04/18 10:25

大規模な「アウターライズ地震」の発生が懸念され、再び大津波が発生する可能性があるなら、浜岡はじめ既存原発はもちろん、それ以前に福島第1で早急に津波防御対策をとるべきではないか。今度襲われたら、露出している炉心がさらわれ、それこそ一大惨事を招くことになってしまうだろう。04/18 13:31

福島県の避難民が被曝差別…。一方で、銚子漁港で獲れた魚の試食会に親子連れの列…。原発賛否の世論は真つ二つ。とても「ニッポンはひとつ」などといえない惨状。フクシマ事態さえなければ、今頃この国は本当に復興へ向けガンバロー！ということになっていたろうが、東電はさらなる試練を投げかけた。04/19 21:55

近くのスーパーは被災地支援と銘打って、福島と隣接県の食品を積極的に仕入れている。しかし、いくら「安全、安全」といっても、各自治体に任せきり、検査野菜もランダムで不十分な検査態勢で「安全宣言」されても、放射性物質が付着しているかもしれない食品をととも口にする気にはなれない。04/20 11:08

用があって、以前住んでいた家の近くのスーパーに行ったら、店の方針なのか、遠くから仕入れた野菜が豊富だった。そこで、さっそく静岡産のイチゴ（298円）を買った。イチゴを食すのは1ヶ月ぶり！ 私のような者にとっては、このようなスーパーの方がずっと消費者のためになる店だと思った。04/20 11:08

登録している某翻訳会社から、「震災がらみで翻訳ボランティアを募集」とのメールがきた。そこは翻訳者（社員も？）を安く使うことしか考えておらず、訳者にタダで単語集をつくらせ翻訳メモリをつくるような会社なので、多分翻訳者をタダ働きさせて儲けようとの魂胆とみて、そのままゴミ箱へ捨てた。04/20 16:34

福島産野菜の即売会場で放射線量計で野菜の放射線量を量っているシーンがテレビで出た。国の「安全宣言」が信用できない以上、スーパー等各小売店は店に何台か線量計を設置し、客に自由にに使わせるようにしたらどうだろう。それで汚染されていないことが確認されれば、私など福島産野菜を喜んで買う。04/21 10:59

「早く帰りたい」「2時間の一時帰宅じゃ何もできない」20km圏内の避難者の声。またある老婆は「みんな放射能にどれだけ汚染されているか知らないから...」と。正確な情報と健康被害を曖昧にしたまま、政府は住民を説得できるはずがない。必要なのは、すべてを明らかにし、核の危険性を説くこと。04/21 21:14

今政府が言っているのは、「たばこは少量なら全く健康に影響はありません。妊娠中の方もご心配いりません。間接喫煙など過度な心配は無用です。」と言っているようなもの。昔は通った理屈だが、今では誰にも通用しない。そうやって守っているのは、国民の命と健康ではなく、特定企業の利益だけ。04/21 21:43

何を今更。今まではコストがかかりすぎ、原発の方が安上がりで安全だったのではないのか？ 政府のエネルギー政策の方向性を早くはっきり提示しろ。：風力発電で原発40基分の発電可能 環境省試算 <http://t.asahi.com/27c304/22> 10:24

電気事業連合会の見解ではない。そこで働く者の労働組合の、事故から20日もたって出た見解。労使協調、労使一体、労使運命共同体のなれの果て： <http://www.denryokusoren.or.jp/20110331.pdf> 04/22 10:47

すべての被災者にベーシックインカムを！：「避難先で171世帯が生活保護」 http://yj.pn/xFmws0#yjfc_welfare_allowance_reduction 04/22 18:20

とりあえず代替クリーンエネルギーへの転換を早急に図るべき。将来的には、ポスト資本主義社会を視野に、自給自足型超効率ソーラーエネルギーの開発・普及をめざす。【原発の未来 国民投票実施中】 <http://kokumintouhyou.org> 04/23 00:18

去年引っ越した片田舎のこの町の町議選候補者は、広報を見る限りまともそうなのは1人いるかどうか。疑似民主主義の実体を見た気がする。変えるには投票じゃなくて立候補しかないだろう。若くて志ある者は、組織も金もなくてもどんどん立候補すればいい。これからはネット選挙の時代になるし。04/24 17:29

私も数年前に某党の公募で立候補しようとしたことがあるが、それも一つの手。多少主義主張が合わなくても、政党のバックアップを受けて当選した後なら、やりたいこととして次回に公認されなくても、任期中にきちんとした仕事をすれば有権者はちゃんと評価してくれるだろう。04/24 17:29

「あの日」から、何をしても気持ちが満たされない。何を見ても、何を聞いても、心から笑えない。心にぽっかり穴が空き、ブラックホールのように感情を吸い込んでいく。巨大な揺れが日常というモザイクを破壊し、巨大な波が喜怒哀楽に満ちた記憶を洗い流し、そして目に見えぬ微細な悪魔が命を脅かす。04/24 17:46

国民的不安症候群—ここから私たちはどこへ脱出すべきなのか？「あの日」の記憶を無理矢理消し去り、過去の日常を取り戻せばいいのか？いや、この不安と正面から向き合い、失ったものを奪い返し、それを過去と決別した未来という日常の上に植え込むまで、苦闘を続けなければならないのだと思う。04/24 17:47

橋下は嫌いだ、この政策は支持する。他の知事たちも続け！：「原発の新規建設・延長を停止」橋下知事、代替策検討へ <http://t.asahi.com/29yi> 04/28 00:04

今更ニュースでもなかりや。しかし、朝日は最近、徐々に、かつ遠慮がちに、脱原発に論調が傾いてきている。この程度の新聞ひとつもなかりや、日本はとても民主主義国などとは言えない。：原発安全、ウソだったんだぜ 反原発曲、ネットで話題に<http://t.asahi.com/29uo> 04/28 00:08

「最近の科学の使われ方は、娯楽時代劇に出てくる悪代官の用心棒を思い出させる。刀を抜かないのが本物の剣の達人だが、この用心棒はやたらと剣を振り回す。災害をもたらす地球の営みの中で、危険を伴う際どいことをやる時に、科学がこの用心棒のように使われる。」（石橋克彦・神戸大名教授）04/28 10:28

行きつけのスーパー「K」グループは、北関東に拠点を置くため、恐らく生産者との関係を考慮して、野菜・果物・肉を中心に、福島・茨城・栃木・千葉県産の食品が大部分を占めている。だから、「いざ買い出し！」と思って行っても、いつもの半分も買えずに帰ってくる。04/28 18:02

また、納豆が品薄の時はメチャ高かったし、今は卵コーナーで唯一地元産のノーブランド商品の値段が、福島産や茨城産の一見高そうなパックより割高の235円もした。（買わなかった。）当然経営陣は基準値以下の食品は安全と確信しているのだろうが、それにしても腑に落ちない。今後の利用は要再考。04/28 18:03

地元住民だけでなく、日本中が許さない！そうじゃなくても危険な浜岡。ただちに運転停止しろ！：「浜岡3号機7月までに再開計画」http://yj.pn/N8mzD#yjfnc_nuclear_fuel（原子力）04/28 18:33

最後の1円まで、役員の個人資産も含め絞りきった後、東電解体→新規事業のスタートしかない。最後まで懲りない面々なのだから.....：「東京電社長 賠償免責あり得る」http://yj.pn/Ua7uPi#yjfnc_tokyo_electric_power（東京電力）04/28 18:38

ただただ痛ましい。一義的には情報も金も出さずただ出ろという政府の責任だが、保護者としての親の責任も問わざるを得ない。子は親も社会も選べない。：「飯舘村3地区 子ども45人残る」<http://yj.pn/XBfuzS>

#yjfnc_fukushima_1np_evacuation04/29 08:34

（続き）たとえどんな困難な事情があろうと、私ならサラ金で借金をしてでも子供だけは逃がす。危険性を甘く見ているのなら、長年の歴史も含め政府の責任は地球ほど重い。民主主義先進国ニッポンで、どうしてチェルノブイリの悲劇が繰り返されなければならないのか？私たちに何かできることはないのか？04/29 08:41

朝日新聞社「ニッポン前へ委員会」の広井良典千葉大教授、震災を機に「“農業版ベーシックインカム”“若者版ベーシックインカム”など、都市から農漁村への再分配や、思い切った若者への支援政策」を提起。05/01 10:47

水俣市の緒方正実さん（53）は、東京電力福島第一原発の事故にふれ、「水俣病発生当時を思い出し、胸が張り裂ける思いだった。経済を優先して世界に類をみない公害を起こしてしまった水俣病の教訓が活かされたか、疑問に思う」と語った。<http://t.asahi.com/2bko> 05/02 10:17

水俣病被害者互助会の佐藤英樹会長（56）は「水俣病は国や県が全容解明をしないことが問題を長びかせている。（福島原発の事故は）水俣病の教訓を生かしてきちんと全容を調査しないと、放射能の被害実態もうやむやになるだろう」と懸念を述べた。： <http://t.asahi.com/2bko> 05/02 10:19

【福島原発震災（70）】祝！子どもたちを放射能から守る福島ネットワーク発足...福島に250人の父母たちが結集：<http://fukurou.txt-nifty.com/fukurou/2011/05/post-bde6.html> 05/02 11:03

更に①新設・再稼働は行わない、②原発ゼロまでのロードマップを示すべし。政府が世界に向け「脱原発」宣言するまで、菅首相は辞めてはならない。：「首相 G8で新エネ政策を表明へ」http://yj.pn/pmkpu0#yjfnc_alternative_energy_sources05/02 11:12

さらに反対の声を！：原発反対、原子力委に意見急増 事故後に6500件<http://t.asahi.com/2buz> 05/02 16:42

O111中毒事件で「焼き肉酒家えびす」は潰れるだろう。だが、自己保身と責任逃れの果てに、世界の重大犯罪企業は延命するのだろうか？この不条理を絶対に許してはならない。：東電「賠償能力に配慮を」1次指針策定直前、紛争審に

<http://t.asahi.com/2d0d> 05/05 10:35

安全な原発。冷たい太陽。青いバラ。有能な政治家。正しい戦争。望ましい殺人。クリーンな政治。白いブラックホール。フェアな相撲。ヘルシーなたばこ。健全なギャンブル。現実にあるものは？ 単なる形容矛盾？05/05 11:09

事故後初めてまともな対応をした。やっぱりこの人には、全世界に向けて「脱原発宣言」をしてもらうまでは、首相を辞めてもらっては困る。：「浜岡原発 全原子炉の停止要請」http://yj.pn/wjv7Bu#yjfc_http://match.seesaa.jp/afr.pl?hid=25&sid=kei-kitano:000205425770&k=review&ic=utf8_nuclear_http://match.seesaa.jp/afr.pl?hid=25&sid=kei-kitano:000205425770&k=power&ic=utf8_policy05/06 19:44

25年ぶりにデモに行ってきた～す。いざ、渋谷！05/07 12:27

日頃、寺島実郎の言説はラジカルで信頼できると思っていたが、原発事故では当初からの外れな発言が多く疑問に思っていたところ、今日のサンデーモーニングの浜岡原発の発言を聞いて、「こりゃ電力会社の毒まんじゅうを食わされた口だな」と確信した。05/08 10:35

昨日、「世界」（特集 東日本大震災・原発災害、原子力からの脱出、孫正義・小出裕章等執筆）を買った。「世界」を買うのは何十年ぶりだろう？ というか、金出して読んだことあったっけ？ 学生時代は「朝日ジャーナル」は読んで「世界」は読まない口だったから...05/09 19:49

内部留保の吐き出し、資産の全売却、役員個人の資産処分...、そして、最後に東電解体→発・送・配分離等の根本改革なしに、税金投入は一切認められない。：「東電 賠償で政府に支援要請」http://yj.pn/eQkgwB#yjfc_fukushima1np_compensation05/10 13:36

国民一人一人が今後の国の原子力政策に意見を寄せよう！→http://www.aec.go.jp/jicst/NC/tyoki/tyoki_oubo.htm：原発の役割、原子力委が再検討 今後20～30年 <http://t.asahi.com/2f8m> 05/10 17:23

柄谷行人のような人までデモに参加！その他、意外な文化人・知識人が続々立ち上がっている。60年安保以来の変革への予兆：相次ぐ原発デモ 若者や知識人の参加もhttp://www.asahi.com/culture/news_culture/TKY201105100320.html 05/10 17:35

NHK 7時のニュースでは「白紙」の場面のみ流れたが、後の教育テレビ手話ニュースでは「自然エネルギーへの転換」についての場面も。意図的だ。：「首相 エネルギー計画は白紙に」http://yj.pn/wjv7Bu#yjfc_http://match.seesaa.jp/afr.pl?hid=25&sid=kei-kitano:000205425770&k=review&ic=utf8_nuclear_http://match.seesaa.jp/afr.pl?hid=25&sid=kei-kitano:000205425770&k=power&ic=utf8_policy05/10 21:45

「自然エネルギーへの転換」、「可能か否か」の議論は、要は「やる気があるかないか」の違いだけ。政府のエネルギー政策も、やる気次第で180度の転換は可能。話は単純、なぜばなる。ただひとつ、原発利権に群がるハゲタカどもと手を切れるかどうかが鍵。05/10 21:51

III. 3.11批評

崩壊した「唯一の被爆国神話」 2011-04-15

フクシマ事態への人々の反応を見て、「日本は唯一の被爆国」という神話が完全に過去のものであることを認識させられた。それまで私は、日本人はヒロシマ、ナガサキの体験から、世界のどこの国の人々よりも核に敏感であると信じていた。しかし、フクシマ事態は、今や核への反応は諸外国の人々の方がはるかに敏感であり、日本人は平均して驚くほど核に対して鈍感だということを世界に示した。

まず、政府の対応が、これまで外国の核実験にことごとく抗議し、過去の大きな原発事故にも機敏に対応していたのに比べ、今回、自国民に当面の「安全・安心」しか発信せず、将来の健康被害に一切口をつぐみ、適切な対応をとっていない無神経ぶりにあきれるばかりである。正当にも放射能被害を恐れる国民に対して、企業や役所がその食堂に原発周辺でとれた農産物を積極的に購入したり、官房長官がそれを食すパフォーマンスを演じるなど、全く理解不能だ。O157の風評被害にさらされたカイワレダイコンとは、問題が全く異なるのだ。

確かに放射能に汚染された周辺農地や漁場で生計をたてる人々の不安や苛立ちは理解できるし同情するが、それ以上に、安心・安全なものを食べたいという消費者心理はあまりに正当すぎる。政府としては、いくら金がかかろうが、被害農民・漁民に最大限の補償をすること、それと同時に、消費者の健康を守ることを、まず第一に考えるべきだろう。

30キロ圏内に今も暮らす住民、微量ではあれ汚染された食品を平気で買う消費者は、鈍感というより「諦め」が先立っているのか？（もし政府・マスコミの「安全キャンペーン」が功を奏した結果だとしたら、これこそ悲劇としかいいようがない。）

しかし、世の中には諦めていいこととそうでないことがあるはずだ。自分や自分の家族・子孫の将来にわたる健康を、「生活のため」「仕事のため」「～～のため」と、諦めていいはずがない。諦める前に、こんな悪夢を現実のものとしてしまった犯罪者らを追及し、安心・安全を取り戻すまでたたかうべきだろう。そのような元気の悪いお年寄りや障害者がいたら、回りの者がその人たちの分までたたかうべきだろう。

もし今後、事態が収束しても、東電がその責任を曖昧にしたまま救済され、全国の原発もそのまま存続し、フクシマ周辺住民の将来の健康を含む生活保障も十分になされないまま、何ごともなかったかのように元の生活に復するとしたら、日本人は世界一従順で忍耐強くおとなしい国民として、世界中から同情よりも冷笑を買うことになるだろう。

原発事故一億総責任論のまやかし 2011-05-03

先の戦争に関して、戦後「一億総責任論」が唱えられたように、今回のフクシマ事態に対しても同じような論調が見られる。いわく、「高度経済成長を謳歌し、その結果大量の電力を消費し、原発を必要な社会にした責任は、日本国民全体にある」云々。また、その延長線上で、「東京電力は東北地方の福島に原発を建て関東地方に電力を供給してきた。都会の人間はそのことの反省抜きに原発事故を批判することなどできない」、といった意見があるかと思えば、一方では、「原発のある地元は多額の交付金・補助金によって潤ってきた。金と引き替えに原発を自ら受け入れておきながら、事故が起きたからといって政府や東電を非難できるのか」、といった批判もあり、それに対しては、「過疎地の農漁民の生活実態をあまりに知らな過ぎる議論だ。われわれだって喜んで危険な原発を受け入れたわけではない。生きていくために仕方のない選択だったのだ」、という再批判がなされている。

たしかにこれまで、原発は反対と考える都会の人々でも、多くは省エネにはさほど熱心でなく、大衆消費社会にどっぷりと浸り、日々消費される電力が原子力、それも都会から遠く離れた過疎地から供給されているという事実に思いをはせることはほとんどない一方で、原発を受け入れた地方の市町村議会では、「これで俺たちや働かなくても左うちわで暮らせるわい」といったような不謹慎な言葉がささやかれたのも事実だろうし、それによってもたらされた大金で不釣り合いな箱モノも少なからず作られただろう。

そうした反省に立てば、「原発一億総責任論」は倫理的・道徳的側面からは否定しえない説得力があるが、そのことが原発社会をもたらした政治・経済的力学を隠蔽するようなことになっては断じてならない。

原発を作り出し、必要とした者は、第一義的には電力資本とそれに連なる巨大企業であり、原発によってもたらされる利権に蟻のように群がってきた腐敗した政治家や官僚、御用学者、そして地方の有力者たちである。国民は一度だって、電力が足りないから原発を作ってくださいと彼らにお願いしたことはないし、逆に原発は危険だから作るべきでない

と主張する一部の人々や、農漁村のきれいな環境を汚す恐ろしい原発を持ってくるなど反対した地元農漁民の声を抹殺しようとしたのも彼らであった。

さらに大きな歴史の流れから見れば、戦後の高度経済成長と大衆消費社会をもたらした現代資本主義が、その維持・発展のために、その循環器的機能を果たす役割を原発に求めたのが歴史的真相であろう。都市と工業が大量の電力を必要とする一方で、政府は戦後一貫して農漁業を切り捨ててきた。その結果、農村部の若年層を都市の労働力として吸収し尽くし、農漁民層の高齢化を招いた。そして、高度経済成長が一段落し、グローバル経済に生き残るための農業政策の根本的転換が求められるようになって、まやかしの「食糧自給率幻想」とおごりな農業保護政策により農漁村のいっそうの疲弊化をもたらした。そうした状況下で、札束を結わえつけて55基もの原発という怪物を地方に押しつけてきたのが、今日の日本の原子力発電の実態である。われわれはいやがうえにも、そうした社会に身を置かざるをえなかった。

しかし、21世紀に入り、高度工業社会がIT社会にとって代われ、資本主義そのものが終焉を迎えようとしている現在、エネルギー政策自体も根本的転換を迫られるようになっていた。いわゆるグリーンエネルギーとかクリーンエネルギー政策といわれるものがそれである。

フクシマ事態はそのような歴史の大きな転換点で起こった。だからこそ、これを契機に、日本は明確に脱原発社会へと歩を進めなければならないし、そのためのチャンスが与えられたと考えるべきであろう。

これは一種の革命である。革命には反革命がつきものである。反革命勢力は、古い体制を支えてきた反動勢力である。フクシマ事態をもたらした張本人たち、電力資本とそれに連なる巨大企業であり、原発によってもたらされる利権に蟻のように群がってきた腐敗した政治家や官僚、御用学者、そして地方の有力者たちである。過去のいかなる革命も、反革命勢力の掃蕩なしに成功したことはない。また一方、革命の側に立つ勢力の内輪もめも、多く革命を頓挫させてきた。過去のいきさつや些細な利害の対立にとらわれず、フクシマ事態を前に、はっきりと脱原発の立場に立つ人々は、最大限に一致団結して反革命勢力とたたかい、脱原発社会を実現させなければならない。そうしてこそ、初めて歴史の歯車は一步前へ動くのだ。

すべての成人男女に「国民投票的」立場表明が求められている 2011-05-04

東浩紀氏が1年間担当していた朝日の「論壇時評」は、しばしばベーシックインカムを取り上げていたこともあり、いつも彼の鋭い論評に共感させられていた。ところが、同氏が4月26日に福島県飯舘村を訪ねて書いた朝日の寄稿文にはがっかりさせられた。目に見えぬ放射線の降り注ぐ非日常の世界を訪れながら、そこから伝わってくる物書きとしての鋭い感性の響きが全く感じられない平板な文章だったからだ。それはおそらく、自身述べている「原発推進でも反対でもない」という氏の立場性からくるものであろう。

たとえば、ベーシックインカムについては、「反対でも賛成でもない」という立場の人はたくさんいる。私はむしろ、反対派の人も含めて、粘り強くベーシックインカムと一緒に推進していくよう説得しなければならないとは思っても、ベーシックインカムに対する立場を明確にしないからといって、誰も（たとえ言論活動に携わる人であっても）非難するつもりは毛頭ない。

しかし、3.11以降、この国の原子力政策に「賛成でも反対でもない」もしくは「関心がない」という立場は、少なくとも言論活動に携わる者としてはあり得ないどころか、許されないと私は考える。それは言論人としての思考停止状態を暴露するものであり、責任放棄といってもいい。ちょうど戦時に、その戦争に賛成か反対かの立場表明を迫られるように、今この国では、すべての成人男女に「国民投票的」立場表明が求められているのだと思う。

私はなにも、東浩紀氏だけを非難しようというのではない。非難するというのなら、原発反対である私の立場からすれば、電力会社の広告塔の役割を果たしてきた文化人や芸能人こそ真っ先に非難する対象だ。彼らからは、未だに自己批判や反省の弁さえ聞こえてはこないのだから。

私はただ、現在進行形である人類史上まれに見るフクシマ事態を刻一刻目撃しながら、それに対して感情麻痺した人々がいることが信じられないだけだ。もう一度いうが、今の日本は戦時にも等しい非常時であり、フクシマ事態に対してすべての成人男女に「国民投票的」立場表明が求められているのだ。

核兵器とともに世界中の原発の廃絶を！ 2011-05-06

東日本大震災とそれに続く幾度も余震で、「日本沈没」を思い浮かべた人も少なくないと思う。私は震災後、2006年公開の草薙剛主演の映画「日本沈没」をTSUTAYAで借りて改めて見たが、数年前に見たときには全く気づかなかったある疑問を感じた。それは、日本の国土の半分以上が水没したのに、原発の崩壊による核の影響については全く触れられていない点だ。（フクシマ事態以前にそのことに全く気づかなかったのは、原発には反対と思いつつ、知らず知らず「安全神話」にマインドコントロールされていた不覚ゆえ、内心忸怩たるものがある。）

なるほど、小松左京の原作が発表された1973年当時、日本にはまだ数基の原発しか建設されていなかったもので、作者がそのことに考えが及ばなかったことは理解できるし、また間を置かずに制作された最初の映画も同様だが、2006年版映画では、日本沈没を食い止めるためにプレートに打ち込まれる強力爆弾が原子力でないという設定にもかかわらず、「じゃ、原発はどうなったの？」という疑問は当然制作スタッフの間にわき起こったはずである。だから、その問題はわざと封印されたとしか考えようがない。TBSがスポンサーの映画だから、当時正面切ってその問題に触れられなかったのだろう。（ちなみに、映画のラストのテロップを注意して見ていたら、協力会社の中に東京電力前橋支社だかの名前もあった。）

日本沈没に限らない。私はSF映画ファンだが、かつて見たハリウッドの終末ものSF映画で、この問題に触れた作品はひとつも記憶に浮かばない。「アルマゲドン」や「ディープ・インパクト」のように、地球に向かう小惑星の軌道を変えるために核の力を借りるという核をプラスイメージで扱う設定はあっても、「2012」や「デイ・アフター・トゥモロー」その他諸々の地球・人類滅亡ものの映画のどこにも、そうした凶暴な自然の力が世界中に大災害をもたらすにも関わらず、それに輪をかけて世界中の原発が爆発して核汚染が地球を覆いつくしたなどという設定は見たことも聞いたこともない。（韓国映画「TSUNAMI」も全く同じで、舞台である釜山市内の海雲台（ヘウンデ）海水浴場から20~30km圏内に古里（コリ）原子力発電所があるので、100mの高さの津波が押し寄せたらひとたまりもなかりうが、映画では生き残った人々はピンピンしている。）

だが、フクシマ事態が明らかにしたことは、そのような終末的事態でなくとも、今後地球温暖化が進み異常気象が世界各地で出現するようになったら、最近アメリカを襲った巨大竜巻のような自然現象が原発を巻き込むことも十分ありうるだろう（現にその竜巻の影響による停電で緊急停止した原発もあった）。原発事故はなにも地震や津波だけによって引き起こされるものとは限らないのだ。

従来、「世界終末時計」はもっぱら核兵器のみを意識したものだだったが、実は増え続ける世界の原発が、時計の針をはるかに先へ進めているはずだ。

そう考えると、原発廃絶の運動は日本一国にとどまってはならない。世界のすべての自覚した市民が連帯して、稼働中・休止中・計画中の世界のすべての原発を廃炉に追い込むまでたたかい続けられない限り、地球に安眠の時は訪れない。

スローガンは、こうだ。

すべての核兵器を廃絶せよ！ すべての原発を廃絶せよ！

反原発・脱原発に賛成する人々は「核発電所（核発）」という言葉を使おう！ 2011-05-12

韓国では「原発」のことを普通「原電（原子力発電所の略）」というが、原発に反対する運動の側では「核発電所」という。韓国語版Wikipediaには次のように記されている。

核発電所と原子力発電所は同じものを指す言葉であるが、政府の公式的な用語は原子力発電所である。核発電所と原子力発電所の名称論議は「核=核兵器」を連想させるという理由で、原発に賛成する側と反対する側の主要な論議のひとつであり、原発を擁護する政府と学界などでは「原子力発電」という言葉を、原発に反対する環境運動の陣営では「核発電」という言葉を主に使用する。

事情は日本と同様だ。唯一の被爆国日本では、戦後一貫して国民の強い「核アレルギー」があったが、冷戦構造の中、将来の核武装を内に秘めつつ、正力松太郎や中曽根康弘らが、「原子力の平和利用」と称して、戦後早々に原発建設を推進し始めた。

そして半世紀以上にわたり、政府・自民党、電力業界、官僚らが、膨大な資金を投入して「安全な原子力発電所」の宣伝のみならず学校教育へ介入してまで推し進め、国民を子どもの頃から洗脳してきた。その結果、「核兵器は反対だが、原子力の平和利用＝原発には賛成」という世論が誘導されてきたのだ。

今回のフクシマ事態を経て、多くの国民が「核兵器も原発もいらない！」と思うようになった。ならば私たちも、韓国の例にならい、「原子力発電所」ではなく、「核発電所」、「原発」ではなく「核発」という言葉を使おう！ 何やら今

にも爆発しそうな、一触即発の感じが出ていて、このモンスターにふさわしい言葉に思えませんか？ そして、一人で多くの人に、「核発」の危険性、不必要性を理解してもらい、すべての「核」のない世界をつくってこう！

「反原発・脱原発」は政治問題ではない²⁰¹¹⁻⁰⁶⁻²³

原発問題を、例えば日の丸・君が代問題のように政治問題であるかのごとくタブー視し、避けようとする風潮が、とりわけ教育現場などで顕著なのではないか？ だがこの問題は政治問題などでは断じてない。原発推進勢力を「**原発マフィア**」と呼ぶ人もあるように、例えば暴力団に反対し追放することは、暴力団の支配が日常的で強力な地域であればあるほど困難で、最初の声をあげることは勇気のいることだが、暴力団の不正がひとたび白日の下に暴かれ、「暴力団追放」の声が多数となれば、それはすでに社会的コンセンサスであり、意見の対立を内包する「政治問題」などではなくなる。

「反原発・脱原発」は、原発利権という犯罪集団・巨悪に対する普遍的テーマとして、もはや市民レベルではグローバルスタンダードといっても過言でない。アメリカ流の善悪二元論は好きではないが、例えば「テロに対するたたかい」が、イスラム原理主義の背景にある貧富の問題、宗教的価値観の問題等を考えれば、そう単純に白黒で判断できる問題でないことが分かるのに対し、「原発に対するたたかい」はこれ以上単純なものがないくらい、マンガ的なほど善悪二元論で割り切れる。

私たち「善良な市民」は、いついかなる場所においても、「原発」を指弾する権利がある。

原発だけじゃない、「ニッポン＝安全、No.1神話」²⁰¹¹⁻⁰⁶⁻²⁷

汚染食料品を避けるため最近輸入品を買う機会が増えたが、そこで気づいたことがひとつ。今まで何の根拠もなく、「**輸入品は危険、国産品は安全**」というもうひとつの「**安全神話**」を信じ込んでいたこと。たしかに、中国の残留農薬野菜、アメリカの遺伝子組み換え食品など、決して安全とはいえない輸入食品も少なからずあるだろうが、第一に、フクシマ事態で露わになった国民の健康・安全を全く考えない日本政府のもとに生産・流通している食品と比べれば、少なくともEU諸国やオーストラリア・ニュージーランドなど人権・民主主義先進国の食品のほうがはるかに安全と考えるに足る蓋然性があるということ（専門家でないので、個々の基準や規制については分からないが）、第二に、全く安全の根拠のない「**暫定規制値**」に基づき流通している汚染食料品を産地偽装して非汚染食料品のごとく販売している流通・販売業者が少なからずある現実を前にして、こうした業界の体質は3.11以前からあったと考えるのが当然であり、実際過去にも産地偽装や賞味期限偽装は日常的に行われていたということ。にもかかわらず、私たちの多くは、情緒的に「国産品は安全」と何となく信じてきていたのではなからうか？

食品の問題に限らない。「**経済大国＝ニッポン**」という現実のもと、私たちはすべての面で日本は「先進国」であり、あらゆる物事が何の検証もなしに「世界一優れている」と錯覚し続けてきたのではなからうか？ だが実際は、この国が世界に誇れるのは「**経済力**」だけで、具体的に考えて、どれだけNo.1と誇れるものがあつたのだろうか？ 治安？ 教育？ 伝統？ 自然？ 物づくり？ 今こそ、それらひとつひとつを冷静・客観的に吟味してみる必要がある。しかも、唯一誇れたはずの**経済**さえ、気がつけばNo.1の地位から世界20位前後まで滑り落ちている。

先日サッカー日本代表の試合を見ながら、「日本で将来性に希望がもてるのはサッカーぐらいかもしれないね」と冗談で言ったが、意外とそれは真実かもしれない、と思ったりする。

別にどこかのがっかりさせられた大臣じゃないが、No.1じゃなけりゃいけない理由はひとつもない。Only1のほうはずっと大事だろうが、その世界に誇れるOnly1さえどんどん減っていく気がする。戦前、日本の工業生産物は「**安かろう悪かろう**」と相手にされなかったというが、このままでは「**日本**」というだけですべてのものごとが世界から相手にされなくなる日が再びやってくるかもしれない。そして、そうなった時に台頭するのは、独りよがりの空疎な「**ナショナリズム**」だろう。

小出裕章氏の「**50代以上の国民が責任とろう**」に反論する²⁰¹¹⁻⁰⁷⁻⁰⁵

京都大学の小出裕章氏の核専門家としての知見には、日頃教えられるところ大であり、私もフクシマ問題でもっとも信頼できる学者だと思う。しかし、氏の意見で、どうしても納得できない部分がある。たとえば、「**どんな汚染でも生じてしまった以上は拒否してはいけない。**」「**汚染されたものは、放射線に対して鈍感になっている大人や高齢者が食べ**

よう。」（以上『原発のウソ』扶桑社新書）「50代以上の人は、福島や栃木などの観光地に足を運んでも問題ないでしょう」「放射線の影響を受けにくい大人がこうした観光地に足を運び、少しでも復興の手助けをするべきでは」（以上「週刊現代」7月16・23日合併号）など。

「原発事故一億総責任論」的倫理観に与しない私（「[原発事故1億総責任論のまやかし](#)」参照）としては、たしかに50代以上は放射能に鈍感であるという学問的に証明されている事実は受け入れるが、かといって、十字架のようにそれ（放射能）を背負って生きていきましようと言われると、「ちょっと待った」と言いたくなる。いや、意地でもそれを受け入れまいと思ってしまう。

私が、小出氏の提案を素直に受け入れるようになるには、次のような前提が必要だ。つまり、第一にこの国が国家として犯した過ちをはっきり認め、「脱原発」へと明確に舵を切ること。そして第二に、東電という犯罪企業をそれを支えてきた諸企業の連帯責任も含めて資産をすべてはき出させた上で解体すること。第三に、東電の歴代役員全資産没収と、刑事責任の徹底追求だ（心情的には、歴代社長は無期懲役のうえ、福島第一から500m位の所に特別刑務所を建設して収監させたいくらいだ）。

このように、国と東電の責任を徹底的に糾明し、二度と過ちを犯さぬ体制（＝原発解体）が担保されてこそ、私は小出氏の提案を何のわだかまりもなく受け入れ、この国の未来を担う子どもたちの捨て石となろう。

その前提を抜きに、「（原発を認めてきた責任のある）すべての大人が平等に放射能のリスクを分担しよう」的な発想は、ちょっと危険であるとさえ思うのだ。それは、たとえばいえば、1945年前半の時期に、軍部＝天皇制国家が侵略戦争の過ちを認めず、降伏するどころか「一億総玉砕」を叫ぶ中で、「日本の明日を担う子どもたちだけは安全な田舎に疎開させ、この戦争に責任のあるすべての大人たち、とりわけ古い先長くない年配者が、先頭に立って鬼畜米英と戦おう」というのに似ているような気がするのだ。

そんなの、私は嫌である。たとえ卑怯者と言われようと、私は戦わずに山の中へ逃げる。ただし、軍部＝天皇制国家が全面降伏し、戦争犯罪人どもが正当に裁かれ、平和な民主主義国家へ日本が生まれ変わろうという局面になった暁には、成長期の子どもたちにすすく育て明日の日本を担ってもらうため、自分はひもじい思いにも耐えるだろうし、栄養価の高い食物は子どもたちに譲り、自分は水のような粥をすすくことも厭うまい。

話を今に戻すと、国がこんな状態で、東電も健在、あまつさえ、原発マフィアどもが休止中の全国の核発電所の再開を虎視眈々と伺っているような現状で、私はわざわざ好きこのんで福島に旅行に行く気は毛頭ないし、「わが子のため」というだけでなく、汚染された食品を買う気にもなれない。もちろん、経済的打撃を受けた地元の農漁民や旅館経営者などには心から同情し、正当な補償がなされなければならないと強く思う。

私が香山リカに失望した理由²⁰¹¹⁻⁰⁷⁻⁰⁷

「香山リカの『こころの復興』で大切なこと」の最新コラム（7月5日）で、「[前回のコラムについて一お詫びと補足](#)」と題して、「[前回のコラムについて多くの方から批判的なご意見をいただき、言いたかったことの真意がうまく伝わって](#)いなかったことに気づきました。私の言葉足らずが招いたことです。」と述べているが、Twitterで彼女を批判した一人として述べさせてもらえば、私が批判したのは「[小出裕章氏が反原発のヒーローとなったもう一つの理由](#)」というコラムだけではない。それは論外としても、ほかに、5月10日の「[不安の正体は原発問題。いま「原発鬱」とも呼ぶべき](#)症状が増加している」にも問題点がたくさんある。

彼女はここでは、「チェルノブイリでは、放射能による被ばくの影響よりも、むしろ精神的な不安のほうが脅威であることが知られています」という東電のパンフからの引用を、「[事故による健康被害がないことを強調したいための論理展開](#)」としつつも、その主張を前提に論を展開している。私も、PTSD等精神的被害の存在を否定する者ではないが、種々のがんをはじめとした健康被害の甚大さとは比較になるまい。精神科医という専門性に囚われるあまり、そのところの現実認識がそもそも少しずれているような気がしてならない。

そして、「会社で自分だけいじめられているのではないか。マンションのなかで私だけが嫌われているかもしれない。明確に意識されていないにしても、人間は誰もが何らかの不安や恐怖を抱えているものです。特別の原因もないのに、そうした考えを増幅させてしまうのが「被害妄想」です。これがエスカレートすると、すべてのものに毒が入っているのではないかと疑う「被毒妄想」も生まれてしまいます。」といった一般論を原発問題に敷衍させて、「有害な物質が

大気中に溢れている。飲み水には放射性物質が入っている。今回の原発事故によって、こうした「被毒妄想」に代表される誰もが潜在的に持っている根源的な恐怖が増幅されてしまったのかもしれない。」と続き、「どう考えても、いま東京にいる人が放射能の直接的な影響で吐き気をもよおすということはありません。これまでは、特殊な一部の人だけが妄想を抱いたに過ぎませんが、この原発事故によって、かなりの数の人が妄想を抱くかもしれないと考えています。」と結論づけている。

5月10日の時点で東京のホットスポットの存在は明らかになっていなかったとはいえ、彼女が放射能の物理的影響を過小評価していることは明らかである。しかし、政府の暫定基準値以下であれ、放射能に汚染された飲食物を口にすることは、大なり小なり内部被曝を受けることは厳然とした事実であり、決して「被毒妄想」などではないのだ。同じ環境（外部被曝）下で食物による内部被曝に気を配っていた人とそうでなかった人とは、10年後、20年後に健康状態に有意な差が生じたというチェルノブイリでの研究結果もある。

また、そうした彼女の思考回路からは、福島県外に住む母親等が子どもの被曝を心配して避難・疎開するような行動に対しては、「過剰反応」として「精神医学的」対象＝「病気」ととらえているだろうことも容易に想像がつく。

そのことは、「また、放射線への恐怖について、夫婦間で危機意識が違うことから、夫を信用できなくなったと訴える方もいます。原発事故に伴うストレスから、気持ちがぎすぎすしていたり、人に対して寛容になれなかったりしているようです。これは「原発鬱」とでもいえるような状態です。」と、「原発別居」や「原発離婚」という深刻な実情を「原発鬱」とレッテル張りして精神医学の対象と見立てていることから明らかだ。そこからは、子の将来の健康を思う余り行動に走る母親たちの、「後で後悔したくない」という必死の思いへの想像力や、ましてや共感など全く感じられない。

（ちなみに、このブログでも述べたことがあるが、3月13日時点で神奈川に住む姪が避難を口にしていたのを、私は「原発ノイローゼ」と笑って済ませ、自身は16日に遅ればせながら関西に一時避難したのだが、その数日の間に、私のみならず、10代のわが子にも少なからぬ被曝をさせてしまった。それでも当時、避難する私たちに、我ながら「過剰反応か？」と不安を覚えていたのだが、今では（もっと事態が悪化していた危険性も含め）正しい行動であったと確信している。ところで香山氏は、その頃どこでどう過ごしておられたのか？）

こうした彼女のフクシマ事態へのスタンスから見ると、今回の「お詫び」で、「私自身は脱原発の立場にあり、小出裕章氏の著作、ご発言をほぼ全面的に信頼し、これまでのご活動にも深い尊敬の念を抱いています。」「精神医学という自分の専門性を生かして、原発の危険性や脱原発の必要性を訴えることができないかと、ずっと考えてきました。」と言われても、「はいそうですか」とにわかには信じることができないのである。

その言葉を信じてもらいたかったら、これからは精神科医としてフクシマ事態に関する諸問題を専門的に論ずること自体に異を唱えはしないが、他方で、社会的影響力のある著名人として、具体的に「脱原発」のためのアクションを大いに起こしてもらいたいものだ。そのときこそ、私は香山リカを一人の人間として信頼することができるだろう。

さようなら鉄腕アトム！ 君は20世紀の申し子だった²⁰¹¹⁻⁰⁷⁻²⁷

10万馬力の原子力で動く「鉄腕アトム」が初めてマンガに登場したのは、1951年、まだ「原子力の平和利用」が言われ始める前のことだった。理系出身のインテリ漫画家・手塚治虫の目にも、広島・長崎を焼き尽くした原子力は、平和的に利用されてこそ価値あるものと映ったのだろう。

「鉄腕アトム」がテレビアニメ化されて人気を博したのは1963年のこと、奇しくもこの年、茨城県東海村に日本初の原子力発電所に火がともされた。当時小学生だった私は、毎週「10万馬力の科学の子」鉄腕アトムに釘付けにされた。時あたかも高度経済成長のまっただ中、少年は日本の明るい未来を信じて疑わなかった。今から思えば、「鉄腕アトム」は原発とともに成長した戦後日本経済の申し子であったのであるが。

鉄腕アトムが生まれたとされたのは2003年。現実には、その頃、原子力で宇宙まで飛ぶロボットは誕生しなかったが、ASIMOをはじめ数々の日本の優れたロボットたちが誕生していた。現実には生み出されたロボットたちは、アトムよりもむしろ、一世代あとに誕生したドラえもんに近い存在といえよう。「悪と戦う正義のロボット」ではなく、人間に寄り添い、人間の役に立つ機械としてのロボットだ。

もし今後、アトム型ロボットが開発されるとしたら、それは戦闘用ロボットとしてだろう。つまり、戦争で敵と戦い、人を殺す兵器としてのロボットである。もしアメリカがそのようなロボットを本格的に開発しようとしたら、私たちはそれを絶対に阻止しなければならない。

とまれ、原子力で動くロボットなど、原子力の発電所と同じくらい不合理で、20世紀後半の後期資本主義の歪んだ産物にすぎないことが、今日では誰の目にも明らかになった。

日本が世界に誇る漫画家・故手塚治虫には悪いが、私たちは今や「鉄腕アトム」に永遠の別れを告げなければならない。大きな夢をありがとう。でも、君の時代は永遠に終わった。さようならアトム！

フクシマに寄り添うふりをする危険人物＝開沼博²⁰¹¹⁻⁰⁹⁻¹³

3.11以前にまとめた修士論文がタイムリーだったということでそれが青土社から『「フクシマ」論』として出版された東大の大学院生・開沼博が、今日の「朝日」のオピニオンに登場している。私は修論を読んでいないので、このインタビュー記事に対してのみ批判する。（『「フクシマ」論』に対する批判としてはhttp://www.amazon.co.jp/product-reviews/4791766105/ref=cm_cr_dp_hist_1?ie=UTF8&showViewpoints=0&filterBy=addOneStar等参照）福島（いわき市）出身で社会学専攻の彼は、3.11以降も原発周辺地域に通い調査していることを強みに、彼なりの論を構築する。それは一言で、紙面のタイトル「理想を語るだけでは解決せず」といったスタンスで、「展望なき『脱原発』」（読売社説）といった発想に相通ずるものがある。

いわく、「もちろん子どもたちの健康が心配だといった声は聞かれますが、……」「福島はじめ日本各地にある原発立地地域に住む人は、脱原発に熱心か。もちろんそういう人もいるけれど、……」「「脱原発」という選択の先に、北海道の夕張のように、国策を軸にした地域経済の基盤が失われて財政破綻（はたん）に至る「夕張化」があるなら、原発立地地域はそれを容易には選択できない。」

そして「「フクシマ」の問題は、遠からぬ未来に、消費され忘却されるでしょう。原発報道は徐々に減っていく。脱原発の運動は互いのささいな違いから分裂し、細切れになり、力を失っていく。一方、推進側は簡単には方針を変えず、粛々と原発の再稼働を進めていく。」とまで言い切る。

こういった言説の背景には、「「原発に代わる産業を」という議論は、福島の原発立地地域でも1960年代からずっとありました。でも実現できなかつた。仮に工場誘致やリゾート開発が実現していたとしても、過疎地に作られた工場やリゾートがここ10年、20年でどうなったか。製造業は海外移転や縮小・撤退を選び、リゾートもほとんどは失敗している。」「原発は、よしあしは別にして、少なくとも半世紀単位で立地自治体に雇用をつくる「有効な地域開発ツール」とされてきました。事故の後もなお原発を手放そうとしない立地地域には、行き場を失った日本の地域政策への絶望がある。」という戦後日本資本主義の抱える都市と農村の構造的問題があり、それは彼が言うまでもなく多くの人々が指摘してきたことであり、私も大筋において認識を共有する。

ならば、問題は彼が言うように、「「脱原発」を望むなら、叩（たた）きつぶすべき患者や憤りの大声という「北風」以上に、「言うは易（やす）く行ふは難し」を一番知っている立地地域を説得しうる論理という「太陽」が求められます。」ということなのだが、実は彼のいちばんの問題点は、その「解決策」についての想像力がゼロであることである。「「自然エネルギーや代替産業をもってくればいいじゃないか」といっても、じゃあそれはいつどれだけの雇用をつくるのか、という問いが返ってくる。」と言って自然エネルギーへの転換は「理想」として切り捨て思考停止し、「福島の原発は40年以上にわたって1万人規模の雇用をつくってきた。」と、原発マフィアの言い訳のような陳腐な現状認識に回帰してそこから未来を展望できない。

そして、「理想を語り、怒るだけでは、問題が解決されないまま後世に引き継がれてしまう。それは地元の人が一番よくわかっている。沖縄の基地問題を始め地方が抱えてきた問題の多くに共通することです。」と、再び「地元の人々」に寄り添うふりをしつつ、今度は沖縄問題まで持ち出し議論をすり替えようとする。しかし、沖縄県民は軍需産業に経済的に依存している現実がありながら、米軍政時代から一貫して「反基地」という「理想」を追求し続けてきており、彼が勝手に思う福島の「地元住民」のように、原発に経済的に依存しているから「脱原発」になれない（実際は全くのデマだが）ではないことは、万人が認めるところであろう。

そもそも彼は、今日国民的コンセンサスともいえる「原発＝絶対悪＝あってはならないもの」という理念を持ち合わせていないため、その原点から「では現実的にどう変えていくのか」といった発想ができないのであり、学問的オブラートにくるんではいるが、それをはがした内実は原発マフィアの居直りの言い分と寸分違わない。

自然エネルギーへの転換、中央に依存しない循環型エネルギー＝経済システムの構築、ポスト資本主義＝21世紀型経済構造への転換による都・農一体型の地域建設……彼に言わせれば「実現不可能な単なる理想」かもしれないが、それを

現実とするのは、やろうとする強固な意志と、今までに蓄積されてきた技術力をベースにしたイノベーションであり、政策的・法的・財政的後押しだけである。

言うておが、「フクシマ」の問題は、遠からぬ未来に、消費され忘却される」ことなく、「脱原発の運動は互いのささいな違いから分裂し、細切れになり、力を失っていく」こともないだろう。「一方、推進側は簡単には方針を変えず、粛々と原発の再稼働を進めていく」だろうが、**それ以上に私たち脱原発派は簡単にたたかいを放棄することなく、この国から原発を一掃する。**それなくして問題の「解決」はなく、日本の未来もない。もし、彼が言うように事が粛々と進んでいったなら、それこそ地元福島のみならず、日本自体「絶望」しか待ち受けていないことは、今の日本に危機意識を持つ様々な人々の共通認識であろう。

放射能被害をハンセン病差別と同一視する武田徹のデータラメさ 2011-09-30

武田徹が9月22日の「朝日」に「**学習しない日本人、ハンセン病隔離と同じ迂回の暴力**」なる一文を寄せ、最近の「放射能被害」に対する「過剰反応」を「この道はいつか来た道」と、この国のハンセン病患者の隔離政策と国民の差別意識に結びつけて論じている。

しかし、武田の論はその前提から間違っている。ハンセン病に対しては、本来隔離する必要のない患者を社会から一生隔離し、未だに療養施設が残っている現実があるのに対して、国はフクシマ事態に対して正反対の対応をとっている。つまり、国は唯一参考にしうるチェルノブイリの経験から何も学ばず、本来、放射性物質を「隔離」し封じ込めなければならないにも関わらず、それには当面の費用があまりにかかりすぎるといふ財政的理由から、放射性物質を野放にし、福島と周辺住民のみならず、日本中を放射能汚染の脅威にさらしている。

このことだけをとっても、武田のハンセン病とフクシマ事態との比較は意味のないことであることが分かつたことなど、たしかにいささか「過剰」とも思える放射能への国民の恐怖心の事例のみを取り上げ、「**ハンセン病隔離医療の歴史を調べて『隔離という病』と題した書籍にまとめた経験がある筆者としては、日本人とは悲しいほどに学習しないのだ**」と結論づける。

だがこうした彼の論の根拠には、「**線量が検出限界以下の食物が被害を与えることなどほぼ皆無だ。放射性の瓦礫や残土を受け容れても、安全を維持する方法はあるはずだ。万が一に万が一を考えて、たとえば早期がん発見の検診制度を充実させるなど、影響が出た場合に実害をなくするための対策だって打てる。**」という**国の根拠のないプロパガンダへの無邪気なまでの信頼**がある。だから、放射性物質とハンセン病の病源であるライ菌を同列視するというとんでもない発想が可能になるのである。

この国で今問題なのは、放射能への国民の「**過剰反応**」なのではなく、政府のマスコミを総動員したプロパガンダによって、国民の多くが放射能に「**不感症**」になっていることである。福島以外でのホットスポットの存在や食品や汚染土壌・瓦礫を通した内外被曝は、低レベルであれ数年、さらにそれ以上に日常的に浴び続けた場合の健康被害に関して、わずかにチェルノブイリのデータがあるだけで、本当のところは誰にも分かつていないのだ。だから、自然消滅する以外なくすことのできる放射性物質はできる限り封じ込め、できるだけ避けることが唯一可能で有効な対策であるにもかかわらず、小さな子どもを持つ親たちさえ、無関心と無知から、汚染されているかもしれない食物を無制限に子どもに与え、線量が高いかもしれない公園で遊ばせている現実こそ、チェルノブイリという尊い経験から「悲しいほど学習しない」実態であり、ハンセン病患者に対する扱いにも共通する国の人権無視の非人道政策である。

武田は「**誰もが放射線ゼロを求めると、既に放射線汚染があった地域からの人や物資の移動も不可能になり、被災地の人たちに重いリスクを負わせてしまう**」と言うが、今必要なのは避難地域を解除することなどではなく、福島東部を中心に、高レベル放射線にさらされている子ども・妊婦をはじめとした人々の速やかな避難であり、汚染土壌や瓦礫を非汚染地区に拡散させないことである。その逆に、「**リスクを社会的に分配する必要性**」を説く武田は、数年後、十年後に、彼の予想に反して、低線量被曝によって健康被害が現実に発生した時に、いかなる責任を負うつもりなのだろうか？

日本人よ、20世紀の栄華の夢から目覚めよ、そして現実を直視しよう！ 2011-10-04

翻訳で飯を食ってきた私は、IT革命（＝翻訳ソフトの普及）により2004年から収入が4割方減り、数年にわたり経済的に非常に厳しい状況に置かれた経験がある。フリーランスの身として、何の保障も保護もない。幸い激烈な生存競争を

勝ち抜き翻訳者として生き残ることができたが、収入の下げ止まりは回復せず、生活そのものをガラリと変える必要性に迫られた。

そんな経験を通して、私はバブル崩壊以来の“失われた十数年”を経て、ようやく「経済大国＝ニッポン」の長い夢から目覚めることができた。気がつけば、この国は世界一豊かで平等な国から、アメリカのような経済格差がひどくて社会福祉も貧弱な東アジアの「普通の国」に変貌していた。そして、非正規雇用労働者が全労働者の4割近くを占め、年収200万円以下のワーキングプアが1千万人を超える「貧しい国」で、私の立ち位置もいつしか「中の下」から「下の下」あたりに滑り落ちていた。

世界に目を転じれば、IT革命とそれによってもたらされたグローバリゼーションが、資本主義を永遠のものとするどころか、かえって資本主義そのものの終焉をもたらすものだということが見てとれた。日本が世界の中で相対的に地盤沈下していくなかで、（資本主義）世界そのものが静かに崩れ始めていた。

そんなふうに日本や世界を見ることができるようになっていた私でも、3.11当初、“今”起きていることを正確に把握することはできなかった。それでもようやく、ただならぬ身の危険を感じとり、家族ともども関西方面へ一時避難したのは、事故発生から5日後だった。そして、政府・マスコミのマインドコントロールから完全に自由になるには、さらに半月ほどかかった。「直ちに健康に影響はない」という官房長官や「安全です」を繰り返す「学者」「専門家」の言葉に胡散臭さを覚えながらも、それに対抗する情報や知識を身につけ理論武装するまでには、それほどの時間が必要だったのだ。

4月、そして5月と、時を経るにしたがって、多くの人々も同じようにマインドコントロールから解放され、「脱原発」は国民世論となっていたが、一方で、膨大な彼らの操作された情報洪水の中で、福島東部の放射線量の高い地域で人々が日常生活を送っている現実を当然と思い、汚染地域でとれた野菜や果物や魚介類が、政府が勝手に決めたべらぼうに高い「暫定規制値」をクリアしているから（実際はそれさえ疑わしく、例の「牛肉事件」でアウトと判定されたにもかかわらず）という理由で、何事もなかったかのように、毎日スーパーで何の考えもなく普通に買い物をして、それらの食品を日々口にしている。

ひとつは、確かに情報格差の問題があろう。日頃インターネットに接して、「大本営発表」と異なる様々な情報を得ている人々と、テレビ、新聞等マスコミからの情報しか得ていない人々との間には、明らかに意識・認識のズレがある。しかし、その格差も自己選択の問題に属すると考えれば、私はそうした人々は、私自身が数年前までそうであったように、「経済大国＝ニッポン」の長い夢を未だに見続けているのではないかと思ってしまう。経済大国は何でも一流であり、先進国であり、後進国のような独裁や圧政や偽善や腐敗等々とは無縁で……という幻想を生む夢一。

私が夢から目覚めることができたのは、幸か不幸か「貧困の滑り台」で落ちかけたからだったが、依然日本人の半数を占める「正社員」とその家族たちは、以前と比べれば苦しいながらも、毎月決まった収入があり、35年ローンの持ち家に住み、それなりに安定した日常生活を送っているのであり、そうした人々にとっては、20世紀のバブル経済から今の生活までは“**なだらかな下り坂**”でつながっている。そうである以上、一歩外から見れば明らかに変貌していることでも、その中ではさして変化のない「豊かで満ち足りた永遠の生活」が続いていると思いきや、こんでしまうとしても不思議ではない。であるなら、そんな夢見心地で迎えた3.11は、「**直ちに生活に影響のあるものではなく、自分（たち）だけは「安全だ」**」と思えることだろう。

そして、このまま心地よい夢を見続ける人々は、いつかいやがうえにも強制的に目覚めさせられる時が来たら、悪夢のような現実と直面することになるだろう。

そうなったら万事休す。もうどこにも逃げ場はなく、今度は「**永遠に終わらぬ悪夢**」を見続けるしかない。

マグニチュード9の地震は、そんな人々の深い眠りを覚ましてよかったはずだったが、それでも目覚めなかった人々は、同胞として、先に目覚めた私たちが、粘り強く揺すぶり続け、起こしていくしかない。「**目覚めよ、そして現実を直視しよう！**」と。

tweet 5.11～6.10

菅政権は「国民の生活が第一」なのか「電力、金融業界の経営が第一」なのか、東電を整理して捻出できる資金と東電を存続して国民に強いる負担とのバランスシートをもう一度よく考えるべきだ。：東電、政府の支援条件受諾 賠償枠組み 13日閣議決定へ <http://t.asahi.com/2fp2> 05/11 15:30

恐らく来年になって福島事態が一段落した頃、各党が今後のエネルギー政策（脱原発か原発依存か）、東電の責任をどうするか（東電救済か東電解体か）を主要争点にして総選挙を実施すべきだと思う。それまでに各党は、エネルギー政策を中心に、震災後日本の新しい社会像をはっきりと提起すべきだ。05/11 21:58

すべての被災者にベーシックインカムを！ すべての人にベーシックインカムを！：生活保護、200万人超え確実半世紀ぶりの高い水準 <http://t.asahi.com/2g6i> 05/12 16:43

今朝の全国5紙に日本アジアグループが自然エネルギーの開発促進を訴える「緊急提言」の全面広告が載っている。孫正義氏のこの間の言動とは異なり、太陽光発電で一儲けしようという動機による企業活動だが、今後自然エネルギーを開発していくには民間資本の力が必要だから、こうした動きは歓迎すべき。05/13 10:16

今更メルトダウンなんて、ヨウユウわ！05/13 21:25

とにかく首相を「よいしょ」して、「脱原発＝自然エネルギー転換」宣言させ、後戻りでいない道筋をつけるまで、辞めさせてはならない。：首相、孫正義氏と3時間会食 <http://t.asahi.com/2hgx> 05/15 10:41

すべての核（兵器・廃棄物）の最終処分案＝宇宙エレベーターが完成し、安全に核を宇宙空間へ運べるようになったら、そこから太陽へ向けてすべての核を投棄する。そうしてこそ、数十年後の地球は、人類が作り出した核物質から完全に自由になることができるだろう。05/15 17:48

文科省が公表したデータに基づいたECRR(放射線リスク欧州委員会)のモデル予測によると、放射線の影響でガンになる人は100km圏内300万人のうち、今後50年間で約20万人、そのうち10万人は10年以内に発症する。05/17 12:20

また、100～200kmの700百万人では50年間に約22万人、そのうち10万人が10年以内に発症。（ECRRクリス・バズビー科学委員長）05/17 12:20

放射線検出器を持ってスーパーに行き、野菜や魚の放射線量を計ったら、営業妨害になるのだろうか？ もちろん、安全な食品を買うことが目的なので、もしとんでもない数字が出て、大声を上げて騒いだりしないのだが（多分）...

05/18 21:47

吉永小百合さんの原爆の詩朗読会が21日、川口市であり、1800人が聴き入った。吉永さんは大震災と原発事故にも触れ、「この時期に（朗読会を）できたことは意味のあること」と話し、「脱原発を、それぞれがきちんと考えなければならない時期」と静かに語った。（朝日新聞埼玉版抜粋）05/22 10:21

中国が輸入禁止措置を続けるのは宮城、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、新潟、長野の食品。それ以外の食品でも、乳製品や野菜、水産物などは放射能検査証明書が必要－日本の消費者にとっても参考になろう。05/23 09:25

日本が戦後、ソ連に占領されたりして社会主義国になっていたとしたら、間違いなく北朝鮮のような恐怖政治の国になっていただろう。自由で民主的なはずの今のこの国のフクシマ事態への対応が、チェルノブイリ事故への当時のソ連政府の対応以下であることを思えば.....05/23 09:28

3時間、すべて観てしまいました。全国民必見！：<http://www.ustream.tv/recorded/14906087>（「参議院行政監視委員会」行政監視、行政評価及び行政に対する苦情に関する調査（原発事故と行政監視システムの在り方に関する件）05/24

00:40

自然エネルギーで協議会設立へ 19 道県とソフトバンク（東京新聞）<http://www.tokyo-np.co.jp/s/article/2011052501000705.html> 05/25 17:48

今の日本は戦時と同じ。菅首相が国際的に明らかにしうる態度表明は、①即時停戦、②戦線縮小・和平、③現状維持、④戦線拡大だが、現状では④は絶対ありえない。私としては最低でも②以上でなければ認められない。今まで「菅首相を辞めさせてはならない」と言ってきたが、③なら即刻退陣、ご用済み！05/26 10:03

（続き）「戦線縮小・和平」とは、すなわち原発を順次停止・廃炉にし、それを自然エネルギーに代替することであり、そのために10年、20年、30年と区切って具体的ロードマップを示すことだ。曖昧な言葉でお茶を濁すことは許されない。05/26 10:06

フクシマ事態が起きて気になっていたのはスイスにあるCERNのLHCのこと。今日「ハルマゲドン」というDVDを観て、やはり一抹の不安を覚えた。核（爆弾）も量子論の研究が進む中で生み出された。物理学の進歩は不可避だが、それが理論を離れて実用化される時、よほどの安全性の検証が必要だ。05/26 21:43

「先生、福島市ってこんなに放射能が高いのに避難区域にならないっていうの、おかしいべした（でしょう）。これって、福島とか郡山を避難区域にしたら、新幹線を止めなくちゃなんねえ、高速を止めなくちゃなんねえって、要するに経済が回らなくなるから避難させねえってことだべ。05/27 15:08

つまり、俺たちは経済活動の犠牲になって見殺しにされてるってことだべした。俺はこんな中途半端な状態は我慢できねえ。だったらもう一回ドカンとなっちまった方がすっきりする。「どうせなら日本全部が潰れてしまえばいい！」（福島市の定時制高校生の声、朝日・声）05/27 15:08

ソフトバンク孫正義社長や楽天の三木谷浩史社長VS電力業界、経団連の対立構図は、単に原発政策を巡る対立にとどまらず、その根底にあるのは、崩壊しつつある現代資本主義の中心勢力と、ポスト資本主義社会へと至る過渡的社会の中枢を担うべき勢力との対立構図でもある。05/29 10:25

6.11 탈원자력발전 100만인 운동 | 6.11 脱原発100万人アクション <http://bit.ly/kz8XjT> 05/29 17:03

「理念なき政治」というが、国会議員をはじめとした政治家個々人はもちろん、政党にもそれはあてはまる。民主党には政党の理念たる綱領がない。私は政権交代前から民主党は綱領を持つべきだと主張してきたが、それを持たぬまま政権を担当した結果が、今の民主党政権の「理念なき政治」の最悪の結果だ。05/30 17:09

原発版非核三原則：新設せず、（停止中の原発を）再開せず、（老朽化した炉の稼働を）延長せず→これで確実に脱原発実現！05/31 15:22

厚労省の「国民生活基礎調査」の調査書類を持って保健所の人がきた。「任意か」と聞くとそうだとするので、「福島の原発の件で政府のやり方に非常に不満を持っているので、協力したくない」と言い、拒否の意思を示した。「まつろわぬ民」たらんと決めた以上、当然の対応。政治不信と言うより政府不信。05/31 16:45

今いちばんこの国に必要なのは〈革命〉か、それが無理なら「1億総難民化」、あるいはどこかの国の植民地になること（オーストラリアなんていいんじゃないか、難民の流れ先にも）。すべてかなわぬ夢想であることは承知の上だが、なおのこと哀し...06/02 21:59

本当に日本は、どこか民主主義の先進国の植民地にしてもらって、民主主義のイロハからもう一度教えてもらえばいいと思う。そして、民主政治と市民意識の成長度に合わせ、徐々に自治権を拡大してもらい、何十年後か、10年後か知らないが、独立を回復したら、その国に最恵国待遇を与えることにしよう。06/03 18:13

「嘘つきだ、ベテニ師だ」と前首相。だがこんなのは低レベルな狐と狸の騙しあい。しかし、首相が3月以来つき続けている嘘の数々は国民の命をもてあそぶ超高レベルの重大犯罪。06/04 15:29

「原発閉鎖前倒し」のドイツとあまりに対照的。結局この国の政府は、「沈没」してなくなる最後の瞬間まで、「安全です」「直ちに影響はない」と言い続けるのだろう。：原子力は六つの重要戦略の一つ 国家戦略室が原案 - <http://t.co/FZQsn7B> 06/04 18:06

昨日録画した「本当のエコを考える地球旅行」（日テレ系）の続きを見た。「世界一幸福な国」ブータンに対し、今の日本は「世界一不幸な国」といっても過言でないかもしれない。「最小不幸社会」を唱える人が「最大不幸社会」にしたこの皮肉。06/04 21:25

朝日新聞、根本清樹編集委員の「討論型世論調査」と組み合わせた原発政策国民投票の提言は一聞に値する。単なる国民投票では、アメリカ風に金と権力のある者のメディア操作によりどうにでもさせられてしまう恐れがあるが、全国民的熟議を経たうえでの結論なら、誰もが納得のいく結論が得られよう。06/05 10:44

菅退陣→原発推進翼賛大連立は最悪のシナリオ。と、今度の国会で、「よりベターなシナリオ」の想像力がはたらないが.....06/05 19:42

仮に「暫定基準値」なるものを認めるにして、それを下回る汚染食品を何種類も今後何年にもわたり食べ続けたら、果たして何種類の放射性物質がどれだけ体内に蓄積されるのだろうか？ 考えただけで空恐ろしくなる。しかも、いくら意識してそれを避けようとしても、日本にいる限り被曝は不可避。06/06 12:45

私たちはあまりに異常な非日常的事態が長びくと、それを日常の出来事と錯覚して受容してしまう傾向がある。それはもしかして、動物的本能に基づく馴致反応なのかもしれないが、私たちは時として、それを理性の力で拒絶しなければならないことがある。今こそ理性の力を研ぎ澄ませ。06/07 15:49

心ある民主党国会議員は、犬の糞ほどの値打ちもない派閥抗争や「大連立」を画策している暇があったら、超党派の「脱原発議員連盟」でも結成するか、ポスト菅へ向けて脱原発派代表候補の擁立のために努めるべきだ。それもできなけりゃ、あんたらも自民党と同じ単なる税金食らいの寄生虫だ。06/08 14:52

各種世論調査と反対の結果。「原子力国会村」の実態。前原も野田も推進派→脱原発派でない国会議員を仕分けよう！（広島瀬戸内新聞ニュース）：<http://hiroseto.exblog.jp/14915965> 06/09 09:49

今日の買い物：牛肉（オーストラリア）、鶏肉（ブラジル）、バナナ（フィリピン）、カボチャ（メキシコ）、スパゲティ（イタリア）、インスタントラーメン2種（韓国）、冷凍うどん（徳島）、卵2パック（愛知）06/09 14:59

「AKB総選挙」に号外発行?! 平時ならともかく、震災全体を含め「準戦時」ともいえる時世にこんなことにつつを抜かしているこの国は、つくづくクレイジーだと思う。この先「原発推進政権」が誕生したら、本気で海外脱出を考えよう。幸い今は、私のような貧乏人でもその気になればそれは可能だ。06/10 14:34

棄民する国には「棄国」する権利がある。昭和天皇の死前後の「自粛ムード」の時もそんな日本が嫌で、韓国人の妻と3年ほど韓国に脱出したが、今はそのときの比じゃない。この国の超異常な実態に気づき、どうしてもそれが変えられないとなったら、この国を捨てるという選択肢もアリだと思う。06/10 14:34

政権交代直後には一時的に減っている。明らかにフクシマ事態とその後のこの国の絶望的状況が影響しているだろう。政治はあらゆる面で国民を見殺しにしている。殺すな！→自殺者、5月前年比17.9%増<http://t.co/As8dCob> 06/10 14:49

天はやはり脱原発派の味方か。明日の天気、東海以東は午後には雨がやみそう。近畿も何とかかなりそう。あ〜した天気にな〜れ！06/10 21:41

村上春樹の小説は好きでない。だが、彼の受賞スピーチは断固支持する。橋下は最悪の大阪府知事。だが、彼の原発に対するぶれない発言・態度は支持する。孫社長にもしビジネスマンとしての下心があらうと、彼が脱原発のために働く限り支持する。今は、「脱原発」の一点のみで志と行動を共にする時。06/10 21:52

IV. 政治への絶望と運動への希望

反原発コンサートで世界に発信（提案）2011-04-09

2～3日前にtwitterでもつぶやいたが、今年の夏、那須高原あたりで、世界中からジャンルを超えたアーティストが集まり、一大「反原発コンサート」を開いたらどうだろうか？ [斉藤和義](#)の勇気ある「[ずっとウソだった](#)」の発信で、いっそうその想いを強くする。

今、電力業界、国とマスコミは、隠しようのないこの現実を前に、「原発に対する安全性の認識が甘かった」と一見反省のそぶりを見せつつ、「だから、よりいっそう安全対策を強化する（＝原発政策を維持する）」方向へ世論を誘導しようと躍起になっている。このキャンペーンが一定功を奏するまで、マスコミ各社はあれほど好きだった世論調査もやらないつもりらしい。今世論調査を実施すれば、恐らく90%くらいの国民が「原子力依存政策を改めるべきだ」という国民の怒濤のような「反原発」意識があからさまになってしまうだろうから…。

とって、日本国民の特性で、東電を包囲する何万、何十万ものデモが起きるでもない。確かにデモは起きているが、これほど国家危急の、いや、世界が危機に晒されている事態を前にしている非常時とも思われぬほどささやかなもので、海外の反原発の動きのほうが目立つ有様だ。

こうした人々のマグマのように地中で渦巻く怒りの炎を熱く燃え上がらせる方法として、コンサートのようなイベントはうってつけだろう。

やるなら大々的に、ロック、ジャズ、クラシック等ジャンルを超えた国内外の賛同ミュージシャンが総集し、3日間くらい連日大小のコンサートを繰り広げ、また、音楽だけでなく様々なアーティストも集い表現し、さらに、原発のない社会像を討論する広場なども設け、数十万規模のイベントにする。

日本のミュージシャンは所属プロダクションの意向等もあり、政治的なもの、とりわけ反体制的な動きを避ける傾向があるが、「反原発」はいまや反体制でも政治的問題でもなく、全国民的な生活のかかった一大事だ。ハードルはきわめて低くなっている。

参加アーティストはすべて手弁当、入場料は全額、原発事故被害者をはじめ、今回の震災被災者へ渡す。（被災者は入場無料というのもいいだろう。）

まさかこれだけの大きなイベントを、日本のマスコミも無視したり過小報道することはできまい。これを「反原発」の国民的意思表示の機会として、そのエネルギーは全世界へ波及していくだろう。

この夢想家の戯言を真に受けた何人かの人々が動き始めれば、決して実現不可能なことではないと思うのだが……

もし自民党政権だったら2011-04-12

原発事故への菅民主党政権の対応への批判が強い。私もそのことに異論はない。だが、「[では、自民党政権だったらどうだったか？](#)」と考えてみた。

今回、菅政権の事故への初動の遅れが指摘されており、例えばアメリカの支援要請を断ったとか言われているが、もし自民党政権だったら、歴史的に東電と二人三脚で原発を強力に推進してきた経緯からして、東電の言いなりのまま、最悪の場合、再臨界を招いて、首都圏一円にまで高濃度の放射性物質が飛散するような事態に至っていたかもしれない。もしそうなっていたら、日本国中、少なくとも東日本は大パニックに陥っていただろう。

そうした危機は何とか乗り切ったとしても、その後の対応はどうだったろうか？ 菅首相は早くから東電に不信感を抱き、東電本店内に政府との合同対策本部を設置して、いちおう早期に政府主導体制を築いた。また、農作物の出荷制限や水道水の摂取制限なども不十分ながら打ち出し維持してきた。だが、自民党政権にこれらを上回る危機対応ができたとはどういえない。出荷制限には農民の反発ですぐに暫定値を引き上げていただろうし、情報公開も現政権以上にオープンにしたとも思われぬ。

誰が首相かにもよるが、東電擁護、原発批判封殺の妄言を吐いて国民から総スカンを食らっていたかもしれない。

だから、どう考えても、菅民主党政権の方が自民党政権よりマシだった、とは言えるわけで、とりあえず現状が最悪の事態には立ち至っていないことを不幸中の幸いとも解釈できると思う。

問題は、今この国に、危機に対応できる政治的指導者、政治家、政党が不在だということだ。それは、この国の政治的成熟度、民主主義の成熟度の低さの反映である。

菅首相を辞めさせてはならない！ 2011-05-02

国会で「菅降ろし」の嵐が与野党内外で吹いているようだ。しかし、「ポスト菅」に誰が就くのかを考えると、私はこうした動きに反対せざるをえない。なるほど菅内閣はフクシマ事態に対して、国民の生命と健康を軽視する許し難い行動をとり続けている。だが、自民党はもちろん、今の国会議員の中に、彼よりこの事態により適切な指導力を発揮する政治家がいるかと問えば、悲しいかな「？」が今の日本政治の実態だ。

フクシマ事態に対して、政府が放射線被害を最小限に食い止めるための最善の策をとらなければならないことも重要だが、大局的に見ると、**今最大の攻防は、日本の原発政策をどうするか、この一点につきる。**

「参院予算委員会は1日、東日本大震災の復旧対策を盛り込んだ11年度第1次補正予算案の総括質疑を行った。菅直人首相は、今月末にフランスで開かれる主要国首脳会議（G8サミット）について『クリーンなエネルギーをより重視する姿勢を打ち出したい』と述べた。」（毎日新聞）

私たちは、菅首相の打ち出したこの方向性を支持し、さらに一步踏み込んで、**①これ以上の原発を作らないこと、②休止中の原子炉を再稼働させないこと、③すべての原発の廃止に向けたロードマップをつくること**、を明確に打ち出すよう求めていく必要がある。間違っても「菅降ろし」に荷担して、原発推進派ないしは現状維持派の人物を首相にするようなことがあってはならないのである。

原発利権に群がる連中は政界・財界・官僚・労働界にうじゃうじゃいるが、国民全体から見ればほんの一握りにすぎない。「水に落ちた犬は打て」と魯迅は言った。優しすぎる日本人は、今まで水に落ちた悪人にも手をさしのべて救ってきた。しかし、今度ばかりは、原発を推進してその利権をむさぼり食ってきた連中の息の根を止めるまで打ち続けなければならない。震災により不幸にして開いてしまったパンドラの箱は、中途半端に閉じようとせず、「原発のない幸福な世界」を実現する時まで、災いの悪魔を根絶やさなければならない。そのために、私たちはありとあらゆる知恵を絞ってたたかいつづける必要がある。

5.7 原発やめろデモ!!!!!!参加記 2011-05-07

実に四半世紀ぶりにデモに参加した。もっとたくさんの人が集まるかと期待したが、私が目測で数えた限り2千人といったところだった。

しかし、私が80年代に少数派労組の一員としていろいろ参加していたデモは、少数派とはいえ組織があり、自発的参加ではあってもそれぞれの組織ごとの隊列を組んでの行進。今風の、呼びかけ団体も半分素人で、参加者も多くて10数人の集団、大部分は私のような1人か数人の個人参加のヨーロッパスタイルの市民デモでは、考えてみれば千名単位の人が集まること自体すごいことともいえる。

しかし、「原発」という全国的喫緊の課題にしては、やはり寂しすぎる感はぬぐえない。予想通り、テレビ局のカメラは1台もなく、全くのシカト（全くもって異常事態としかいいようがないある種の「言論統制」）。

やはり、私がかねてから提唱しているように、ここは夏場あたりに世界中のミュージシャンを集めた「反原発コンサート」でも1発やるしかないか？ しかし、斉藤和義の勇気ある決起も、その後関係会社の強力な統制により彼自身コメントひとつ発せられない日本の非民主的現状をみると、坂本龍一さんあたりに奮起してもらってプロデュースしてもらう以外方法はないかもしれない。それでも日本の有名ミュージシャンは、先行きの心配をしないですむルートミュージシャンとか、比較的自由な活動のできるジャズミュージシャンくらいしか参加が見込めないだろうが...

遅れた資本主義が敗戦により付け焼き刃の民主主義と資本主義の高度化が進んで半世紀、その民主主義が未だ十分根付かない状態でポスト資本主義の時代を迎え、社会の壊滅的危機を前に、いったいこの国はどこへ行くのか？ 不安はつきない。

脱原発Tシャツ 2011-05-17

反核発電の意思表示のためTシャツを作ろうと考えていたところ、「脱原発ポスター展」というダウンロード自由のサイトがあったので、それを利用、オリジナルも含めて手作りTシャツに挑戦してみた。今年の夏はこれを着て街に出る。みんなで「脱原発Tシャツの輪」を広げよう！



さようなら、民主党。打倒、菅政権。 2011-05-27

私は第1次民主党結成以来、打倒自民政権のために、国政選挙では一貫して民主党候補に投票してきた。そして、09年8月の政権交代を誰よりも喜んだ一人である。また、その後の民主党政権の迷走の中でも、「自民政権に戻るよりは...」と、批判すべきは批判しつつ、政権与党を支持してきた。

フクシマ事態以降は、そのあまりに非人道的、非民主的対応ぶりに憤りつつも、それでも今菅政権が倒れたら、東電と一体となり「核発電所」というバケモノをこの国に造り続けてきた自民党に政権が復してしまうと、そのみを恐れて「菅首相をやめさせてはならない！」と主張してきた。そして、彼が浜岡を止めたときは素直に評価し、5月下旬のG8で、世論に押され、世界に向けて何らかの「脱原発」へ向けた明確なアピールが聞かれるのではないかと、一縷の望みを託してきた。

しかし、そんな私のはかない期待を、彼は見事に打ち砕いてくれた。彼がG8の場で世界へ向けて発したアピールは、「より安全な原発の推進」であった。今の国内外の情勢を見れば、恐らくこの程度のことだったら自民政権の首相でも言えたであろう。彼はG8の国際舞台で、日本の原発村、そして世界の原発村の一員であることを宣言したも同然である。

そもそも、今回のフクシマ事態は、世界の10%の地震が起きている地震列島ニッポンと、「安全な原発」「より安全な原発」「いくら安全な原発」も両立し得ないことを国民の前に示したのではなかったのか？ だから、菅首相がとりうる立場は、「すべての原発の即時停止」は無理としても、「これ以上つぐらな。危険なもの、老朽化したものから停止・廃炉にしていく」という選択肢以外になかったはずである。私は事故直後から、「脱原発」へ向けたロードマップを提示せよと政権に主張してきたが、「2020年代のできるだけ早い時期に自然エネルギーの割合を20%にする」というきわめて控えめな目標以外に、具体的工程はなにひとつ示されなかった。民主党お得意の曖昧お茶濁し戦術である。急遽追加したという「1千万世帯への太陽光パネルの設置」は、かの鳩山元首相の「最低でも県外」発言同様、苦し紛れの思いつきとしか思えない。

前述したように、菅首相の唯一の利用価値は、「核発電」推進へ逆戻りさせないための防波堤の役割しかなかったのだから、もはや彼に一片の利用価値も存在しない。それどころか、事故以来、地元福島県民をはじめ、日本国民を欺き、罪のない子どもたちをはじめ、何百万もの国民の将来にわたる命と健康を意図的に損ない続けてきているのだから、その果たした役割は重大犯罪そのものである。

残念ながら社民党以外に明確に「脱原発」を掲げる国政政党のない現状では、菅政権が倒れたところで、今や国民の多数の声になった「脱原発」路線を明確に推進する政権は当面望めそうにないが、それでも「菅政権打倒」は叫ばなければならないし、それを控えるべき理由はもはやない。

棄民する国家には、私は「まつろわぬ民」であることを宣言する。いつかこの国にも、成熟した市民社会とそれにふさわしい政権が誕生する日を待ちわびつつ、その日まで私はこの国に決してまつろわない。

経済産業省は誰のものか？ 2011-07-12

フクシマ事態を受けて最近もっとも目立っている省庁が経済産業省だ。そして、経産省はあたかも産業界、とりわけ電

力業界の利害の代弁者のごとく語られることが多い。だが、はたしてそれは正しいのか？

大辞林によると、経産省は「国の行政機関の一。中央省庁再編で、2001年（平成13）1月新設。それまでの通商産業省の業務を引き継ぎ、通商・鉱工業・計量・資源・中小企業振興などの事務を取り扱う。外局として資源エネルギー庁・特許庁・中小企業庁がある。」とある。たしかに、日本経済がうまく機能し、振興するための行政を行う省であることに間違いはない。だが一方で、特定の経済団体や特定業界、ましてや特定企業の利益を代弁する機関でないことは論を待たない。

だが、3.11以来の経産省は、あたかも東京電力という1企業や電力業界という1業界、ないしは日本経団連という1団体の代弁者であるかのごとく振る舞っているかの印象を国民に与えている。福島第1原発の事故処理においては、東電と保安院は共同で記者会見を開き、玄界原発再稼働を巡っては、首相の意向に対して、再開を急ぐ九州電力と一体的な動きを示した。

それには、経産省のみならず、より本質的な問題として、日本の産業界の支配的勢力に操られ、癒着して一心同体化してきた日本の官僚組織の問題があり、そうした官僚組織に風穴を開けようとした民主党政権の「政治主導」の無残な敗北の実態が「[海江田経産大臣](#)」というピエロを生んだという悲喜劇もある。

だが私たちは、こうした現実を無前提に受け入れてはならないだろう。それは、「原発」という悪を「必要悪」として受け入れてきた3.11以前の多くの国民が犯した誤りにも通じるものがある。原子力安全・保安院の問題も、経産省の管轄下にあるという組織論の問題もさることながら、そこが電力業界と完全一体化していることこそ問題なのである。

資本主義国家でも真に民主的な国の政府なら、文字通り「国民の生活が第一」の政策を推進しなければならず、経済産業行政においてもそれは例外でない。現在の状況に即していえば、経産大臣はフクシマ事態というとてつもない犯罪的事件を引き起こした東京電力を厳格に指揮・指導すると同時に、本来経産省にこそ、電力業界全体のあり方を根本から問い直し、国のエネルギー政策の抜本的改革を中心的に担っていく役割があるはずだ。また、日本経団連という資本主義の中の守旧勢力がなんと言おうと、日本経済の中長期的な広い視野に立って、エネルギー政策を中心とした震災後の経済復興計画の青写真を政府内で提示していく積極的役割もあるはずだ。

そうした理想とはほど遠い「現実」を目の当たりにし、したり顔に諦観していたのが従来の日本人の大多数だったのではないか？ しかし、その結果招いたのがフクシマ事態という重い現実であった。それを打破し、「第二のフクシマ」を決して許さないようにするには、なにも「革命」は必要ない。困難ではあれ着実な「変革」の積み重ねで十分なのだ。

とりあえず、いちばんマシな馬淵氏を支持します 2011-08-27

民主党代表選で唯一マシといえる候補は馬淵澄夫氏くらいだ。他の候補は菅首相の唱えた「脱原発依存」を口先では唱えつつ、限りなく原発推進に近い。また、経産相の海江田、農相の鹿野は大臣在任中、完全に官僚の操り人形として使われた。これでは、いくら立派なことを言っても、「政治主導」は全くおぼつかない。また、右派の野田は「成長なくして財政再建なし、財政再建なくして成長なし」などと、安倍内閣のスローガンを口走るようなアナクロぶりでもならない。

馬淵氏はエネルギー政策について「耐用年数の経過した原子炉は段階的に廃炉」「再処理方針はまず凍結とし高速増殖炉もんじゅ等の核燃料サイクル政策は抜本的に見直す」とし、東電の法的整理にも言及している。ほかの候補と違って、エネルギー政策にある程度「本気度」がうかがえる。

おそらく最も選出可能性の低い候補ではあると思うが、私として期待できそうなのは彼くらいしかいない。

もちろん、民主党政権では自民党よりましなだけで、本気で脱原発を望む大多数の国民の期待に応えることができない。

脱原発を実現しようとする自覚し自立した日本の市民は、次期国政選挙で「[脱原発市民自治政府](#)」をつくることをめざす以外、希望の未来がないことに変わりはない。

「社会を変える」ことのリアリティ 2011-08-30

以前に述べたことがあるが、私は70年代から80年代にかけて、学生運動と労働運動に首を突っ込んだことがある。しかし、私が最初に学生運動に関わりを持った70年代前半は、すでに60年代後半の高揚した社会のマグマが最後の残り火

を灯しているような段階で、ましてや本気で「社会を変えよう」、「社会が変わる」と多くの人々が信じてたかった60年安保闘争は一昔以上前の出来事として歴史の中に埋もれつつあった。

私たちは様々な闘争課題をたたかい、スケジュール闘争を無難にこなしていった。しかし、「社会変革」を訴える私たち自身が、もっとも「変革」のリアリティを信じていなかったのかもしれない。高度経済成長→安定成長→バブル経済へと向かう時代は、私たちを社会の極少数派として完全に異化していたし、私たちはそうした社会秩序の異端者たることに自己満足しきっていた。何のためにたたかうのか？—その問いに対しては、少なくとも私自身は「自分のため」という以外の正直な答えはひとつも持ち合わせてはいなかった。

時は流れ、「自己変革」を「社会変革」と結びつけることも諦めて四半世紀がたち、私は「社会が変わる」とは、せいぜい選挙で政権交代が起こることぐらいしかこの国にはありえないと思うようになっていた。（それさえ、この国には歴史的な出来事に思われた。）

だが、3.11を機に、多くの自覚した日本市民たちとともに立ち上がった私は、今、人生で初めて、「**社会変革のリアリティ**」を実感している。これほどまでに私の想いが多くの人々と響き合い、多くの人々の想いが私の想いと重なったことはかつてなかった。そして、想いは行動となって広がり、行動は堰を切ったように溢れ出す。この流れの勢いは、脱原発が実現する日まで衰えることなく続くであろうし、また、ぜひそうしなければならないと誓う。

（2年前に私たちが政権交代の想いを託した民主党がついに臨終を迎えた日に...）

私たちの願いはひとつ、脱原発！ 私たちの思いもひとつ、脱原発！ 私たちの目的もひとつ、脱原発！ 私たちの行動もひとつ、脱原発！

「さようなら原発集会」速報！ 2011-09-19

NHKのニュース7も伝えない歴史的集会・デモの速報です！

12時半過ぎに千駄ヶ谷の駅に着くと、ホームから人、人、人。

会場の明治公園は外まで人があふれかえる盛況ぶり。予定を上回る6万人が集まった。



これまでの脱原発デモと違い、呼びかけ主体が既成政党系列の市民団体で、呼びかけ人が大江健三郎氏を始め大御所ということがあったとはいえ、会場に詰めかけたのは、団体動員というより、今までのデモにはちょっと躊躇していた年配者を中心にした自立した市民が中心。



福島県内からもたくさんの市民が参加していた。



八面六臂の活躍をしている山本太郎さんも参加し、デモを激励。



渋谷へ向けたデモの列はいつ果てるともしれなかった。

鉢呂辞任は経産官僚=電力マフィアの陰謀だ！ 2011-09-11

脱原発派の鉢呂氏が経産相になった時から、経産官僚=電力マフィアは彼を追い落とすタイミングを虎視眈々と狙っていた。平時だったら、針呂氏くらいの気の弱そうな普通の大臣は、元々は原発に否定的だった海江田前大臣をそうしたように、官僚の手練手管で絡め取り彼らの意のままに動く操り人形にしてしまえばすむことだが、非常時の現在はそんな悠長なことを言っていられない。稼働中の原発はどんどん定期検査に入り、速やかにストレステストにパスして再稼働に持っていかなければ、原発を維持していく機会を永遠に失いかねない。経産相は一挙手一投足まで経産省（=電力マフィア）の言うとおりに動く人物でなければ困るのである。

奴らは当初、鉢呂氏の「死の街」発言にかみついた。しかし、人の消えた原発周辺の街を「死の街」=ゴーストタウンととらえるごく普通の感性にかみついたのでは弱いとみた奴らは、事の真相は不明のままだが（どこの社の誰にさわったかも不明）、巧みに「放射能がうつる」発言をでっち上げ、猛烈な勢いでかみつき始めた。奴らの忠実な番犬=石原伸晃など「万死に値する」と、最上級の非難の言葉を使って鉢呂辞任の急先鋒に立った。

「放射能がうつる」発言のおかげで鉢呂辞任が決まると、マスコミは「死の街」発言などなかったかのごとく、もっぱら「放射能がうつる」発言のみを報じている。

マスコミが「私たちの苦しみを理解しない許せない発言だ」、といった「福島現地の声」を流せば、この国の官僚支配、とりわけ電力マフィアと一体化した経産官僚の実態を知らない大部分の国民は、鉢呂辞任を肯定的に受け止め、マスコミをフルに利用した鉢呂追放劇はめでたく閉幕。あとは、各種世論調査で、「鉢呂辞任は当然だ」「野田首相にも任命責任がある」等々が国民の多数意見ということになる。

折しも今日から19日まで「**脱原発アクションウィーク**」だ。東京では「経産省を人間の鎖で囲もう！1万人アクション」が行われる。脱原発派は気を引き締めて、かつ満身の怒りをもって経産省を包囲し、鉢呂辞任糾弾の声を上げよう！

今回の件でも、野田政権では脱原発の実現が不可能であることが実証されることとなった。

今こそ脱原発派の自立した市民は、脱原発市民自治政府の実現へ向けて立ち上がろう！

脱原発半年の総括—当面する3つの課題 2011-09-27

脱原発派が抱える当面の課題は以下の3つである。

- ①国内54基の原発の即時停止・廃炉と代替自然エネルギーの開発・普及
- ②地元福島県の高濃度汚染地域からの子ども・妊婦をはじめとする住民の避難・疎開
- ③食物汚染をはじめとする汚染物質の全国への拡散の阻止

このうち①に関しては、各種マスコミの世論調査でも7～8割がいわゆる「脱原発」（即時ないし時間をかけて）であり、もはや「国民世論」といってもいい状況にあり、原発マフィアが背後から支える政府も、これを全く無視しては原発の新増設はおろか、再稼働もままならない状況にある。

しかし、②に関しては地元以外の国民の大多数は一言でいって「無関心」に近い状況にあり、その中で、国と福島県は住民の避難・疎開どころか、高レベル汚染の避難地域の避難解除のタイミングをうかがっている。そして、国・県の基本姿勢は避難でなく「除染」であり、彼らも現状では無視できない高レベル汚染地域の汚染レベルを少しでも下げることによって、現に居住する住民の移住の権利を奪うだけでなく、現在避難中の県民の帰還を促進しようとしている。

さらに③についても、国・県は放射能管理を徹底して汚染を封じ込めるという原則からまったく外れ、汚染が全国、さらには海を通して世界へ広がるに任せている。また、除染によって生じる汚染土壌の処理問題も生じている。なかでも、異常に高い「暫定規制値」によって、汚染地帯で生産された汚染食物の全国への拡散が、全国民レベルでの内部被曝の問題を生み出している。しかし、政府はマスコミ操作により食品汚染などないかのような雰囲気づくりに躍起となっており、日頃インターネットに疎い国民とそうでない国民の情報格差に応じて、食品汚染に対するとらえ方が分断されている。また、小さな子どもを持つ（母）親とそうでない国民との間の敏感度にも格差を生じている。

したがって脱原発派は、①に関しては、圧倒的な国民世論を背景に、当面定期検査に入るか検査中の原発の再稼働を認めないたたかいを、原発立地県の住民と連帯してたたかい、来年中の原発稼働ゼロをめざす。このたたかいは、経団連＝旧来型大資本がバックアップする電力業界との真っ向からの対決となり、かなりタイトなたたかいとなろうが、このたたかいに勝利すれば、脱原発へ向けて大きく前進することができる。

②に関しては、とりわけ子どもと妊婦の健康を守るため、各方面へ働きかけるとともに、国民世論を喚起していく必要がある。その際、**正しい解決方法は高レベル汚染地域住民の避難・疎開→除染による汚染レベルの低下→年間1ミリシーベルト以下になった地域からの避難解除**、であることを確認しておく必要がある。

また、③に関しては、

- ・「暫定規制値」を早急に廃止し、その50分の1程度の規制値を制定すると同時に、すべての食品のベクレル表示を目指す。

- ・②で避難地域になった地域での食品生産を禁止し、汚染食物の流通ゼロをめざす。

- ・国民への内部被曝の危険性の啓蒙。

等が求められる。

いずれにしても、①～③のたたかいを、国民から全く乖離し、未だ電力マフィアとその後ろ盾である経団連、それらと一体化した経産官僚の顔色をうかがうことなしにいかなる行動もとれない政府を相手にしなければならない状況下では、大きな困難が立ちまわっている。

①～③のたたかいを画期的に前進させるために求められるのは、「民主党」政権に代わる「脱原発市民自治政府」を私たち自身の手で作り上げることである。少なくとも、それを目指したたたかいを推し進め、私たち脱原発市民の代表を国会に送り込むことによって、①～③のたたかいをより有利にすすめられる環境をつくることができるであろう。

脱原発派は「日本へ来るな！」の反観光キャンペーンを！ 2011-10-25

政府・観光庁は来年度、11億円も使って外国人1万人を日本に無料招待するそうだ。招待の条件は「（1）来日旅行の計画書を出す（2）自身のソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）やブログで感想を書く（3）日本の印象に関するアンケートに回答する、の3つ。『1万人が国内に滞在する経済効果は13.1億円、経済波及効果は31億円』と溝畑長官はそろばんをはじく。」（朝日）

開いた口がふさがらない。そして怒りがこみ上げてくる。2、3日前tweetしたが、「例えば、源泉の枯れてしまった温泉宿は、新たに源泉を掘削して、装いも新たに客を呼び込むだろう。ところが枯れた源泉をそのままにして、荒れ果てた宿に、タダ券を配りまくって、『風光明媚、食事もうまい。ぜひtwitter等で宣伝して』というのに等しい。」

電力業界・産業界を第一に守ろうとする政府のやり方は一貫している。覆いきれない大変な現実を糊塗しつつ、国民の命・健康を犠牲にしてまで経済を守ろうとする。避難・疎開させるのはたとえ子どもたちだけでも大変な費用がかかるからと、何とか除染でごまかして「だいじょうぶ」と言う。瓦礫や除染の汚染ゴミの処分に困ると、「低レベル汚染

ゴミ」と称して、それを全国に拡散しようとする。外国の平常時の規制値と比べて数十倍、数百倍高い「暫定規制値」をそのままにして、「福島のお米は安全です」「食の安全は確保されました」と食の安全キャンペーンを張る。そして、究極は菅前首相が明言した「脱原発依存」宣言をうやむやにして、またぞろ「電力不足」を口実に原発の再稼働をもくろむ。.....

挙げ句の果てに、観光客が減って戻らないからと、1万人もの外国人を日本に招待して、汚染された食べ物をたらふく食わせて内部被曝させようとしている。お客さんに対して余りに無礼・失礼の限度を超えて、ぼん引き同然のヤクザ行為と言わざるをえない。

私も21世紀、脱資本主義の世の中で、日本の観光資源は大切だと考えるし、多くの観光客に日本を訪れてほしいとも思うが、残念ながら3.11を経た今の日本では、それは、日本が世界に向けて脱原発宣言をしてすべての原子炉を停止し、フクイチを嘘偽りなく冷温停止し、汚染された土壌や瓦礫の最終処分をしっかりとやって、すべての食品のベクレル表示を行い安心して食べ物を口にすることができるようになってからの話である。そして、少なくとも東北南部と関東北部に外国人観光客立入禁止地域を設けて、海外からのお客さんに本当に安心して日本の観光を楽しんでもらえるようにしないといけない。そして、そうしてこそ、本当に外国人観光客が再び自ら進んで日本を訪れるようになるだろう。

私たちは日本人の責務と誇りを持って、政府のこのあまりに姑息で浅はかなキャンペーンを阻止するため、できることをやっていかなければならない。そのために、

twitter,Facebookなどで英語はじめ各国語で、「日本に来ないで！」の1大キャンペーンを張り巡らそう！

私もこれから、専門の韓国語と、英語で毎日のように、思うことをtwitterでつぶやき続ける。

この問題と原発輸出の問題は、外国人をフクシマの悲劇に巻き込もうとするものとして、日本人の良心にかけて、絶対に阻止しなければならないと強く思う。

脱原発のためにいま私（たち）にできるいくつかのこと²⁰¹¹⁻¹¹⁻⁰⁴

最近、ささやかながら脱原発のために始めたこと、ないし決めたことがいくつかある。

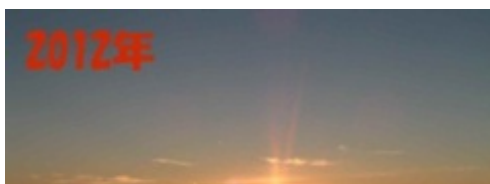
まず、政府・観光庁が来年度、1万人の外国人観光客を往復航空券無料で招待しようとしていることに対して、外国語でフクシマの惨状、日本の現状を訴え、「日本に来ないで！」とtweetすること。私は韓国語ができるので、以前から時折ハングルでtweetしていたが、その頻度を上げた。観光に限らず、脱原発のために、これからも拙い韓国語のtweetを続けていくつもりだ。外国語のできる脱原発派は、それぞれの言語を使って、twitterやfacebook等でどんどん発信すべきだと思う。日本政府や電力業界のやっていることを世界中に暴き立て、彼らを追い込めよう。


第2に、東電の電気料金の銀行振替を解約し、振込用紙に変えた。地域独占で他事業者への変更はもちろん、支払拒否もできない中で、相手の思うままに金を取られないせめてもの抵抗のつもりだ。支払期限ぎりぎりに払うとか、支払いの集中する日にわざと払うとか、いろいろタイミングを考えて払い込もうと思う。東電管内の人はもちろん、他の電力会社の地域の人も、沖縄電力を除いた9電力はつまるところ一蓮托生、同罪なのだから、どんどん同じようにして抵抗した方がいいと思う。

ちなみに、私は今までNHK受信料を1度も払ったことがないが、もしまだ律儀に支払っている人がいたら、この際、断固支払い拒否すべきだと思う。この間の、「放射能気にしすぎはかえってストレス」キャンペーン、フクシマを忘却させるための観光キャンペーン等、政府広報機関に墮した報道姿勢だけでも支払い拒否に値したが、朝イチのデータ捏造事件に至っては言語道断、受信料拒否ではすまされない大事件だ。

それから、最後に決めたことは、今年は年賀状を（紙にしろネットにしろ）出さないことだ。今の日本の現状で、とても「おめでとう」などと言う気になれない。だから、脱原発が実現する年まで、私は今後、年賀状の習慣をやめにする。

その代わりに、脱原発の決意を新たにするのはがき（メール）を新年に友人・知人におくるつもりだ。みんなで、「**脱原発決意状**」の習慣を広めよう！





今年こそ脱原発を！

世界中からすべての核をなくす日までたたくたいです 北野廉

tweet 6.11～7.10

フクシマ事態の唯一プラスの効果は、人間や物事の真贋を見分けるリトマス試験紙の役割を果たしたこと。いままで評価していた人ががっかりさせられたり、意外な人が輝いたり。物事に「絶対的な価値基準」などないが、少なくともフクシマ事態は、太平洋戦争への価値判断と同程度の重みを持つ判断基準だ。06/11 10:17

「脱原発」か「原発維持・推進」か、一政策レベルの問題を超えて、日本と世界の未来、21世紀社会のあり方を決める鍵だ。原発社会を許してきたことに私たちはすべての責任を負う必要はないが、今後もそれを許すのかどうか、それは私たちの双肩にかかっている。いざ6.11actionへ！06/11 12:11

菅直人という人は決して悪い人じゃないと思う。昔勤めていた小さな出版社の社長を思い出した。菅氏も小さな出版社の社長だったら成功したかもしれない。：自然エネルギーに関する「総理・有識者オープン懇談会」<http://t.co/007gtB306/12> 23:42

菅氏だけじゃない。鳩山前首相も、その他民主党には“いい人”がたくさんいると思う。しかし、“いい人”だけじゃ政治はやっていけないし、ましてや首相が務まるわけでもない。06/12 23:42

東京大空襲直前の3月9日、政府は「学童疎開強化要綱」を閣議決定し、初等科3年以上の児童についてはその全員を疎開させ、1、2年の児童については、縁故疎開を強力に勧奨するとともに、集団疎開の対象に加えることにした。（日本大百科全書）それでどれだけ多くの子どもの命が救われたことか。06/13 00:02

（続き）もちろん直ちに全面降伏していれば、東京大空襲も広島・長崎も避けられたのだが、それでも「一億総玉砕」を叫んでいた軍国政府も子どもの命だけは守ろうとした。今の「民主」政府は、原発全面停止はおろか、日々命と健康の危機にさらされている子どもたちの未来まで見捨てようとしている。06/13 00:03

昨日の菅首相との懇談会で孫正義氏が、今原発推進とか維持と言っている人も、もう一度今回と同じような事故が起きれば完全にアウトというようなことを発言していたが、この国の支配者どもはそこまでしなければギブアップしないのか？ 広島・長崎と2発も落とされなければ白旗を掲げなかったように…。06/13 13:18

原発寄生虫を完全駆除しなければ、瀕死の状態に蝕まれた日本という生命体は、遠からず命を落とすことになる。06/13 13:20

東電は多大な国際貢献を果たしている。「日独伊三国脱核同盟」へ続け！：「伊国民投票 脱原発の成立濃厚」http://t.co/pkACL5v #yjfc_italy06/13 15:06

日本も原発国民投票すべき。だが、現実問題としてすぐには無理。なら、次期衆院選を「原発選挙」にしなければならぬ。そのためには、「脱原発政党」と「脱原発候補」の擁立が是非とも必要：「伊の脱原発投票 首相敗北宣言」http://t.co/pkACL5v #yjfc_italy06/13 21:56

「原発さえなければ…」酪農家の男性自殺か 福島・相馬<http://t.co/ZRatHto>：全国民に問う。それでも原発続けますか？ 自殺をするのは心が弱いからですか？06/14 09:07

「伊 原発反対9割超で再開断念」http://t.co/pkACL5v #yjfc_italy：全国民に問う。それでも日本は続けますか？ フクシマは何だったんですか？ そして、何であり続けるのでしょうか？06/14 09:12

「全原発停止 料金千円増の試算」http://t.co/OYQcICX #yjfc_nuclear_fuel：政労使一体となった原発寄生虫どもの巻き返しが始まったな。こうしたならず者の恫喝に屈しないよう、脱原発派は理論武装・逆宣伝・国際連帯等、あらゆる手を尽くして対抗しよう！06/14 10:32

買い物に行くと、店内をグルグル回っても買える物がなくて、気が重くなる。関東地方に住み続けるのも、正気を保っている限り、そろそろ限界かもしれない、という気がしてきた。06/14 15:31

クローズアップ現代「原発事故と日米同盟」：米政府が80km圏に避難命令を出した時、日本政府関係者「最悪の事態を想定して？」、米「いや、最も楽観的な事態を想定して、です。最悪の事態を想定したら、日本全土が避難対象となるでしょう。」06/14 21:19

スーパーで買える物がなかったので、輸入品をいくつか買って来た。今夜はタイのグリーンカレー。なかなかイケた。明日はトムヤムクン。次の日は韓国のスンドゥブの予定。この前買って来たカナダのメープルクッキーもおいしかった

。おかげでふだん食べない味を堪能し、食糧自給率低下に貢献している。06/14 21:24

20mSvがどうの、脱原発がどうのという人に「ウザイ、黙ってて、だってどうしよもないでしょう」という反発の声が、特に福島の子を持つ女性などに多いと聞く。「分かる」という人も身近にいる。でも、それって「どうせ何も変わらないでしょう」「デモなんかやる人、バカみたい」というのと同じ。06/15 09:51

(続き) どんなに苛酷な現実でも、目を背けていたらやられっぱなし。変わらないかもしれないけれど、やらなきゃ絶対変わらない。やったら、もしかしたら変わるかもしれない。いや、変えるために、現実を見つめ、現実と向き合い、現実とたたかわなければならぬ。それぞれが自分のできるだけのことを。06/15 09:51

「文太、反原発三国同盟を提案」http://t.co/MijQwR6#yjfc_2011sanrikuoki_eq_entertainer : 勇気と心ある芸能人よ、西田、菅原に続け！06/15 16:00

「反基地」を求める沖縄県民の思いが本土の人間に共有されてこなかったように、「脱原発」を求める福島県民の思いが、他地域の国民との意識のズレを生まないように祈る。「脱原発」を全国民の願いに。: 福島県復興案「脱原発」明記 第二原発の廃炉求める <http://t.co/6Cljrls> 06/15 21:58

独伊の脱原発路線は核兵器を保有していないことと無縁ではない。「永世中立」を掲げるスイス・オーストリアもしかり。依然、原発大国の道を歩む米仏ロや英中等、皆核保有大国。兵器であれ発電であれ核は核。「非核三原則」を国是とする日本のとるべきエネルギー施策は自ずと明らか。No nukes!06/16 21:39

しかれど、あらゆる国で脱原発は今や国民世論、いや世界の世論。原発の恐ろしさを通して、核兵器の怖さを再認識し、脱原発世論を核兵器廃絶世論へとつなげよう。そして、21世紀をすべての核のない世界へ。06/16 21:45

いよいよ始まりました、さようなら原発1000万人アクション。1000万署名には、私自身、できるだけ多くの署名を集めるために微力を尽くしたい。皆さん、家族そろって署名を。職場で、地域で、街角で……。広げよう署名の輪！

: <http://t.co/5YcxmdF> 06/16 23:14

ヒトゲノムの解析が完了したのが今から8年前の2003年、今や個人個人のパーソナルゲノムが1時間20分で解析できるという。早晚、生まれたばかりの子供のPG解析が一般的になり、予防医学が飛躍的に発展するだろう。それに比べ、自然エネルギーの普及など、その気になれば朝飯前のはず。06/17 09:06

半世紀以上にわたり、日本は「長寿大国」を誇ってきたが、今後10~20年でそれも神話と化するだろう。昔、70歳以上の平均寿命をもっていたウクライナが、チェルノブイリ事故後どんどん寿命の低下をたどっているようだ。06/17 09:08

今まで放射線による直接の死者が出ていないからといって、東電を殺人企業から免罪することはできない。5年後、10年後、20年後にがん患者が急増し、日本の平均寿命が大幅にダウンすれば、それは史上まれに見る「緩慢なジェノサイド」以外の何ものでもない。06/17 09:35

参議院特別委員会で民主党の増子輝彦議員の「脱原発へ向けて首相の指導力発揮を！」との質問に、曖昧な答弁に終始した菅首相。やっぱりこの男は、せいぜい全量買取制度までだな、との思いを今一度確認。06/17 15:21

メルトダウン、メルトスルー、炉心溶融、水素爆発、ベント、放射性物質、放射性ヨウ素、放射性セシウム、プルトニウム、ストロンチウム、半減期、避難指示、屋内待避、暫定基準値、20キロ圏、30キロ圏、警戒区域、緊急時避難準備区域、計画的避難区域: 今年の流行語大賞候補(続く)06/17 16:11

(続き)線量計、~シーベルト、~バクレル、体内被曝、被曝線量、出荷制限、摂取制限、タービン建屋、圧力容器、燃料棒、格納容器、使用済み燃料プール、冷却水、最悪の事態、工程表、土壌汚染、直ちに健康に影響はない、安全です、私は何だったんでしょうか、ずっと嘘だったんだぜ(続く)06/17 16:11

(続き)高濃度汚染水、海水注入、原子力安全委員会、原子力安全・保安院、西山審議官、防護服、風評被害、計画停電、廃炉、20ミリシーベルト、山本太郎、デタラメ委員長、山下俊一、原子力村、フクシマ、まだまだあるが、今年の流行語大賞は、なんとといっても、脱原発！06/17 16:11

菅首相は有識者を官邸に招きレクチャーを受け、気に入ったアイデアがあると「それだよ！」とすぐ飛びつくという話を聞いたことがあるが、昨日の参院特別委でも、枝廣淳子氏から聞いた「ネガワット」のアイデアをさっそくパクって

いた。物理学を専攻した首相が人のパクリとは情けない話。(続く) 06/18 07:42

(続き) それでも彼が、「脱原発」という最高にナイスなアイデアに飛びつけないのは、よほどの理由があるのだろう。だが首相たる者、反対する者があれば「抵抗勢力」と仮想的化してでも自らの信念を貫いてこそ真のリーダーと言える。残念ながら彼にそれを期待するのはないものねだり。06/18 07:43

人の噂も七十五日というが、冷温停止もしていない事故のほとぼりが100日で冷めると思っているのか? ナメンジャナイよ、海江田! 06/18 15:32

原発を巡る攻防は、旧来の資本主義勢力とポスト資本主義勢力の対立。霞ヶ関も永田町も資本主義の産物であることはいうまでもない。06/18 16:05

米中西部の原発一帯で洪水 当局、不安解消に躍起: <http://t.co/70n5dgM> 原発を襲うのは地震・津波だけじゃない。地球温暖化下での気候変動による台風・高潮・洪水・竜巻・落雷.....停電・ミサイル.....06/18 16:27

「議員の女性割合 日本は121位」 http://t.co/ZxQqMpF#yjfc_men_and_women_cooperation: 日本の国政崩壊を招いている主要因。脱原発も圧倒的に女性が多い。生命・生活に対して女性の方が敏感だからだろう。それをヒステリーと呼ぶ度し難さ。06/21 15:11

実はこの2ヶ月間、仕事がほとんど入ってこない。危機的状況。そこへ某翻訳会社から、「三菱重工関連会社の原発の翻訳」の話が入った。よほど忙しくない限り今まで仕事を断ったことのない私。喉から手が出るほど欲しかったが、「原発には反対です。戦争に荷担するような仕事はできません」と断った。06/21 18:13

フクシマの現実を目の前にして、未だに「原発賛成」と言う人は、原発利権関係者か、単なる無知か、でなければ完全なcrazy。私の価値観ではそれ以外考えられない。その割合は、例えばイタリアでは5%にも満たない。06/22 16:43

「関電、15%節電を事実上断念」 http://t.co/VKpyRiF#yjfc_electric_companies: 暴力団の恐喝の手口と同じ。恐れて応じればどんどんエスカレートするが、毅然とした態度をとればすくすくと引き下がる。06/23 10:13

無理が通れば道理が引っ込む: 核(兵器も発電も)開発という道理に外れた事が幅をきかすようになると、人の命や健康、生物や自然との調和、平穏な生活などといったごく当たり前の正しい事が行われなくなるということのたとえ。06/23 14:44

私の食品買い物4原則: 1. 輸入品を買う。2. 野菜などは西日本を中心にできるだけ福島から遠い所の物を買う。3. 産地偽装の疑いのある物は避ける。4. 加工品は西日本の中小の会社で作った物を買う。06/23 21:42

「福島県民203万人を30年間調査」 http://t.co/kpwQJgC#yjfc_fukushima_nuclear_threat: 後からこんなことをするくらいなら、どうしてもっと適切な初期対応ができなかったのか? 県民はモルモットか? 06/24 12:39

原発の縮小求める意見書、新潟・上越市議会が可決 <http://t.co/ldccV9J> 06/24 21:42

最近買い物の比重が増えたのが業務スーパー。本社が兵庫県で、関連会社もほとんど西日本。PB製品をはじめ、関西で生産された物が多い。また、よく行くようになったのがメガドンキ。ここは各国の輸入品をたくさん置いている。缶詰や各国料理のパック、お菓子など、買った物だけでも数カ国は下らない。06/25 14:35

経産省: 古賀氏に退職打診 公務員制度改革などで民主批判 - 毎日.jp (毎日新聞) <http://t.co/7a71PHy> via @

<http://twitter.com/mainichijpnews>: 日本にも内部告発者を保護する「公益通報者保護法」があるのでは? 06/25 15:01

フクシマ事態を巡って世代間の情報格差が問題になっているが、もし20年前にフクシマ事態が起きていたら、今よりもっと多くの子供もたちが何も知らぬまま大量に被曝することになっていただろう。お上を信じることなく、自ら情報収集して、正しい選択のもとと行動しているお母さん方には頭が下がる。06/25 15:12

むか〜し昔、地雷がたくさん埋められた場所があったとき。でも、お上が「安全だ」というので、人々はそれを信じて平和な日々を送っていた。ところがある日、一つ地雷が爆発し、人々は大慌て。もう地雷はごめんだと人々が言うとお上は仕方なく、最も危険な場所にある地雷だけ何とかすると言った。→06/25 21:42

→でも、残りの地雷は相変わらず「安全だ」というばかり。しかも、爆発した地雷の破片が大勢の人々を傷つけたにもかかわらず、お上はほったらかし。それが私たちの住む国・ニッポン。そして、民の命より「地雷」を守ろうとする国がニッポン国。それでもあなたは、地雷とともにこの国に生きていますか？06/25 21:43

前原誠司氏「私も日本が20年先に原発をなくすことは賛成だ。」なら、20年後の原発ゼロに向けた具体的ロードマップを示せ。次期首相候補の一人と目されるあなたが菅首相を「ポピュリズム」と批判するなら、そこまで言う義務がある。でなきゃ、だれもあなたの「20年後云々」を信じない。06/26 23:01

「自分が大統領のとき原発建設を求められると、いつも代替の方法を考えた。原発は最も優先度が低い選択肢だった。水力や風力、天然ガス、地熱など別の発電方法があり、わが国にはこれらの自然や資源が豊富にある。」とインドネシアのメガワティ元大統領。ユドヨノ大統領も慎重姿勢。(共同)06/26 23:15

以前、諸外国でネットが社会的もしくは政治的行動のツールとして利用されているのに、日本はバーチャル村社会しかつくり出していない現実を嘆いていたが、3.11が日本を普通の国にしてくれた。そして分かったことは、この国にはそれほど切実な社会的もしくは政治的課題がなかったということだ。06/27 17:49

福島県知事、脱原発を明示 県議会で姿勢転換を表明<http://t.co/VPHVsPN>：福島の沖縄化を許すな！ 福島の思いを日本の思いに！ 世界の願いに！06/27 21:39

今夜の「クローズアップ現代」は若者に広がるシェアの思想。資本主義の「生産・消費・成長強迫観念」に真っ向から抗するポスト資本主義の萌芽。資本主義モンスターがどんなに断末魔の悪あがきをしようと、時代は確実に前へ進む。

「原発絶望列島」の先に差すかすかな光を信じたい。06/28 21:27

梅雨時が一年のうちでも最も天気予報が当てにならない季節。しかし、天気予報より信用ならないデンキ予報。06/28 21:29

首都東京をはじめ各地で猛暑日の今日、無事停電せずにおすすめ、原発再稼働なしにこの夏もやっていけるということ。これから夏休みになれば、学校はもちろん、各企業も五月雨式に夏期休暇をとるから、これ以上ピーク電力が増えるとは考えにくい。電力業界と経団連の小間使い海江田さん、焦らんでいい。06/29 15:19

孫正義、自然エネルギーで稼いでなぜ悪い。残念ながら今はまだ資本主義の世の中。資本主義の論理と倫理を守る限り、金儲け大いに結構。現在の焦眉の課題は「脱原発」だから、そのために金儲けしようとする人大歓迎！反対に、一片の反省もなく原発利権にしがみついた輩こそ、資本主義の背徳者・重罪人。06/30 23:06

福島の子どもの尿からセシウム 仏のNGO「調査を」<http://t.co/csOT8AO>：チェルノブイリの子どもたちに起きたことは、ソ連体制下の悲劇として、どこか異次元的に考えていた。この国の子どもたちの未来は、悪魔に魂を売った人間の脱け殻どもに預けることはできない。→06/30 23:39

→そうである以上、まっとうな人間たちが引き受けていくしかない。とても重たい課題だが、各方面のあらゆる人々が知恵を絞って協力し合い、子どもたちを守り育てていくしかないのだろう。「その先の未来」を信じて.....06/30 23:39

「避難生活を苦に自殺か 福島」http://t.co/FgRbKyB#yjf_fukushima_1np_evacuation：また一人、東電と政府に殺された犠牲者が.....。にんげんをかえせ。緑豊かな大地をかえせ。07/02 00:15

ネットで注文した九州の卵が今日届いた。今晚はオージービーフのすき焼きだった(^o^)/07/02 23:29

私はマスコミに登場する「精神科医」らの胡散臭さに辟易してきたが、香山リカは少しまともと思っていた。だが、この人間も有象無象の1人に過ぎないことを知ってしまった。神のように上からご託宣垂れているが、あんた自身フクシマにどう向き合っているのか？：<http://t.co/lnKmorQ> 07/04 10:21

「イチゴやレタス5月の輸出ゼロ」 http://t.co/OD6DnbR#yjfc_japanese_food_import : 至極当たり前の結果、これが世界の常識。これを「風評被害」という日本の非常識。立場が逆なら、日本も輸入ゼロ。ちなみに私も今シーズンはイチゴを食せなかった。07/05 12:51

今日の朝日「オピニオン」に「『原発』国民投票」の事務局長・今井一氏。国民投票は「世界中でこれまでに1100件以上、行われています。でも日本では建国以来、一度もありません。民主主義国として異常でしょう。国民投票は自分たちで「事柄」について決めます。総選挙で代わりはできません。」→07/06 10:40

→対する前原誠司氏は、投票で「脱原発○」の意思が示されることを前提に、原発を守るための屁理屈に終始している。曰く、政治家はプロでよく勉強しているが、国民全体にそんな高度な判断はできない。政治家の仕事はいったい何なのかと言うことになる...そうした大衆蔑視の不勉強議員こそ×なのだ。07/06 10:40

携帯は最初docomoだったが、すぐJ-フォンに。J-phonはvodafone、softbankに変わったが、今のところauやdocomoに換える気はない。家の電話は、NTTが嫌いだったので、IP電話ができてからいろいろ換えてみた。だが、いくら嫌でも電力会社は換えられない不合理。07/06 17:10

7月12日「子どもたちを放射能から守る全国ネットワーク（子ども全国ネット）」が発足するそうです。

: <http://t.co/dAAhVLr> 07/06 21:49

七夕の願い：すべての核（兵器・発電所）のない世界を！07/07 21:07

九電メール事件は嘘で嘘を塗り固める原子力村の本質を、この期に及んで改めて全国民の前に明らかにしてくれたと同時に、戦後日本の「民主主義」の本質をも暴露している。利益誘導選挙、企業や組合や教団の意に従った投票行動...それは、成熟した市民による主体的行動としての民主主義と似て非なるもの。07/07 23:09

フクシマ事態を契機に、そろそろ私たちはそうした遅れた疑似民主主義とさよならし、自覚した市民として自分で考え行動する力を身につけなければならない。そしてさらに、困難ではあれ、そうした市民による本当の市民政党を立ち上げ市民の政治を確立しなければ。「脱原発」行動をその第一歩として。07/07 23:09

日本の人口はこれからどんどん減り続ける。さらに放射能の影響で、子供を産むことを避ける女性が今後増えるだろう。その1点だけをとっても、長期的に今後の日本に原発は全くの無用の長物となる。さらに今後の社会は望んでも経済成長しない社会になるから、2050年自然エネルギー100%も可能。07/07 23:17

長年の習慣、急に変えろと言われても、ね(~::~); : 九電、佐賀県説明会にも動員 社内調査判明、8日開催分

<http://t.co/LbbPNZ107/10> 12:46

原発賛成vs反対、命・健康vs経済・金、拠り所が根本的に相容れないのだから、議論がかみ合わないのは当然。国民投票によって決着をつけるのが最も合理的と考えざるを得ない。喫煙・非喫煙は分煙によって棲み分けが可能だが、原発はそうはいかない以上。07/10 14:47

V. 脱原発と脱資本主義

原発のない社会を想像（創造）しよう！2011-03-30

東電福島第1原発事故を経験しつつ、「**脱原発**」は今や急激に、日本国民のみならず、全世界の趨勢になりつつある。「すべての原発の即時廃止」までいかなくとも、これ以上原発はつくらない、今ある原発は他のクリーンエネルギーに代替していくべきだ、という国民的コンセンサスが形成されつつあるといってもよからう。

しかし、今回の大震災と原発事故は、日本社会と経済に先の大戦以来の大打撃を与えた。震災からの復興→脱原発→経済成長の回復→明るい日本の未来という楽観的図式の描けるような情勢では断じてない。そもそも日本経済が震災以前から「沈没」を続け、世界的な資本主義の危機の中でも最も脆弱な部分であったことを思い起こせば、なおさらのことである。

以前から私が主張しているように、現代世界は資本主義の終焉へ向かいつつあり、大量消費社会に支えられた経済成長神話は崩壊しているのである。にもかかわらず、日本はあいも変わらず「成長」という見果てぬ夢を見続け、自民党政権に代わった民主党政権も、若干の軌道修正をほどこしつつも、基本路線でその道を歩み続けようとしたところに、今日の“政治の混迷”の本質がある。今回の震災と原発事故は、そうした日本の政治・経済の進路に対するレッドカードと受け止めるべきだ。

真の日本の復興は、「震災以前、事故以前」の日本に戻るのではなく、それときっぱり決別して、ポスト資本主義へと続く21世紀の全く新しいパラダイムに基づく文字通り革命的な社会転換を目指すことでしか実現しないであろう。

喫緊の電力事情に関していえば、太陽光、風力、地熱、波力、小規模水力等、豊かな日本の自然を利用したクリーンエネルギーの開発・普及にピッチを上げるにとどまらず、中長期的には、より効率的なソーラーエネルギー開発により、発電所の必要のない家単位の自給自足型エネルギー供給システムの開発、それと合わせた地震や津波に強い、例えば移動可能な全く新しい住環境の開発等、ポスト資本主義社会を先取りするような斬新な発想が求められよう。

そして、産業構造も資本主義的工業社会から、はっきりとロボット産業・宇宙産業等を含むIT革命の推進、観光やスポーツを含む文化産業の育成等へ舵を切りつつ、大量消費から循環型経済への転換をめざすべきであろう。

「成長なき豊かな社会」は富の公正な分配によってこそ成り立つ。それを可能にするシステムが、「**脱労働社会**」を保証する**ベーシックインカム**の導入である。IT社会は本質的に人間労働をますます不要なものとするから、資本主義の「労働絶対価値観」は成り立たなくなる。人々は「貨幣を生む労働」から解放され、「やりがいのある仕事」をそれぞれ追求するようになるであろうが、資本主義の貨幣経済がまだ残っている現代社会で、そうした生き方を保障するために必要となるシステムこそがベーシックインカムである。

こうした発想はあまりに突飛かもしれないが、「脱原発」という突飛な主張に対して、「現実的」な原発推進路線が現実を否定するカタストロフィーを招いた現実を見るにつけ、時代の大きな転換期には日本人の好む「現実路線」より、“突飛な”考えがもしかすると未来へと続くただ一筋の光明となるかもしれないのだ。

震災後日本をポスト資本主義社会の先駆けに2011-04-27

現代世界がIT革命により工業社会からITを主軸とするポスト資本主義社会へ向けた資本主義の崩壊過程にあること、2008年のリーマンショックこそ、「100年に1度の経済危機」などではなく、資本主義終焉の始まりの宣言であったこと、また、わけても「失われた20年」を経て、「経済大国」から「貧富の差の激しい低福祉資本主義国」へと成り下がった日本が、財政危機とも相まって世界資本主義の最も「弱い環」となっていることは、すでに何度も言及してきた。そして「3.11」を経た現在、日本が生き延びる唯一の道は、ベーシックインカムの導入と真にクリーンなエネルギーの開発による「脱原発」社会を基軸としたポスト資本主義社会への道であることも、指摘したことがある。

そうしたことを、「3.11」は少なからぬ日本人に気づかせる契機となったと思うのだが、現実はその道がそう簡単でなく、逆に茨の道であることを示しているようだ。フクシマ事態を現実より小さく見せることに躍起になっていた政府・財界・マスコミは、壊れた原発がいちおう落ち着いた状態になりつつあると見るや、今度はフクシマ事態から反原発・脱原発の方向に社会が動くことを阻止しようと、「原発死守」路線へと軸足を移しつつあるようだ。彼らの思惑は、自然エネルギー開発を一定程度行いつつ、今ある原発をできる限り使い続け（そしてほとぼりが冷めた頃、あわよくば再び原発を作り始め）、東電をはじめとした電力独占を護持し、「震災復興」を「3.11」以前の日本に戻すという「復興

ビジョン」の矮小化にある。

しかし、そうした彼らの目論見は、「覆水を盆に返す」ごとく、ことごとく徒労に帰するだろう。たとえ、東電の犯した重罪をすべて免罪しつつ、増税によってフクシマ事態と震災がもたらした損害を穴埋めすることに成功できたとしても、その先にあるものは、うち続く経済のマイナス成長と数年内の国家財政の完膚無きまでの破綻でしかないだろう。そして、日本の財政破綻はギリシャやポルトガルの比ではなく、世界経済に深刻な打撃を与え、EUのようなシステムを持たぬ日本の場合にはIMFの管理下に置かれることになるだろうが、前述したように世界資本主義体制自体が崩壊過程にある現在、だからといって日本経済が立ち直るという保証はどこにもない。

フクシマ事態は多くの人々に、原発が現代資本主義社会が生み出したグロテスクな怪物であるという正体に気づかせてくれたが、われわれはさらに進んで、資本主義の「成長神話」そのもののグロテスクさ、異常さに気づくべきだ。なるほど、人類は文明を持った時から、生産力を絶えず高めることによってより快適な文明社会を実現し続けてきたが、その成長速度はきわめて緩やかなものだった。それが、資本主義の成立とともに、ウナギ登りの成長が始まった。それは、資本主義のシステムそのものが、成長という自転車をこぎ続けなければ倒れてしまうように宿命づけられていたからにほかならない。つまり、資本主義は景気循環を繰り返し、景気が悪化すれば失業者が増え、新たな技術革新によって生産力を高度化することにより、新たな労働力市場を生み出して失業者を吸収するという成長サイクルである。しかし、IT革命はこうした資本主義の成長サイクルそのものを無効化した。モノの生産に、もはや人間労働は必要でなくなりつつある。つまり、経済が成長しようがしまいが、仕事のない人々が世の中にあふれる社会になりつつあるのだ。好むと好まざるとにかかわらず、われわれは今や「成長神話」に支えられた資本主義のシステムと決別すべき時代を迎えようとしている。猛烈な勢いで疾走してきた資本主義経済のおかげで、われわれは今や高度な生産力と技術力を手に入れた。これからは、ゆっくりと歩みながら、便利だけど必要ないものや危険なものは捨て去ったり、より安全なものに置き換えることを考えたりしながら（現代人の生活に必要不可欠と考えられている自動車さえ、一方で第一次世界大戦の戦死者を上回る交通事故犠牲者を生み出してきた）、自己目的化した「労働」からも解放され、すべての人々が持てる能力を全面開花させ社会生活を送ることのできる社会がやってくるだろうし、またそうした社会を目指すべきだろう。

未曾有の危機に直面した今の日本は、そうした「未来」へ手の届く、いちばん近い位置にいることに気づくべきだ。

原発をめぐるたたかいは資本主義守旧勢力とポスト資本主義勢力の新たな階級闘争だ²⁰¹¹⁻⁰⁷⁻¹³

原発維持・推進派の最大の理論的拠り所は「経済への影響」だ。原発がないと電気が止まる、電気が止まると経済に悪影響が出る、失業の増大等、国民生活にも影響が及ぶ、というわけだ。このような脅し文句には、原発が止まっても電気は止まらないといった入り口段階で論争を試みることも可能だが、それ以前の、権力者が都合の悪いことを自分らに都合よくねじ曲げようとするときの常套手段として、経済への悪影響とか失業の増大をあげ、不安を煽って国民を黙らせることを想起しておく必要がある。たかが10年前にも、このままでは日本経済はダメになると不安をかき立て、「痛みを耐えろ!」、「構造改革だ!」と国民を扇動した小泉改革。その結果、日本経済は浮揚するどころか「失われた20年」を経験することとなり、格差と貧困が広がって、失業率も増大した。いい目を見たのは、その間に内部留保をため込んだ一部大企業だけだったのではないか。

しかし、こうしたことのすべては、資本主義がどん詰まりを迎え、追い詰められた20世紀型資本主義勢力の必死の悪あがきに過ぎない。彼らの没落は歴史的必然だが、それを最後まで認めたくない彼らは、凶暴な牙をむき出しにして、プレカリアートをはじめとした民衆、とりわけ女性や子どもなど社会的に弱い立場の人々を犠牲にし、IT産業を中心とした台頭するポスト資本主義勢力に対抗しようとしているというのが、現在の新しい階級闘争の構図だ。

彼ら資本主義守旧派勢力にとって、「原発」こそかれらの生存基盤を支え、彼らの永遠の繁栄を約束するシンボルである。だからこそ決して失うことのできない生命線なのである。なぜなら、「脱原発」の先には自然エネルギーへのエネルギーシフトが見えており、新しいエネルギー体系は新しい経済システム＝反経済システムと分かちがたく結びつくものだからである。3.11は、リーマンショックによって顕在化した資本主義終焉の始まりを、さらにポスト資本主義への黎明へと一歩踏み出す出来事となったのである。

もともと資本主義先進国の中でも経済衰退と膨大な財政赤字によって最も「弱い環」となりつつあった日本は、3.11によって決定的な打撃を被った。日本の経済と財政は、彼ら守旧勢力が望むと望まざるとにかかわらず、また、たとえ短・中期的に原発政策を含むどんな経済政策を打ち出そうとも、数年内に破綻を迎えることは不可避であろう。問

題は、その先にどんな将来展望を持ちうるのか、また、それに向けて、今からどんな準備をしていくのか、である。この間、何度も述べてきているように、3.11は逆に日本がポスト資本主義社会へといち早く抜け出していくチャンスでもあったし、未だそうあり続けている。プレカリアート民衆とポスト資本主義新産業勢力が力を合わせ、彼ら20世紀型資本主義守旧勢力を打ち倒せば、ポスト「震災＝フクシマ」の瓦礫の上に、近未来的な新しい社会を建設していくことが可能であろう。しかし、守旧派勢力をこのまま10年、20年先までのさばらせてしまえば、日本は世界の趨勢から完全に取り残され、**放射能に汚染された廃墟の亡国**となり果てるだろう。

今この時が、数世紀に一度訪れる大切な秋（とき）なのだ。

日本の未来－2つの道²⁰¹¹⁻⁰⁷⁻²³

1 どう転んでも財政破綻が不可避な中で

まず確認しておきたいことは、21世紀に入り、資本主義世界ははっきりと終焉へ向けて目に見える歩みを始めたということである。20世紀末の世界は、IT革命により景気循環と失業の自然調和的相関関係をつき崩し、「働きたくても仕事がない社会」を常態化させつつあった。そうした中で、経済成長が労働者の生活を豊かにし、大量消費が経済成長を促進させるという20世後半の先進資本主義諸国における大衆消費社会は、はっきりと陰りを見せ始めていた。そうした資本主義終焉時代の始まりの象徴的できごとが、2008年の**リーマンショック**であった。

資本主義終焉へ向けた世界的流れの中で、3.11以前から、日本は長期にわたる経済の停滞、1,000兆円に迫る国の財政赤字等、資本主義崩壊の綻び目が最も顕著な国のひとつとして存在していた。3.11がなくても、日本の経済・財政破綻はもはや時間の問題であったといってもいいだろう。そうした中で2009年に誕生した民主党政権は、子ども手当の創設や高校授業料無償化等、何周遅れかでヨーロッパ型福祉社会の実現を目指したが、もはや時代と完全にミスマッチで、行財政機構の変革抜きに財政赤字を加速化させる結果しかもたらさなかった。

そうした状況下で迎えた3.11であった。地震・津波の被害だけでも復興に数十兆円を要する事態を招いたうえに、福島第1原発の破局的事態は、さらにそれを上回る経済的損失を上乗せさせただけでなく、政府の無為無策も手伝って、技術大国・安全な国の日本のイメージを大きく傷つけ、日本への国際的信頼を完全に失わせることとなった。

原発事故を一貫して小さく見せようとする日本政府の習性は、経済見通しにも楽観主義を生んでいるが、現実には明るい見通しは全くといっていいほどなく、地震・津波・事故によって被ったダメージだけでも相当なものなので、おそらく今年の経済成長はマイナス10%前後を記録するのではないかと、私は3.11直後から思っている。一方、復興のための赤字国債を加えると、今年度中に累積赤字の大台超えは確実な情勢だ。

ギリシャの実質的破綻に加え、アメリカでさえデフォルトがささやかれる世界経済の中で、日本が無事でいられるはずはない。この先、どう転んでも、数年以内の財政破綻が不可避であろう。

2 資本主義との心中路線

こうした状況を見通したうえで、今後、日本の政治・経済のとりうる道はふたつにひとつである。

第一の道は「資本主義との心中路線」である。この先、民主党政権が続くのか、あるいは総選挙の結果自民政権に復するのか、はたまた「大連立」になるのかにかかわらず、今の政治勢力が国政を運営しようとしたら、この路線をとる以外に解決策がなかろう。それは大まかにいって、原発中心のエネルギー政策をとりつつ、世論の反発を避けるためののみ代替エネルギーをアリバイ的に取り入れ、20世紀型の経済構造の微調整を図りつつ、経済成長・雇用促進という「果たせぬ夢」を追い続ける中で自滅の道を歩むのである。

かなりの確率で予想される大地震の巨大余震で「第二の破産」を招くことになれば、もはや万事休す、日本は政治・経済破綻にとどまらず、民族的・国家的破綻状態に陥るだろうが、幸いにもそうした事態を回避できたとしても、経済・財政破綻の中で、国民は塗炭の苦しみをなめることになるだろう。それだけにとどまらず、日本の危機は世界に波及し、**資本主義崩壊の第2幕**が切って落とされることになるだろう。

その後、ようやく落ち着きを取り戻した日本は、もはや東洋の外れの小さな島国以上の価値を持たない、放射能に汚染され尽くした小国として、政治的にも経済的にも不安定で未来のない「破産国家」として、「幸福度」ワーストテンを競うような住みにくい国に変貌するだろう。

3 ポスト資本主義のさきがけ路線

では、そうした「資本主義との心中路線」を避ける方策はあるのだろうか？ それは、「ポスト資本主義のさきがけ路線」である。

既成の政治に見切りをつけた自覚した市民らが、「脱原発」を旗印に結集して自ら政治主体として市民自治政府を樹立し、これまでの政治・経済からの脱却を図るのである。

まず、国内にあるすべての原発の停止と廃炉・核施設の閉鎖を世界に向けて宣言する。個別적으로는、福島事故の一刻も早い収束のために全力を注ぎ、被曝者救済、経済被害者救済に万全を期す。そして、クリーンエネルギーへの転換を図る中、成長主義の旧来型産業構造から、再生可能・循環型ポスト資本主義産業を育成していく。

そうした政策を展開していくのにネックになるのは1,000兆円を超える天文学的な財政赤字である。これははっきり言って、「自己破産宣言」する以外に解決策はない。幸い、国債保有者の大部分は国内投資家で、それも銀行・生保等の金融機関であり、海外投資家・国内個人投資家は合わせて1割にも満たない。国際的信用の失墜は最小限に食い止められるし、個人投資家のうち、国債が紙くずになって生活に困窮する一部の人だけ保護すればすむ話である。

そうして借金をちゃらにしたうえで、社会保障制度を再構築していく必要があるが、あらゆる面でポスト資本主義へ向けた過渡期社会にもっともマッチする社会保障制度はベーシックインカムである（参照<http://p.booklog.jp/book/27264>）。だから、税制の抜本的改革とあわせてベーシックインカムを実施し、足りない部分は従来の福祉制度で補完していく。

こうして震災・フクシマ事態という災いを福となし、日本は世界にさきがけ、ポスト資本主義社会への第一歩を踏み出すのだ。

資本主義を葬る階級闘争が始まった²⁰¹¹⁻¹⁰⁻⁰⁹

戦後資本主義世界の総本山＝アメリカでは、長いこと階級矛盾の隠れ蓑としての人種差別を盾にウォール街の安全が守られてきたが、オバマが大統領になった時、そのウォール街がデモ隊で埋め尽くされ、階級闘争が顕在化した。しかし、この階級闘争は、資本主義対社会主義といった20世紀型の「超資本主義体制内の疑似階級闘争」ではなく、寿命の尽きかけた資本主義そのものを葬送するための脱資本主義への階級闘争だ。

IT革命によりあらゆる面で、とりわけ雇用＝仕事＝労働を人々に保障できなくなった社会は、資本主義の賃金労働システムに代わる新たな代替システムを提示しない限り、人々の生存を保障できない地点までやってきている。しかし、いつの時代でも、滅びゆく階級がしつこく退場した試しがなかったように、〈革命〉なしに夜明けは訪れない。

一方、日本に目を転じると、脱原発の流れを正面から受け止めきれないと判断した奴ら（＝政府、電力資本、原発マネーに群がる寄生虫群、以下同）は、見せかけの除染によって避難住民の帰還を促し、「暫定規制値」によるまやかしの「食の安全」キャンペーンを展開することにより、高揚した脱原発ムードの沈静化を図りつつ、冬に向けて「節電」キャンペーンを再開することにより、休止中の原発の早期再開にこぎ着け、原発維持に躍起になっている。しかし、こうした無理に無理を重ねた虚構の上の「現状維持」願望は、早晩、国民の健康被害という最も恐れていたことが現実化するという最悪のシナリオに行き着くことによって、木っ端みじんに打ち砕かれざるをえないであろう。今のまま奴らの主導による非人道的な無法国家体制の存続を許せば、日本の脱原発＝脱資本主義への道は、国民の命と健康という最も尊い代償によって購わざるをえなくなるだろう。

いずれにしろ、「3.11」に象徴される「2011年」は、地球という星の未来史に一大転換点として記されることになることは間違いないだろう。そして今、私たちにできることは、よりよき未来を最も賢明な手段・方法によって手に入れるために、知恵を絞って行動することだけだ。

2011年、資本主義システムは音を立てて崩れ始めた²⁰¹¹⁻¹⁰⁻¹³

世界がめまぐるしく移りゆく時代でも、今年ほど大きな事件が立て続けに起こった年も珍しい。3.11を筆頭に、アラブの春、ヨーロッパ通貨危機、「ウォール街を占拠せよ！」デモ……。それらの出来事の根底にあるのは、2008年のリーマンショックで顕在化した資本主義崩壊の始まりが一段と深化し、ついに音を立てて崩れ始めたということだ。数十年

後のポスト資本主義社会で、2011年はそうした意味で特筆すべき年として語られているかもしれない。そして、民衆が、市民が街頭に繰り出している。ヨーロッパで、アラブで、アメリカで！、そして日本で!! とりわけ資本主義先進国でたたかいに立ち上がった市民たちはプレカリアートと呼ばれる失業者、非正規不安定雇用労働者等、IT革命の結果、仕事を奪われた人々である。半世紀前まで、資本主義に立ち向かう民衆の群は組織労働者であり、彼らは社会主義を目指したが、今やプレカリアートが彼らにとって変わり、資本主義を墓場に葬り去ろうとしている。それでは、ウォール街を占拠したプレカリアートが掲げる「99%のための社会を！」のスローガンを実現する手段は何か？ それはベーシックインカム以外にないことが、ますます明確になりつつある。豊かな社会、偏在する富、減少する一方の雇用、財政危機—こうした連立方程式を解く鍵は、もはやベーシックインカム以外に存在しない。各国のプレカリアートは早くそのことに気づくべきである。そしてベーシックインカムは単なる理念の世界から、こうした現実と固く結びつくべきである。

99%の民衆は、資本主義が植え付けた「労働絶対価値観」から一刻も早く解放されよう。労働＝賃労働は尊くもなく、義務でも権利でもなく、ただ単に資本主義社会で生きていくための手段に過ぎなかったことに気づこう。そして、その労働を資本主義が十分に提供する機能を失った以上、99%の民衆は「生きさせろ！」と叫ぶ権利がある。1%の富の独占者たちから富を奪い返す権利がある。そして、そのためのシステムがベーシックインカムである。

「労働絶対価値観」からの解放は、何かというと「経済優先」を口実に原発の存在を合理化しようとするこの国の核マフィアとその後ろ盾である経団連＝古い資本主義勢力に、最も根源的に対抗する原理となりうる。原発が存在したところで、この国は経済成長の能力もすでに失い、ましてや高まるだけの失業率を解消することもできない。もはや99%の民衆には、そんな「経済」は必要ない。ほしいのは、豊かな自然の中で、死ぬまで飢えの心配をせずに、充実した人生を健康に送れるだけの、コンパクトで文化的な社会の実現だけだ。そんな社会に、原発は共存できない。そして、そうした社会を保障するのは「経済成長」ではなく、十分な富を公正に分配するベーシックインカムのシステムだけだ。世界のプレカリアートは99%のための社会の実現のためにベーシックインカムを要求しよう。そして、日本のプレカリアートは格差と貧困のない脱原発社会の実現のために、ベーシックインカムを要求しよう。そして、機能不全に陥り始めた世界の資本主義システムにレッドカードを突きつけよう。

99%の脱原発派、1%の原子力村を占拠しよう！2011-10-18

資本主義は生まれた時から数パーセントの資本家が残りの90数%を取奪して富を独占してきた。そのような過酷な階級社会からの解放を求めて社会主義思想が広まると、資本家階級は様々な懐柔策を施してきた。そして、20世紀に入り、資本主義の遅れた部分で社会主義革命が現実のものとなり、資本主義中心部では体制内の改革を求める社会民主主義が強まった。その結果、貪欲な資本主義は慈悲深いモラリストへの軌道修正が図られた。第二次大戦後、生産性が向上し大衆消費社会を迎えると、資本主義先進国では福祉政策が取り入れられ、分厚い中間層が生まれた。もはや熾烈な階級闘争は影を潜め、国民融和が実現されたように思われた。なかでも、高度経済成長からバブル経済期の日本は資本主義の優等生と見なされた。

だが、20世紀も末になると、資本主義の爛熟期もいよいよ行き詰まりを迎え、折からのIT革命とそれにとまなうグローバル化によってとどめをさされることになる。ニューディール以降のアメリカを盟主として慈悲深き資本主義の春を謳歌してきた数十年が嘘のように、危機の時代を迎えた資本主義は手のひらを返したように「先祖返り」をし、凶暴な本性をむき出しにした。新自由主義の登場である。あり余る富によって中間層を養ってきた資本家階級は、彼ら中間層を失業者や非正規不安定雇用労働者の群れに突き落とすことで延命を図ろうとしたのだ。

こうして迎えた21世紀の世界は、再び階級闘争が激化する社会となった。一方で滅亡を始めつつますます凶暴で貪欲な本性を顕わにした資本家階級と、貧困ライン以下で生活にあえぐプレカリアートの大群と。

日本でも同じ構造がここ10年で顕在化した。3.11はそれとダブるもうひとつの「99対1」の構造を浮かび上がらせた。戦後日本の高度成長期以来、その資本主義の成長の首根っこを押さえたエネルギー産業＝電力資本の、日本社会奥深くに根を張った病巣が、フクシマ事態によって衆目に晒されることになった。金融資本を後ろ盾に産官学政一体となった彼ら“原子力村”の住人は、国民の命を盾に、税金と電力料金の名目で99%の国民の財産をかすめ取ってきた、その構造が誰の目にも明らかなものになった。

このふたつの「99対1」は単に形がダブるだけでなく、本質的なところで通底する。脱原発のたたかいは、再生可能エネルギーを代替策に据え、資本主義の成長路線に対して、循環型のコンパクトな社会を対置する。だから、**脱原発のた**

たかは本質的に脱資本主義のたたかいでもある。

資本主義の総本山、アメリカ・ウォールストリートで始まった“Occupy!”の運動は、今の日本では「99%の脱原発派、1%の原子力村を占拠しよう！」と翻訳することによって、より効率的に進めることができる。

プレカリアートのたたかいとベーシックインカムの実現をめざすたたかい、そして脱原発のたたかいを三位一体のものとして進めよう！

脱原発が脱資本主義の道に通ずる理由²⁰¹¹⁻¹⁰⁻²⁶

今日の「朝日」〈耕論〉は「**原発と自治体とカネ**」のタイトルで、**福井県敦賀市の河瀬一治市長**、**茨城県東海村の村上達也村長**、**静岡県牧之原市の西原茂樹市長**と、原発立地及び隣接地の自治体首長の話が載っていて面白い。

敦賀市の河瀬市長は、

市民に喜ばれているのは、電源三法のお金を使ったサービスです。今年予算では、紙おむつなどを支給する「子育て応援品支給事業」に約600万円、お年寄りにコミュニティーバスや市民温泉で使える金券を渡す「高齢者外出支援事業」に約800万円を充てました。

原発が地域の雇用の柱であることは言うまでもありません。市の人口約6万9千人のうち、原発の直接の雇用だけで5千人。さらに原発があることで商売ができていいる商店や飲食店の従業員たちが5千人います。

他の都市でも工場がなくなったら、別の工場を誘致してくるでしょう。私たちは原発という「地域産業」を誘致しているのです。そして、その成果として、交付金145億円をありがたく受け取るのです。

と述べる。これは、私が批判している開沼博の次のような言辞にも通じるものだ。

原発は、良しあしは別にして、少なくとも半世紀単位で立地自治体に雇用をつくる「有効な地域開発ツール」とされてきました。事故の後もおお原発を手放そうとしない立地地域には、行き場を失った日本の地域政策への絶望がある。

だが、3.11を経験してしまった私たち日本国民の多くは、開沼のように思わない。そして、河瀬市長の言葉に滑稽さとやるせなさのないまじった違和感を覚えざるを得ない。私たちは原発を「地域産業」とは認めがたい。交付金は麻薬としか思えない。

そうした私たちの思いは、東海村の村上村長や牧之原市の西原市長の次のような思いにつながる。

原発マネーは麻薬と同じです。原子炉を1基誘致すると固定資産税や交付金など10年間で数百億円のカネが入る。そのカネがなくなると、また「原子炉を誘致せよ」という話になる。尋常な姿ではありません。

これまでの交付金の総額は66億円。おかげで文化施設などの整備ができたのは事実です。でも、私たちは福島原発事故を見てしまった。あのような事態を覚悟してまで原発を受け入れたのではありません。財産を手放し、健康をおびやかされて故郷を離れる。そんなこと、あってはならないんです。

問題点は明白だ。交付金などに頼らぬ地域をいかにつくっていくか。村上村長は東海村について以下のように述べる。現在、村では原子力に関する科学・技術や人材を総合的に集積する「原子力センター構想」を策定中です。「脱原発」の場合も、廃炉や放射性廃棄物の処理、原発事故後の環境修復など様々な技術や人材が必要になります。そのための基盤研究、人材育成を担う構想です。世界屈指の大強度陽子加速器施設もあり、海外からも多くの研究者や学生が訪れ、欧米の科学研究都市に匹敵する条件がある。持続性の高い発展が期待できます。

東海村の場合は特別だとしても、21世紀の**脱資本主義化社会**において、20世紀的な地方の中央への従属関係を前提とした工業中心社会の成長主義とは全く別次元の、再生エネルギーや循環型産業を基軸とした地域づくりを考えることは、困難ではあれ、今、すべての地域に求められていることであり、地域の首長たる者は、そうした戦略的ビジョンを住民に提示できてこそ、地域のリーダーたる資格を有するといえよう。すでに20世紀の時代から、そのように地域の特性を活かしたまちづくりに成功してきた事例はたくさんあったのであり、それに比べれば、今はそうしたビジョンづくりもその実現可能性も、はるかにハードルが低くなっているはずだ。

脱原発が脱資本主義の道に通ずる理由もそこにあり、だからこそ、古い体制にしがみつこうとする者たちは、必死に原発という資本主義が生み出したモンスターを手放そうとしないのである。

tweet 7.11～8.10

「玄海町長弟が56億円九電工事」 <http://t.co/C9Lp6AK> #yjfc_genkai_nuclear_power_plant :これが寄生虫ども(かなり周辺部だが)の実態。こうした工事によって雇われる労働者は人間だが、彼らまでは悪魔に魂を売り渡した人間の脱け殻。07/11 16:36

昨年の七夕で、短冊に「逆上がりができますように」と書いたら今年本当に逆上がりができるようになったと、8歳の娘...今年...こっそり見たところ...「しょう来、がんになりませんように」と書いてあった。...事故の収束を待つよりも、脱出する方が早いかと思ひ悩む毎日です。(朝日「声」福島市の主婦) 07/13 09:33

今日の「朝日」の特別社説「提言 原発ゼロ社会」は一読に値する。私はこうした見解が政府から発表されることを3月以来待っていた。菅首相はまるごとパクリでいい、キムタク首相よろしくGTに1時間テレビをジャックしてこれを読み上げ、「だからあと4年首相やらせて」と解散すれば圧勝間違いなし。07/13 09:37

昨夜のテレ朝系「みんなの家庭の医学」は甲状腺の病気バセドー氏病。金地病院山田恵美子院長が出演し、「チェルノブイリ事故でたくさんの子供が甲状腺がんになりましたが、死亡したのは15人だけでした。だから心配いりません(?)。食物も検査をパスしているから神経質にならなくていい」→07/13 09:58

→それを言うなら、「放射性ヨウ素131は半減期8日だから、今は心配いりません」だろ。こんな素人にまで医者の威を借りて「安全・安心」キャンペーンさせるマスコミに、情報ファシズムの怖さを改めて実感。すべてを首領様の手柄と報ずる北朝鮮メディアと同質。情報が圧倒的な分、日本の方がひどい。07/13 09:58

「首相会見「脱・原発」表明へ」 <http://t.co/uGtHy6P> #yjfc_kan_cabinet :まさか今朝の私のツイートを讀んだんじゃ!? どうせならゴールデンタイムの電波をジャックして「チェンジ」のキムタク風にかっこよく決めて、最後に「脱原発の賛否を問い解散」宣言! 07/13 16:16

4時から娘と一緒に女子W杯を見た。女子サッカーは相手の服を引っ張るあからさまなファウルやシュミレーションもなく、とてもフェアで、見ていて清々しい。思えば、寡聞にして女子スポーツに八百長は聞いたことがない。やはり、男社会は虚構と不正にまみれてしまうのか? →07/14 09:57

→原発をつくったのも男中心の社会、それに敏感に反応して異を唱えているのは女性が多数派。動物の世界も、戦うのは雄。猿など社会の中で権力闘争するのも雄。だが、もうパワーポリティクスはうんざり。ポスト資本主義社会は女性が正に力を発揮できる社会になるべきだし、またそうなるに違いない。07/14 09:58

「枝野氏「脱原発は遠い将来」」 <http://t.co/uGtHy6P> #yjfc_kan_cabinet :そんな遠い将来、原発より日本が先になくなっているだろう。07/14 14:27

菅首相ら6人を告発 住民団体、原発事故対応めぐり <http://t.co/gKwjLPn> : 検察が動かないなら、今後、東電に対しても、刑事告発どんどん行っていかねば。07/15 09:22

原子力協定締結交渉見合わせ ブラジルなど5カ国と <http://t.co/ZJXReX7> : 白紙撤回すべき。損をするのは東芝、日立、三菱重工だけ。政府は彼らのパシリはやめろ。日本の国際的信用力はむしろ向上するだろう。07/15 09:27

「リトアニア原発交渉権 日立に」 <http://t.co/P1bXkGX> #yjfc_nuclear_fuel : 東芝、日立、三菱=死の商人。不買運動徹底しよう! 07/15 10:42

与謝野経済財政担当相「日本の電力多消費分野は競争力を失い、海外に生産拠点を移そうとする」そんな「国賊」的な企業・経営者はこの国に必要な。どうぞご自由に出て行きなさい。(与謝野を含め) あんたらにこの国を守ってほしいとも、頼りたいとも思わない。新産業・エネルギー政策こそ未来を拓く。07/15 15:28

魑魅魍魎の世界とは昔から言うが、国会議員に人間の魂を持った者はどれだけいるのだろうか? 社民党・共産党の議員を除いたら、1割にも満たないのじゃないか? 一国の政治を魔界に操られる恐ろしい国。腑抜けの首相でも、悪魔に操られた人間の脱け殻に取って代わられるよりはましだろう。07/15 23:43

①汚染牛肉の流通が食品不安を増大させている。うちは3.11以前から安くて安全でおいしいオーギービーフを食べてい

たので不安はない。以前は産地表示も見られた肉類、今は行政指導のせい「国産」としか表示がない。全国民、とりわけ小さな子どものいる家庭は、オーストラリア産牛肉を買おう！07/16 07:15

②豚肉は店で手に入るアメリカ産かカナダ産を買っている。しかし、アメリカ産には不安がある。そこで、輸入業者にお願ひ。世界の主要豚肉輸出国であるデンマークをはじめとしたEU諸国の豚肉を積極的に輸入してほしい。絶対売れます。鶏肉はブラジル産が主流だが、安全性を考慮し他国からの輸入も！07/16 07:28

③食糧自給率とか日本農業の保護とか、今はそんなことをいっているときではない。非常事態です。野菜は今のところ西日本産のものを何とか手に入れることができるが、今後汚染が広がれば安全といえる地域はますます減るだろう。食品輸入業者は安全な野菜の輸入を積極的に追求すべきだ。絶対売れます。07/16 07:33

テレビの中継カメラで江ノ島が出て、サーファーの姿が見あたらない。夏の暑さで相次ぐ水死者も、西日本ばかり。いくら「基準値」をクリアして「安全」と言っても、食品は食べないわけにいかないからそれなりに売れるけど、わざわざレジャーに行く人はいないということだろう。07/16 21:31

孫正義社長が2ヶ月ほど前「今原発推進と言っている人も、もう一度福島のようなことが起これば脱原発にならざるを得ない」というようなことを言い、えッ、そこまで...と絶句したが、今思うと奴らには2度、3度福島を見せないと思えないと思う。なら、第二の福島の前に私たちが黙らせるしかあるまい。07/17 21:54

えさ汚染「夢にも思わず」 福島、383頭出荷の業者<http://t.co/xViDt6O> : 少なくとも福島東部地域はチェルノブイリでは強制避難・立入禁止レベルなのに、人間が日常生活を送り、さらに農畜産物が圏外へ出荷されていること自体、世界標準では常識外、クレージーだろう。07/19 10:32

「知らない人に声をかけられたら逃げなさい」と育てられていた子どもたち。今は、「砂場や空き地で遊んじゃいけません。今年はプールもだめですよ」。こんな風にしか子どもを育てられないこの国って、もうとっくに壊れているのかもしれない。07/19 10:36

5月の日中韓首脳会談時、首相は中韓首脳を巻き込んで福島で地元産イチゴを頬張ってまで「安全性」をアピールして見せた。嘘に嘘を重ねると、結局守ろうとするものまで失うことになる。「原発の嘘」それ自体がしかり。今の日本は嘘まみれ。嘘にまみれた社会はそのうち滅ぶ。07/19 15:57

Reading:NHKニュース 政府 子どものがん検診実施へ<http://t.co/sqJby8K> : 子どもへの「健康に影響のある」被曝を認めたとのこと。今からでも遅くない、検診より先に集団疎開を実施せよ。07/19 21:01

あまりにもものすごいことが起こりすぎたので、大型台風が接近しているというニュース画像を見ても、何も感じない。07/19 21:02

武田徹は、口先で脱原発を唱えながら本当の脱原発を極論視する巧妙な原発擁護派。被害者（民衆）を理解するかの言辞を吐きながら加害者（権力者）の側に立つエセ知識人。社会への批判力と構想力を合わせ持つのが知識人（坂本和義）だが、彼には両方ともない：<http://t.co/wguaybc> 07/20 11:32

またぞろ「売名行為」の非難も。なるほど、脱原発を表現することが売名行為というなら、超売れてる芸能人らが脱原発叫ばない訳も分かる。今更名前を売らなくてもいいから。：「制服向上委 脱原発で出演中止」 <http://t.co/o2tdQCJ> #yjfc_live07/20 21:34

各自治体は学校給食の放射線検査の実施、汚染地帯の食材使用の自粛を行わなければならない。また、全国的に父母の自主的弁当持参の動きが広がるだろうが、学校側はそれを容認しなければならない。07/21 10:10

汚染牛が明るみに出たことで、食品汚染が全国に広がっている実態が明らかになった。海洋汚染も太平洋側でかなり南下している。さらに政府は、汚染土壌を全国に拡散しようとしている。薄められた形ではあれ、早晩日本は放射能汚染列島と化すだろう。この国では、福島発の放射能から自由でいられない。07/21 10:16

「原発事故 国の賠償責任明確化」 <http://t.co/NOAWeML> #yjfc_fukushima1np_compensation : 東電を免罪し賠償を国民の税金で賄おうとする電力資本の手先＝自民党の主張を通した民主案以下の内容。原発寄生虫議員どもを国会から放逐しよう！07/21 12:17

原発利権に関係ない人で、もし原発は必要と今も考えている人がいるとしたら、あの事態をジャンボ機墜落とか通勤電車脱線転覆と同じくらいの事故と考えているのではないかとしたら、その人の感覚を疑わざるをえない。平時としてはチェルノブイリ事故を除いて史上類例のない事態だということに。07/21 21:36

「『日本がつぶれてしまう』経団連 菅政権への批判の嵐」 http://t.co/uUUty0B#yjfc_nihon_keizai_dantai_rengoukai : 東電を擁護し、原発を維持しようとしているおまえらが日本をつぶそうとしているのだろうか。07/21 23:08
子どもが駅頭で配っていた団扇をもらってきた。裏に「“社会を明るくする運動”あやまちは 繰り返さない 見逃さない 主唱 法務省」とあった。日本史上最大ともいいあやまちは見逃そうとしてませんか？ このままでは繰り返すことになりますよ。検察がしっかり取り締まるようにしてください。07/22 12:44
twitterを始めて1年半、フォロワーが100人を超えた。フォローすることもされることも自己目的化せず、関心のあることだけを呟いてきたが、3.11以降ほとんどフクシマ一色。こんな状況早く終えてほしいが、この先何年も続く予感。3.11で変わってしまった世界を、さらに変え直すまで。07/22 14:29

別冊宝島『日本を脅かす！原発の深い闇』はすごい！今まで知らなかった事実が次々明かされる。例えば、「地元在住記者」が苦渋の告発！流通の闇に消える福島産「被曝食品」。これを読んだら、明日からスーパーで国内産食品ますます買えなくなります。（続く）→07/24 00:13

- ①山菜。「福島産だと、卸業者も『それでは売れない』と言うので、話し合った末、新潟、山形県産にして出荷することにした。セリ（卸売市場）にかけるわけじゃないから、そんなことはどうにでもなるわけさ。本当の産地を言ったら、店が買ってくれないから仕方ないよ。」（会津地方）07/24 00:16
- ②タケノコ「タケノコは福島県産ではなく、すべて新潟、山形、青森県産として売り、都内の業者も「了解済み」だった。」イチゴ「福島県産とは言えないので、千葉、埼玉、栃木県産として売っている。」「戦後のドサクサのなかで闇商売をやっているようで、ヘンテコな後ろめたさを感じることもあるよね」07/24 00:20
- ③「福島市と白河市を結ぶ中通りの野菜生産者は、悪びれることもなく言い放った。野菜は例年どおり県内、県外に出荷するが、自家消費は作付けしないことにした。土壌が放射能に汚染されていたら、野菜だって危ないだろ。そんなもの家族に食べられないよ。」07/24 00:22
- ④「土壌は田植え前から汚染されているが、土壌サンプリング調査は水田の0.01%にも満たない。ろくすっぽ調査もせずに、国、県は『汚染濃度は基準値以下。作付けしても問題なし』だから、狂っているとしか言いようがない」JA稲作担当者。07/24 00:26
- ⑤今問題の牛「高値でもどンドン買うのは、実は宮崎県を中心にした九州勢だ。口蹄疫で牛を殺処分され、国から買った保証金で買っているようだ。3ヶ月後にはどこで生まれようと産地は肥育地にできるから、被曝牛が有名な宮崎ブランドになってしまう」（牛肉生産者）07/24 00:30
- ⑥「こんな状況下で風評被害を訴えるなら、全国の消費者が徹底して福島県産をボイコットすべきである。悪い膿を早く出さないと、福島県は立ち直れなくなってしまう。」07/24 00:31

資本主義は経済システムとして労働力を商品化しモノとして使い捨てる一方、政治社会システムとして人権思想の民主主義を流布してきた。この絶対的矛盾の中で、私たちは資本の恩恵を享受する代償に、人命軽視に目をつぶってきた。しかし、そうした資本主義のシステム自体とそろそろ決別する時期がきた。07/24 10:40

人類はそもそも肉食（雑食）動物の一員として、他者を殺すことによって生存を保障される運命を背負っているのみならず、他にあまり例を見ぬ同族殺しの本能を持つ。それを抑制する理性のシステムが民主主義であるが、私たちは今、それを徹底し、さらに一段高い命の思想体系へと昇華させねばならない。07/24 10:45

労働は本来生存の手段であったが、資本主義はそれを生存の目的と化し、働かぬ者には餓死のみならず、社会的排除をもって対処した。こうした労働の絶対化＝神聖化は当の労働者の意識をも支配し、経済絶対主義が跋扈した。働きたくても仕事のない今の時代こそ、経済主義の呪縛から自己解放する時だ。07/24 10:55

労働絶対主義から解放された時、私たちはもはや資本主義の「経済に悪影響を与える」「雇用が減る」といった恫喝を恐れることはなくなる。これ以上成長主義を突き進まなくとも、今の日本社会は万人等しく食って文化的な生活を送れるだけの生産力を有している。あとはそれをどう分配するかだけの問題。07/24 11:00

原発のない社会＝再生可能な循環型社会＝経済成長の必要ない社会＝カネが世の中を支配しない社会＝人々が「労働」

から解放され、能力と意欲と興味に応じた「仕事」のできる社会＝ベーシックインカム保障された社会＝ポスト資本主義社会、すべてがイコールで結ばれる。07/24 11:05

奴らに反省とか後悔とか人間的なことを期待してはならない。なぜなら、奴らは人間の皮を被った悪魔だからだ。しかし今や、半世紀の間世の中を支配してきた魔力が急速に衰え、そのことに焦ったりうろたえたりしている。ハリウッドのSFアクションのように、非常にわかりやすい小学生にも分かる構図だ。07/25 20:59

それにしても、事故があつたり欠陥が発覚したりすると、社長が謝罪会見をして深々と頭を下げるのが日本の文化だと思っていたが、あれから4ヶ月半、全国民、いや全世界に向け、謝罪の謝の字もないのは、罪の意識はおろか、空気を読む能力もないのだろう。かつて一度でも謝罪したことがあつたのか？07/25 21:07

午前中の9、10、11時台にブログのページビューが1,000以上も集中していた。こんなことはかつてなかったことなので、どこかの監視機関にチェックされたのか、薄気味悪さを覚える。07/26 13:16

野菜不足が深刻化してきたので、経済的負担になるが、ついに卵に次いでネットで九州の野菜セットを頼み、今日到着。晩ご飯は久しぶりにトマト、レタス、キュウリを満喫した。07/26 21:35

放射能汚染が全国化するのとは秋以降かと思っていたが、思いのほかハイペースで進んでいる。この分で行くと、沖縄を除いて安心して住める地域がなくなるのも時間の問題か.....07/26 21:37

昨日、大量内部被曝する夢を見た。隣の工場から放射性物質が漏れているのを知らず、何日も汚染されたご飯を食べ続けたのだ。体調に変化はなかったが、この先体がどうなるかと考えると、暗澹とした思いに陥った。07/27 12:48

「自然エネ協 17政令市とも設立」 http://t.co/Yat9tIr#yjfc_softbank_corp (ソフトバンク) : 千葉と新潟はなぜ参加しなかったのか？07/27 12:56

昨日午前9～11時台に3名ほどに私のブログの前ページをチェックされた。以下は推測だ。私は一昨日、「奴らは悪魔だ」というツイートをした。公安のテロ対策班では、ノルウェーの極右テロを受け、ネット上の不穏な書き込みのチェックを行った。それで私のツイートも引っかかり、ブログも調査された。07/27 14:43

これがおそらくネット監視社会の実態だろう。権力は、自分たちに脅威と感じる対象を常に監視・チェックし、必要に応じて徹底調査する。そして、どうしても許せない対象には様々な圧力を加える。私もひょっとして、身元調査くらい行われたかもしれない。“敵”もデジタル化、バーチャル化している。07/27 14:43

「女性の平均寿命、5年ぶり低下」 http://t.co/yn0mD8S#yjfc_seniors : 長寿国ニッポン神話もはやこれまで。チェルノブイリの例から見て、これから日本人の平均寿命は低下していくだろう。出生率もさらに低下、平均寿命も低下＝人口の急激な減少を招くだろう。07/27 21:16

3.11以前の世界の夢を見た。とても心安らかだった。今でも同様の安らぎを覚えられる人がいたら、その人は幸せかもしれない。だがそれは、その人の未来の幸せを保証することにはならない。今必要なのは、現実に対する感受性を最大限にし、現在の幸福を犠牲にしても、未来の幸福を追求することだ。07/29 10:47

常に相手の立場に立って考えることが大切だ。とくに、社会的、状況的に弱い立場にある人の立場を最優先することが。だが残念なことに、最もそうあるべき政治家に、その想像力の欠ける人間が大部分だ。そして、社会的に責任重大な企業にも。そうした人々や団体の言動を、私たちは無責任と呼ぶ。07/29 10:52

「原発停止で失業20万人 エネ研」 http://t.co/P1bXkGX#yjfc_nuclear_fuel : 経産省資源エネ庁所管の法人。脱原発→経済に悪影響→失業者の増大というステレオタイプの恫喝。エネ研はその前に、フクシマ事態がどれだけの損害・失業を生んだか試算しろ。07/29 11:15

公明党が自民党の補完物になりさがったのは、20世紀資本主義の成長神話呪縛から脱することができないから。その限り、原発維持の政策変更もできまい。民主も同様。前原の「所得倍増」は噴飯もののアナクロニズムで論外としても、他も皆相変わらずの成長戦略。成長なき進歩・発展を語る政治家出よ。07/29 11:23

海外移住を考えているあなた、国を愛する気持ちがないのかと聞かれたら、愛していても心中する気はないと言おう。経済的動機から簡単に海外移転する企業のエゴと比べたら、自分や家族の命を守るとても人間的な行動だ。この場合、

国を故郷と置き換えても同じ。国際化時代、海外移住は誰でも意外と簡単！07/29 15:54

マフィア対策で最も有効なのは次のうちどれ？ ①脱マフィア派とマフィアが粘り強く議論し妥協点を見いだす。②脱マフィアの世論を背景に徹底してマフィアを取り締まり根絶する。③現状通りマフィアとの共存を図る。－相手はこれまで理不尽の限りを尽くしてきたマフィアであることをお忘れなく。07/30 13:45

地震だ。これは大きいぞ！ と思って心配するのは、普通は肉親とか恋人とか大切な人の安否。それが、来た瞬間、あの「呪いの建造物」を心配しなければならない現実に反吐が出そう。とくに夜中は、「異常なし」の大本営発表でも聞くまではおちおち寝つくこともできない、昔の空襲警報解除のように。07/31 15:58

節電歓迎、冷え症の女性たち 電車など「寒い」苦情激減<http://t.co/oQxn4Xu>：冷えすぎ冷房、暑すぎ暖房、明るすぎ照明、買えよ増やせよは、すべて電力業界、家電業界の陰謀だった。「節電」はその洗脳解除だと思えば火もまた涼し。真のエコ節電は結局奴らの首を絞める。07/31 16:10

経産省は、知事が元九電社員の子、基礎自治体は一族土建屋で九電と深い仲の町長ということで、再稼働のホープとして玄界に白羽の矢を立てたのだろうが、かえって藪蛇になってしまった。もともと、日本中でつづいて蛇の出ない原発はない。金と嘘と脅して塗り固めた楼閣は、津波に洗われ幻と化す運命。08/01 11:02

「やれ菅はダメだ」だ、「脱原発のためには菅首相しかいない」といった議論はあまりに寂しいし、非生産的。今菅が辞めたら脱原発は大幅後退するだろうが、菅が何十万もの福島の子どもたち、県民を見捨てたのも事実なら、数々の重大情報を隠蔽して何百万もの国民を不必要に被曝させたのも事実。→08/01 23:26

→だったら、次の選挙でわれわれ自身が脱原発候補を立てて戦えばいい。もちろん莫大な選挙資金がいるが、そこは「やりましょう」という人(々)に期待しよう。原発マネーみたいな汚れきった金でなく、純粋に脱原発のための「同志」としての浄財を。そして、優秀な候補者は腐るほどいるでしょう。08/01 23:26

今いちばん必要なことは「脱原発」か、それとも福島の子どもたちを救うことか、の2項対立も不毛な議論。両方とも緊急に必要。それぞれが、自分の切実さと必要性に応じて、それぞれの場でできることをすればいい。そして、その結果として、脱原発を実現する大きな政治の流れへと合流させていけばいい。08/01 23:30

先月、香山リカのネットコラムをブログで批判し、「社会的影響力のある著名人として、具体的に『脱原発』のためのアクションを大いに起こしてもらいたい」と書いたが、それを読んだかどうか知らないが、「さようなら原発100万人アクション」の賛同人に名を連ねているのを発見。大いに歓迎！08/02 16:38

市民自治政府ができれば、国家公務員は一度全員解雇し、新規雇用する。再雇用も可能だが、倫理委員会の審査をパスしなければならない。そうでもしないかぎり、日本の官僚支配、政官業の癒着構造は打破できないと思う。08/03 23:22
経産省を「原発を推進する立場」とマスコミが無前提に言いたてるが、そんなこと誰が決めた。確かにこの半世紀間彼らがそうしてきた事実は否定できないが、経産省の本来の役割は文字通り国の経済産業政策の立案推進であって、3.11を経てむしろエネルギー政策の大胆な転換を図るのが本来の任務では？08/04 09:10

子ども手当も高校授業料無償化も歓迎したが、民主党の福祉政策は少なくとも20年遅れで実現は難しいと思っていた。3.11でそれがほぼ不可能に。とって、自民・公明の旧態に復そうというのはナンセンスの極み。エネルギー政策も福祉政策も、成長政策を放棄した革命的変革なしには不可能。08/04 13:55

孫正義氏が「もう一度同じような事故が起きたら、誰も原発が必要と言えなくなる」発言に再言。それが今回程度の事故ならまだしも、多くの急性致死者を出し国土の大半を避難地域にするような破局的事故だったら、経済も政治もへたくれもなくなる。日本という国自体が消滅するだろう。→08/04 18:51

→それでもアメリカ領内に臨時政府でもつくりませんか？ 大企業は海外に拠点を移すから平気ですか？ 原発を都市部から離れてつくったのは、放射線がくる前に、自分たちだけ自家用飛行機や特別機で国外逃亡する時間が稼げるからだったんですか？08/04 18:55

私の「組閣名簿」では河野太郎氏は官房長官です (<http://t.co/gKBUD2Z>)。政治的経験、調整能力等から、その方が適任かと...@ <http://twitter.com/567jo> 河野太郎を首相に。 #脱原発 子供達を守ろう。08/04 23:42

写真を始めて1年余。最近きれいなシーンが撮れない。こんなスランプは初めて。自然を無邪気にそのまま美しいと感じることができない。どこかへ喜び勇んで撮影に行く気持ちにもなかなかない。目に見えない汚れが、私の心を憂鬱なスクリーンで覆う。08/05 18:59

自民という糞がたまりにたまって糞詰まり。民主という新鮮な果実もそのうち腐りはて、自民糞がドカンと飛び出た拍子に、民主も糞になって排泄された感じ。強烈な腐臭を放っている。ちなみに公明は、自民糞といっしょに放たれた屁のようなもの。08/05 19:07

Reading:NHKニュース 原発賠償の中間指針まとまる<http://t.co/aSStni4>:自主避難は対象外。自分の命を自分で守った者は、最後まで自分で責任をとれと。だから避難勧告もしなかったでしょ、と。そして、避難せずに後でガンになった人も、因果関係不明で切り捨てる?08/05 19:18

2007年10月発行の『別冊宝島 これから起こる原発事故』は、まさに「予言の書」だ。「原子力による大惨事が起これば状況は一変するかもしれませんが、そんなことで変化があるとすれば、それはまさに最悪の変わり方です」(ポール・レーベンソール米核管理研究所代表の言葉)。08/05 23:05

私は一貫して原発には反対であった。しかし、何もしてこなかった。最近では無尽蔵の太陽光がこれからのエネルギー源であると思うようになっていたが、一時期は人類が原子力を制御できるようになれば将来の宇宙開発などに有用だと考えていた。多かれ少なかれ原子力村の洗脳工作の影響を受けていた。08/05 23:15

広島・長崎に原爆を落としたアメリカは、未だに一片の謝罪もしていない。それどころか、その後も何千発もの核爆弾をつくり、何百回も核実験を繰り返した。核の虜になった者は人間の心を失い、悔いることも詫げることもできない。だからこそ、今こそすべての“核”を地球上から一掃しなければならない。08/06 15:14

戦後生まれの私には、8.6、8.9はどこか自分とは遠い存在だった。今年ほどそれが身近に感じられることはない。ピカともドンともしない光も音もない恐怖を体験した3.11で、私たちは66年前のヒロシマ・ナガサキとつながった。08/06 21:27

鈴木杏が“脱原発”発言も「冷静さに欠けた」と謝罪：「思ったこと感じたことをそのまま書いて」?それに圧力を加え謝罪させるのはファシズム以外にない。謝罪することを知らぬ者が言論の自由を封殺して謝罪を強いる。私はその者らが謝罪するまで彼女を擁護する。誰もが山本太郎のように強くない。08/07 10:23

「まきでご飯をたいても、もう原発はいらん」という広島で被爆した老婆と、「脱原発はヒステリー」という政治家、「原発なけりゃ経済なりたたん」という財界人。誰が人間としてまっとうか?どれがあるべき社会のあり方を示唆しているか?もっとも、多くの人々が既に王様が裸であることを知っているが。08/07 10:32

今、生まれて初めて後悔というものをしています。...だから...脱原発、声をあげます。(鈴木杏):原子力村の広告塔を務めた有名人から聞く初めての真摯な反省の言葉。だが、奴らはそれさえ許さない。一方、反省しない有名人はのうとテレビに出ている。こんなこと、いつまでも許していいのか!08/07 16:18

チェルノブイリの時はあれはソ連だからと対岸視していた。悲惨な人的被害も、社会主義体制だからと憐憫をもって見下した。そして今、「せめてチェルノブイリ並みに」の声があちこちから。今の日本は崩壊寸前のソ連以下の状況。人権無視は北朝鮮並み?欧米から「あれは特殊な日本のことだから」の声が...08/08 13:02

前衆院憲法調査会長が憲法の緊急事態条項試案 首相に権限集中、私権も制限 - MSN産経ニュース<http://t.co/AIolZud>: 翻訳すると、福島事故後、事故報道を制限、ネット禁止、原発周辺住民に被爆強要、逃げて生きようとする人は拘束、デモ弾圧...治安維持法もビックリ、自民x08/08 17:56

首都圏150ヶ所 放射能土壌調査会見。必見 : <http://nico.ms/lv59077021> #nicojishin #jishin08/08 18:30

7時のNHKニュース、原発関連ニュースなし。世論調査も原発関連質問なし。マスコミはこうしてフクシマの幕引きを狙ってるんだな。非常時の日常化による無関心化。今こそ私たちは感性を研ぎ澄まし、非日常の日常化を断固拒否し

、非日常が真に日常に復するまで執拗にこだわり続けよう。長いたたかい。08/08 23:39

核廃棄物（含核弾頭）の唯一安全な処分方法：宇宙エレベーターができた暁に、宇宙空間まで安全に運び、そこから太陽に向けてロケットを発射する。太陽こそ核のゴミの最終処分場。宇宙エレベーターができるまでは、地殻変動の少ない地中深くに貯蔵しておくしかないだろう。21世紀中には解決しよう。08/09 00:36

「日本の人口自然減が過去最高」 http://t.co/CMkfr1D#yjfc_decrease_of_children：フクシマ事態は今後人口減少に更に拍車をかけるだろう。しかし、高齢化社会は問題を抱えるが、少子化は悪いことではない。日本の国土では5千万ぐらいが十分。→08/09 21:35

→資本主義の成長経済を前提とする限り人口は増え続けなければならないが、成長なき循環型ポスト資本主義社会を展望する時、むしろ日本のような過密社会は原発のようなあってはならないものを必要悪とする成長神話とともに、「少子化社会悪神話」ともそろそろさよならしよう！08/09 21:35

3.11は8.6と8.9を風化から蘇らせたが、3.11は風化ではなく脱原発、そして完全な脱核世界の実現へ結びつけなければならない。当面の敵は日本の原発マフィアだが、その先には米をはじめ世界の核マフィアという強敵が控えている。しかし、すべてのマフィアを一掃してこそ世界に真の平和が。08/09 23:49

現実を闇雲に受け入れることと現実を変えられる未来に向けて受け入れることとは違う。頑なに現実を拒否することと不条理な現実を強固な意志をもって拒絶することも違う。私はフクシマという現実を核のない未来のために受け入れるが、今ある現実を糊塗しようとする“現実主義者”とは断固として闘う。08/10 08:06

がんばれニッポン！がんばれ東北！がんばれ宮城、岩手！まではよしとしよう。だが、がんばれ福島！だけはない。放射能と東電、政府の無策にさらされる福島県民に何をがんばれというのか？第一、フクシマは日本国民全体の問題。答えは脱原発しかない。間違っても福島県産食品買って応援、じゃない。08/10 09:18

原発は必要悪、経済活動に必要と言う人は、核兵器は抑止力、防衛のために必要というのと同じ。核はどんな形態（発電所or兵器）であれ、無差別・大量に人を殺傷しうるものであり、存在それ自体が非人道的、あってはならないもの。あってはならないものはどんな理屈でも存在を正当化できない。08/10 17:49

VI. 被曝とのたたかい

輸入食料のすすめ（体内被曝を防ぐために） 2011-05-29

最近食品スーパーに行くと、買うものの大半が輸入食料だ。ここ埼玉では、中部以西の汚染されていない食品はあまり置いていないためだ。ネットで九州方面の食品の通販購入を検討もしたが、高くとても手が出なかった。

よく買う食品リストは以下の通りだ。

野菜：カボチャ、ニンジン、タマネギ（ニュージーランド）、キャベツ（台湾：一時出回ったが品質が悪いいためか最近見かけない）、ニンニク、ショウガ（中国）

果物：バナナ、パイナップル（フィリピン）、メロン（メキシコ）、グレープフルーツ（アメリカ）、キウイ（ニュージーランド）

肉：牛肉（オーストラリア）、豚肉（アメリカ、カナダ）、鶏肉（ブラジル）

魚介類：サーモン（ノルウェー、チリ）

その他：水、発泡酒（韓国）

中国農産物の残留農薬問題やアメリカ産牛肉のBSE問題などもあり、何となく今まで「国産品は安全」ということを信じ込まされてきた面があったが、国産品＝安全、輸入品＝不安というのは根拠のない神話に過ぎないということを、今回のフクシマ事態の日本政府の対応は私たち消費者によく教えてくれた。（遺伝子組み換え食物をバンバン生産しているアメリカの食料はこれまで避けてきたが、「安全が確認されていない遺伝子組み換え食物」と「汚染され確実に体内被曝する国内産食料」を比べたら、まだ前者の方がましだろう。）

その他、牛乳は比較的遠くの農場で生産された小企業のものが入手可能だが、困るのは卵。ここ埼玉では、ほとんどが福島産か茨城産。卵は鶏舎内で生産され比較的汚染されにくいとは聞かすが、とても手を出さず気になれない。おまけに、出荷元の住所が東京とか埼玉になっていても、よく見るとどこで採れた卵か分からないものも少なくない。ヨーグルトは生産者が限られており、どこで採れた牛乳を使用しているか分からないので、ついに食べることを断念した。ハム、ソーセージは関西に本社のある丸大食品のものを買うようにしている（本当に安心かどうか分からないが）。いずれにしろ、加工品はどこのものが使われているのかはつきり分からないものが多いので、頭が痛い。

こんなことをしたら、日本の食糧自給率がますます落ちるではないかという声が聞こえてきそうだが、今は食糧自給率という経済論理を守ることより、私たち一人一人の命と健康を守るという生存権の論理の方が大事であることは論を待たないだろう。（生存権の論理より経済論理を優先させてきたのが、フクシマ事態への政府の対応であった。）

また、そんなことをしたら「風評被害」にあえぐ被災地の生産者が困るだけではないかという声も聞こえてきそうだが、放射能汚染された食物を出荷することは生産者の本意でもなかろう。彼らの救済策は東電と政府の補償以外にないだろう。

自分の身は自分で守る。これからも私はどんどん輸入食料を見つけて買って行く。もちろん、安全な西日本産食品があれば、それも買うけれど。

政府の「安心」を論理的に追究して得たひとつの合理的な結論 2011-08-18

文系脳の私は、3.11まで原子力や原発、放射能について人並み以上の知識も関心も持ち合わせてはいなかった。しかし、この半年足らずの間に、真実への渴望から多くのことを学んだ。私は宇宙に関心を持ち、この20年近くの間、知的好奇心から、文系脳なりに知りうる宇宙やそれに関連する量子論等、人並み以上の知識を蓄積してきたが、この半年足らずの間に得た原子力関係の知識はそれを遙かに凌駕するかもしれない。

当初、私も多くの国民同様、政府がマスコミを通して言う、そしてマスコミが御用学者を使って言わせる「安心」「直ちに健康に影響はない」の意味を言葉通りに受け止めていたが、真実の情報が漏れ始めるにしたがい、その裏に隠された意味を知るようになった。

すなわち、政府やマスコミの言う「安心」「直ちに健康に影響はない」とは、放射能の大量被曝による急性症状の（甚だしきは死に至る）ようなことはとりあえずない、ということに尽きるということで、数年後ないしは数十年後の「健康への影響」は全く分からない、責任は持てないということである。

そして、低レベル放射線の人体への影響については、閾値というものがなく、すなわちこれ以上だと危険だが、これ以

下なら安全といえる値は存在しない、そして、わずかにチェルノブイリの尊い臨床例以外、データがほとんどないため、本当のところは誰にもはっきりしたことが分かっていないということ。

かつて肝炎やHIV感染者が製薬会社や国の責任を迫り、長いたたかいの末、ようやく賠償を勝ち取ってきたが、原発の被曝の場合、原爆の被曝と比べても因果関係の証明が難しく、将来、がんや白血病、その他の病気になって東電や国を訴えても、それが認められる可能性は極めて低いだろう。唯一、子どもの甲状腺がんについては、比較的認定を受けやすいかもしれないが、その代償はあまりに大きすぎる。

であるならば、私たちの自衛策は、政府が「安全」「安心」と言えば言うほど疑ってかかることであり、最大限、外部被曝・内部被曝を避けるよう注意する以外に方法はない。汚染地域の食物、あるいはどこかのものが混じっているか分からない加工食品については、すべての食品に放射線量表示がなされるように法律が改正されるまで、できるだけ摂取を避けることだ。

もし、政府やマスコミの言うことをそのまま受け取っていい人々がいるとしたら、それは70歳以上のお年寄り以外にないだろう。50歳を過ぎると放射能に対する感受性は一般に極端に落ちると言われているし、晩発性障害が起きるとしても20年後、30年後なら遙かに平均寿命を超えて存命した後だから、ほとんど影響はないと考えていいかもしれないからだ。

しかし、フクシマ爆心地から200~300キロ以内の地域に住んでいる限り、いくら注意しても、とりわけ今後、飲食物を通した内部被曝を全く避けることは不可能であろう。福島県内の、特に子どもは言うまでもないが、それ以外の地域の人々も、とりわけ小さな子どものいる家庭は、できるだけ爆心地から離れるようにするのが賢明な選択であろう。それから、特に若い人は、悪化する雇用情勢もあるので、できるだけ海外へ出ることを考えてみるべきだろう。**起きてしまった現実を希望の未来へ変えるために努力することは大切**だが、その間にも放射能の影響は日々私たちの身体を蝕んでいく。この国を思う心と海外へ出る選択とは、必ずしも矛盾しないと考える。

「放射能のことなんか気にしていたら生きていけない」とテレビのインタビューに答える主婦がいたそうだが、「放射能のことを考えずにいたら（健康に）生きていけなくなった」と気づいてからでは遅いのだ。

一家に1冊必読品『食品の放射能汚染完全対策マニュアル』（別冊宝島） 2011-09-25

本書が信頼できる点は、「放射能は1ベクレルでも危険。0ミリシーベルトを目指すべき」というコンセプト。そして農産物・海産物それぞれに「安心な食材を選ぶための100種カード」を作成していて、とても役に立つ。（東日本の消費者限定ではあるが）

私など、政府不信、情報不信から国産の野菜・肉・魚を極力避けるために必死の努力をしてきただけに、たいへん助かる。そのことは、子どもを抱える親にとっては特に切実な問題だろう。

例えば、春以来、近くのスーパーでは汚染地域以外のキャベツはほとんど入手不可能なため、わざわざネット通販で九州のものを求めていたが、冬になると東京市場では半数以上が愛知県産になると知り、もう少し辛抱すればお好み焼きが存分に食べられるなど、ちょっと幸せな気分になった。また、春にはよく買ったニュージーランド産のカボチャが夏以降消えたのは、季節の違いによるものだったことを知り、ちょっと安心した。さらに、ジャガイモ、タマネギなどは非汚染地域のものが大半を占めていること等、主な産地を知ることから、少なくともうちの近くのよく行くスーパーでは、「産地偽装」が行われていないと信じていいと思えるようになった。

海産物に関しては海自体が流れており、海産物も多くは移動する等の理由により、農産物より複雑で、また一方で魚種も農産物ほど覚えやすすくないので、現場で即座に判断して選ぶのは容易ではなさそうだ。しかし、「カード」としている点に注意! 農産物も含め、カード部分を切り取って束ね、買い物時に持ち歩けばいい。

いずれにしろ、本書（カード）があれば、国産農水産物でも、汚染のない（もしくはきわめて少ない）食品を選んで買って食べる術を身につけることができる。今のこの国では数少ない貴重な「信用できる情報源」だ。

ちなみに、私の住む埼玉では、農産物に関しては本書が基準としている東京中央卸売市場よりも状況は深刻で、はるかに汚染地域の食品の比率が多そうだ。それでも、複数の産地のものが流通しているので、選択の余地は十分にある。

明日からの買い物が少し気楽になりそうだ(^o^)

それにしても、別冊宝島は『日本を脅かす！原発の深い闇』はじめ、脱原発に貢献するいいムックを次から次へと出してくれる(^o^)

「気にしない派」の精神構造の分析²⁰¹¹⁻¹⁰⁻²⁷

このブログでも取り上げたが、5月頃から香山リカ氏が放射能に関する情報不足に基づく誤解により、今日流行りの「心配しすぎ論」のはしりともいべき論点から、大いに心配する人々を精神医学の俎上に載せて分析してみせたことが、脱原発派から大ひんしゆくを買ったことがあるが、私は別の意味から、逆に「心配しすぎない人々」の精神構造を分析してみる必要があるのではないかと思う。

今日脱原発は国民の多数派を形成し、マスコミの大半もそれに追随する形になっているが、日に日に深刻さを増す汚染食品、汚染ゴミ等の問題に関しては、「大いに気にする人」は少数派なのが現状のようだ。それはもちろん、一義的には情報隠蔽と歪曲に余念のない政府とそれに追随するマスコミの情報操作が原因だが、それだけで片付けられない私たち国民の主体的な問題も存在するように思う。

ひとくちに「気にしない派」といっても、その内実は多様だ。

まず第一に、高齢者層を中心に、インターネットに日頃接することがないため、政府・マスコミの情報をそのまま信じている人々がいる。彼らはまさに、情報操作の犠牲者そのもので、ほんの10年前なら、彼らが国民の絶対的多数派を形成していたであろうことに思いをいたすと、背筋が寒くなる。

しかし、幸いにも今は、官製情報だけでなくネットを通じた情報が氾濫しているので、第一の階層を除けば、誰でもその気になれば真実の情報をたやすく手に入れることができる。ところが、あえてそうせず、真実の情報に蓋をして現実回避する人々の存在こそ、分析に値する。

その中でも、比較的理解可能なのは、“爆心地”から遠く離れた関西地方の人々であろう。私など、200km圏ぎりぎりの所に暮らしているのに、3.11直後には一時的に自主避難までしたが、もし四国や九州に住んでいたら、フクシマは未だにどこかしら“他人事”的な感じをもってしか受け止めきれずにいたかもしれない。彼らはおそらく、日々の食べ物のお大半は地元近辺のものなので、よほど神経質な人を除いて、「気にしない派」で暮らせるとしても不思議でないと思う。

だから、いちばんの問題は、地元福島や東北・関東あたりに住んでいる「気にしない派」である。そして、少なくとも200km圏内外のここら辺でも、彼らが多数派を形成している。

ひとつには、彼らが昼間暮らしている職場や学校や地域社会の日本独特な「くさいものに蓋」的な雰囲気がある。うちの子の通う高校も、学力レベルは高い方なのに、クラスメートは皆無関心だという。たぶん、その子どもらの家庭でもそうなのだろう。だから、そんな場所で原発だ放射能だと言ったら、KYと言われるか、下手したらいじめの対象にもなりかねないという、絶望的な前近代的ムラ社会という日本の特殊性がある。

であってまあ、「自分と自分の家族だけは守る」という気持ちに徹すれば、隠れ「気にする派」にはなれるはずだ。ところがそうしないのは、そうした周りの影響以上に、もっと主体的な問題があるはずだ。

実は「気にする派」になるには、それなりの覚悟と勇気、そしてそれ以上の根気が必要だ。なにしろ、「気にする派」になった以上は、今後何年、いや何十年も、この国に住み続ける限り、毎日の日常生活に余計な神経を使い続けなければ生きていけないのだから。私のように、信念が固く、それを守るためなら「しつこい！」と言われようと頑なにそれを貫き通す粘着質の性格の人間ならいざ知らず、世の中にはいろんな人生観や性格の持ち主がいる。それに、自分の命をそれほど大切に扱っていない人も少なくない。一時の快樂と引き替えに肺がんのリスクを甘受する喫煙者がいい例だ。そうした彼らにすべて、「気にする派」に徹せよ！と言うのは酷であろう。

なにしろこの持久戦、ちょっとでも気を抜いて、「ああめんどくさい！もう嫌！」と言った瞬間、白旗を掲げたことになる。張り詰めていた糸が切れるように、「まあいいか、あれも、これも」ということになってしまうだろう。だから、そのことを知ればこそ、多数の人々が端から「気にしない派」を決め込むのである。

だが待てよ、喫煙は肺がんのリスクと引き替えに一時の快樂とストレス解消というプラスの代償を手にすることができるが、「気にしない」はがんや様々な疾病のリスクと引き替えに、日々の煩わしさやそこから受けるストレスといった負担からの解放というマイナスの代償しか得ることができない。なのに、爆心地に近づけば近づくほど高まるリスクをどうして甘受できるのか？

ご安心あれ。真実の情報に蓋をして、幾ばくかの不安に駆られる人には、テレビがこう囁いてくれる。「ご覧あれ、この美しい福島の紅葉を！ さあ行こう、福島へ！ 東北へ！ がんばろう福島！ がんばろう東北！」そして、チャンネルを回せば、原発のゲの字も、東電のトの字も御法度のバラエティー番組で笑って、現実を忘れることができる！しかも、水俣病など公害病と違って、放射能によってもたらされる障害は、原因を放射能と決めつけるのが困難である

。たとえ10分の1だろうと、100分の1だろうと、あるいは千分の1の確率だろうと、貧乏くじを引き当てて、数十年後に死の病に冒されても、それは「気にしなかった」からでないかもしれない。また、厄介なことに、いくら「気にしても」100%のリスク回避は不可能なので、「気にする派」の中からも貧乏くじを引き当てる人が出る可能性も否定できない。こんなバクチのような社会、真面目に生きていられますかってんだ！

もちろん、私のような内部被曝だけを主に心配すればいい200km圏の人間とは違って、日々外部被曝の脅威にさらされている福島県内やホットスポットのような高線量地域の人々には、私には想像も絶するような葛藤があったであろうし、今もあろう。私のように信念固く、しかも自由業で持ち家もない人間なら、家族もろともすぐさま遠くへ避難できたであろうが、とりわけ農業県の福島で、しかも政府が耕作してもいいと言っている田畑を放棄して避難できる人は、かなりの決断力のある人だろう。そうでなくとも、個々人、家々に、要介護老人を抱えていたりとか、様々な事情があるだろう。そうして、高線量地域から避難できなかった人々の中にも、「気にする派」はおり、その人々の日々の気苦労とストレスはいかほどかと思いやられる。だから、そうした気苦労とストレスから逃れるために、「気にしない派」へとくじけてしまう人の気持ちも、何となく分かるような気もする。

政府が今のような体たらくである以上、しよせん最後の選択は個人に任される。けれど、「気にする派」から「気にしない派」へ、一言だけ注文があるとすれば、私たちは個人の責任で自分の人生を選び取れるし、逆に、今の社会のあり方に責任を負ってもいるけれど、**いちばん大きなリスクを負わされている小さな子どもたちにはそのどちらも無い。だから、大人には彼らを守ってやる責任があるのだ**と。そして、ついでに一言付け加えれば、その注文以外、何も言わないから、逆に、「気にする派」を村八分にしたり、白い目で見たり、KYと陰口たたくのはやめてほしい。批判するのは自由だが、オープンに議論しよう。そうしたら、互いの間に引かれた一線が消えることがあるかもしれない。

ソウルの道路の放射能汚染は明日の日本の日常の姿を示唆²⁰¹¹⁻¹¹⁻⁰⁵

ソウル市蘆原（ノウオン）区の道路から通常の数十倍の放射線量が検出された事件で、ソウル市は同時期に舗装された市内のすべての道路の放射線測定を実施することにしたそうだ。今のところ、この高レベル放射線はアスファルトが原因物質であることが分かっているだけで、どのように汚染されたかまでは不明である。ただし、原発等で排出された放射性廃棄物がアスファルト舗装に含まれる再利用廃材に紛れ込んだことが考えられる。世田谷の相次ぐ放射性物質の発見にしろ、ソウルの事件にしろ、市民の自発的な放射線測定によってたまたま発見されたもので、予想以上に、われわれは常日頃、放射性物質に取り囲まれ、被曝している事実が明らかになった。

そして、ソウルの事件が示唆するのは、**明日の日本の日常の姿**である。承知のように、国は今、被災地の汚染瓦礫の全国拡散、さらには、各地のゴミ焼却場や污水处理施設から排出された放射性廃棄物を、お定まりの「基準値以下」なら問題ないとして、再利用することによって処理しようとしている。したがって、これら「低レベル」汚染物質が、今後、日本中の道路、建物などに紛れ込んで拡散していくだろう。素人なので私にはこうした再利用がどの程度、どんな物になされているのか分からないが、意外な物に、意外なほど多く利用されていることが考えられる。

そうすると、5年後、10年後の日本は、食品による内部被曝はおろか、日常の衣食住すべての範囲で、平常値の数十倍の放射線に曝される可能性がある。もちろん国は、その程度の放射線は「問題ない」と繰り返すだろうが、放射線被曝の人体への影響に閾値がない以上、多い少ないはともかく、確実に人体に悪影響を与えることになる。

国民が一刻も早くこのような殺人的政府を倒し、まっとうな国をつくって、すべての原発の廃止はもとより、汚染されてしまった国土を、いかに国民の命と健康に影響を少なくするよう対策を打っていくか、早急かつ真剣に検討して実施していかない限り、大量の「被曝難民」が安心・安住の地を求めて海外へ流れていく一方、国内には羊のように従順で、ある意味「家畜化」された人々がとり残されるというような事態がこないとも限らない。

電力業界と経済界の理念なき操り人形にすぎない自民・民主をはじめとした既成政治屋に代わり、**自覚した市民による市民のための「脱原発市民自治政府」をつくるしか、明るい日本の未来はない！**

→<http://p.booklog.jp/book/33358>

tweet 8.11～9.10

原発の是非を問う国民投票法案を提出 みんなの党 <http://t.co/cYw4O4y> 08/11 21:26

「原発利用率34年ぶりの低水準」 <http://t.co/P1bxkGX> #yjfc_nuclear_fuel : このままでは来年5月に全停止。当初奴らの洗脳のためすぐになくすのは無理でも...という枕詞がつきがちだったが、このままなくなっても平気ジャンという空気が濃くなってきた。08/12 15:48

①フクシマの爆発直後、天皇家が京都とかへ避難しなかったのは、東電・経産省が宮内庁にも情報を隠したか、または宮内庁は進言したが天皇がそれを拒んだかだろう。今の天皇は戦後、イギリス王室直伝の教育を受けたので、国民が避難しないのに、自分や自分の子や孫だけ避難できないと考えたのは頷ける08/13 15:48

②もしそうだとしたら、閣僚たち（とりわけ小さい子や孫のいる閣僚）が家族の避難を思いとどまるひとつのファクターとなったかもしれない。いずれにしろ、真っ先に家族を避難させた東電社員らは、右翼の人たちに言わせたら、「国賊」の極みということになろう。08/13 15:48

「災害廃棄物 最終処分は県外に」 <http://t.co/1I9m9eg> #yjfc_311eq_disaster_waste (被災地のがれき処理) : 県外、国外、地球外...核のゴミは捨て場がない! 08/13 17:46

Reading:NHKニュース 子どもの甲状腺から放射線検出<http://t.co/F67GQS6> : 「最も多い人で35ミリシーベルト」。チェルノブイリ事故で甲状腺癌が生じた地域の子供のヨウ素131の甲状腺被曝量は、中央値で30ミリシーベルトも。08/13 21:38

ベトナム枯れ葉剤やと汚染除去開始 散布から50年<http://t.co/genABb8> : 戦争であれ何であれ、地球を汚し、人間を殺傷する者は、国であれ、企業であれ、個人であれ、絶対許さない。08/13 21:45

今朝のサンモニに児玉龍彦教授が登場していました。08/14 08:46

寺島実郎は相変わらず日本の原発技術を中国等に役立てようという原発輸出推進論を展開し、脱原発を単なるムード、雰囲気と切って捨てた。08/14 08:50

もし野田が次期民主党代表になったら、もはや民主党とは呼ぶまい。完全なる“第2自民党”の誕生! 08/14 08:54

今朝の「朝日」に日本の食料輸出激減の特集記事。当たり前の話。例えば、毒入り餃子事件の後、中国食品の輸入が激減した。1工場で意図的に起こされた犯罪でさえそうだった。今回は、政府がしかるべき対策をとらずに汚染を広げつつあるのだから、この状況は今後何年も続くだろう。信用は地に落ちた。08/14 10:28

「関電の40kW発電機が停止」 <http://t.co/xt3tJXD> #yjfc_kansai_electric_power (関西電力) : 関電の自作自演を疑いたくなる。08/14 21:00

10年前のデビュー直後からファンの山中千尋の全米デビューCD「Reminiscence」の冒頭の曲「Rain, Rain, and Rain」は、以前から原発に反対だったという郡山生まれの彼女が、3.11とその後のやるせない気持ちを込めて作った曲。好きな雨に濡れられない、と。08/15 13:11

GDP年1.3%減 4～6月期 3四半期連続マイナス<http://t.co/Kvc9JZQ> : 現実を直視せず、楽観的な見通しを立て国民にまやかしの「安心」を与えるのがこの国の常。震災以来、一貫して悪化しつつある。私は3月時点で直感的に今年度は-10%になると思った。08/15 13:21

原発の広告塔ビートたけしは、昔「赤信号、みんなで渡れば恐くない」で売ったが、いっそ「放射能、みんなで浴びれば恐くない」とでも言ったらどうだ。政府・電力会社・御用学者・マスコミが言っていることは、つまるところそういうことなのだから。08/16 12:22

「関電、需給「やや厳しい」に」 <http://t.co/xt3tJXD> #yjfc_kansai_electric_power : わざわざ火災が「故障」してくれたのに、残念でした。しかも、週後半から前線南下で、しばらくは秋風が吹くほどの陽気になりそう。08/16 21:22

権力の悪が暴かれるたびに、人々はしたり顔で頷く。小説や映画やドラマでも権力の陰謀が描かれると、人々は実際にあるかも、と妙に納得する。でも、人々の日常が安泰である限り、権力も安泰でいられる。ところが、ひとたびパンドラの箱が開いてしまったら、人々は最後の希望を手に入れるまでたたかう。08/17 14:44

「澤に「総理やりな」と都知事」 http://t.co/J7WMqln #yjfc_homare_sawa (澤穂希) :あんたに言われたくない(~..~)08/17 18:53

福島の子ども、半数近くが甲状腺被曝 政府調査で判明<http://t.co/9IA3Re4> : 何の罪もなく、現社会に何の責任も負わない子どもたちを被曝させた東電・政府を絶対許さないし、奴らの支配をこれ以上許さず子どもたちの未来に責任を負える政府・社会をつくるのが、私たちの責務だ。08/17 23:58

天竜川転覆：救命胴衣不徹底 運航会社を家宅捜索 - 毎日 j p(毎日新聞) [@](http://t.co/FzDX8R6via)

<http://twitter.com/mainichijpnews> : 何か事故が起きれば当然のプロセスだが、なぜか100年後の歴史にも残る一大事故に未だそれがない。無法国家ニッポン。08/19 10:14

「熟議の政治」とはよく言ったものだが、民主主義が健全に機能している北歐諸国などでは国会はまさに熟議の場。対するこの国の国会議員が小学生にも笑われるほど民主主義のルールも知らないのは、彼らが主観的にも客観的にも「国民のため」に働いていないから。私利私欲、省益財益のためにのみ動く輩。08/19 15:33

サンモニで寺島実郎がまた原子力村の忠実な代弁人を務めていた。福島の子どもたちの甲状腺調査の結果にジェット機の宇宙放射線被曝を持ち出し、「健康に影響ない」かに論理のすり替え。あんたの論理に従うなら、チェルノブイリで甲状腺被曝した子どもたちのデータを探してきて明らかにすることだろ。08/21 11:17

去年の年末に刺身包丁を買って、新鮮な魚をさばいては刺身を食べていた。今後、遠方に移住しない限り、この包丁が活躍する機会はないだろう。08/21 20:59

原発周辺の土地、国借り上げ検討 居住を長期禁止<http://t.co/0gNggue> : 国と東電は賠償額を値切るために、人の命をチェルノブイリの何分の一に値切ろうとしているのか？ 旧ソ連以下の後進国＝日本に必要なのは、ペレストロイカ（改革）とグラスノスチ（情報公開）。08/22 10:18

世の大勢が脱原発へ向かう中、原発メーカーと経産省は原発輸出を粛々と進め、中断中の新規原発建設の再開を願う地元自治体がある。彼らは、アヘンが人間を廃人にし国をも滅ぼすことに多くの人々が気づいてもなお、それなしに生きていけない重篤な中毒患者と同じである。08/22 11:50

原発周辺地域の居住禁止、最低10年 菅政権が調整<http://t.co/nETV4PV> : 自宅に帰りががっている人々がいまだに避難生活を強いられている。帰れない人々にはつきりと帰れないと言い、十二分の生活保障をすることが、政府としての最低限の誠意というものだ。あまりに遅すぎる。08/22 17:13

韓流批判デモをする右翼的な人々は、3.11以降の鬱屈とした社会状況下で、健全な脱原発意識を持たず、脱原発＝左翼といった誤った反原発意識を高め、鬱屈した気分のはけ口を反韓流に見いだした。しかし、放っておくと国民を排外主義に導きかねないので、脱原発運動は最大限に間口を広げる必要がある。08/22 17:21

島田紳助、暴力団と関係あったと芸能界引退表明。原発マフィアと関係のある政治家、官僚、財界人、「学者」、マスコミ人、芸能人、みんなそろって社会を引退してほしい。08/24 00:01

地震：米東部でM5.8...大揺れ93年ぶり - 毎日 j p(毎日新聞) <http://t.co/66ymjHq> via @

<http://twitter.com/mainichijpnews> : アメリカでは百年に1度しか有感地震のない場所に原発がある。百歩譲ってそれを認めるにしろ、日本はまさに幹線道路に埋まった54個の地雷。08/24 15:43

福島第一放出セシウム137 広島原爆168個分<http://t.co/9FtsZ5Z> :ただ、政府は福島事故と広島原爆との比較自体には原子爆弾は爆風、熱線、中性子線を放出し、大量の殺傷、破壊に至らしめるもの。放射性物質の放出量で単純に比較することは合理的ではないと否定的な考え。→08/25 10:57

→しかし、原発の爆発は低レベル放射線被曝によって晩発性障害を引き起こし、がん、白血病、その他の身体的異常を引き起こし、死に至らしめることもあり、原爆症の症状と同じ結果をもたらすので、この結果は重大である。08/25 10:58

①ひと月くらい前に、Wordで仕事に、リモートサポートを受けた時みたいに、誰かが外から操作しているように画面が勝手に動いたので、慌てて電源を切ったことがあった。そして今日、全く同じことがあった。ハッキングされているようで薄気味悪いのでメーカーのSSに聞いたが原因不明。08/26 16:44

②ひと月前にはブログで3時間に千件の大量ページビュー。単なる被害妄想ならいいが、不気味な影を感じる。ただ、主にネット上で脱原発を叫び、政府や東電を非難し、命を大切にすまっとうな世の中をつくろうと主張しているだけ。なのにこんな不安を抱くのは、やはりこの国はまともでないという証拠？08/26 16:45

自民党はとびきり長持ちする梅干しのように賞味期限が超長かったが、民主は夏場の活きのいい刺身だったか。当初は新鮮で味覚を刺激したが、2年ももたない賞味期限。もう腐って、腐臭を放ってる。ゴミ箱へ捨てるしかない。ポイッ！08/26 21:11

日本もスウェーデンのように各家庭ごとに使用する電力源を選ぶことができたなら、3.11以降原発を使う家庭はほとんどなくなり、代わって自然エネルギー特需が起きていただろう。08/27 16:35

「東電10%値上げ案に調査委難色」http://t.co/xLUwWT3#yjfc_tokyo_electric_power :「柏崎刈羽原発（新潟県）が再稼働するまで暫定的に値上げし、再稼働後は値下げする方針」。意図が見え見え。利用者を食い物にする東電は解体以外ない！08/27 18:30

科学的真実とは相対的なもので、私が子どもの頃、まだ未解明で科学的でないと言われたものが今は科学的真実とされていることはたくさんある。また、昔科学的真実とされていたことでも、今は誤りであることが証明されたことも多い。すべての「真実」がしかり。「真実」とは歴史的、相対的産物に過ぎない。08/27 23:54

菅首相が昨日、汚染物質の中間貯蔵施設を福島県内に置くとし、長期間居住困難な地域が出ることを福島県知事に謝罪したが、どちらも素人が考えて当たり前の結論。知事や地元市町村長は被害者づらして憤っているが、原発マネー食った彼らは、首相とともに地元住民にこそ謝罪すべきだ。08/28 10:17

今日から自民党を「自民A」、民主党を「自民B」と呼ぶことにする。つまり、どちらも打倒の対象。私たちの私たち自身による「脱原発市民自治政府」をつくるっきゃない！と、激しく思う。08/29 13:48

自民Bの野田、自分をドジョウだと。汚染土壌だな。08/29 19:04

「北海道電 プルサーマル先送り」http://t.co/s1LoNfE#yjfc_np_public_opinion_manipulation :日本中のすべての原発で「やらせ」が存在するはず。それを徹底的に暴き出し、再稼働や原発推進につながる芽をことごとく摘んでいこう。08/30 07:06

音楽は人類が発明したもののの中で最もすぐれた発明品のひとつだ。ほかの発明品は人類以外の動植物を傷つけたり悪影響を及ぼしたりするものもあるが、心地よい音楽は人間以外の動物の心も癒し、植物にもよい影響を与える。うちのインコも音楽が大好きで、機嫌がいいといつもいっしょに歌っている。08/30 08:59

セシウム汚染土壌マップ発表 文科省、原発百キロ圏内<http://t.co/dTKBuIH> :事故直後アメリカが自国民に命じた避難地域80kmの正しさをみごとに証明している。08/30 09:02

「輿石氏 民主党幹事長に内定」http://t.co/mmKM18G#yjfc_democratic_party_of_japan :キモッ！ 元教師だそうだが、こんなのが自分の教師だったら最悪だね。自民Bの話。08/30 17:16

2つの政党を自民A自民Bと言うことにしたのは、正解だったみたい。谷垣、石原を見ると吐きそうになるが、野田、輿石を見ても吐き気を覚える。ゴメン、生理的に受けつけない(>人<);08/30 19:06

福島県の人口200万人割れ 原発事故で流出<http://t.co/XSjHzTL> : 1. 33%しか県外に避難していない。封じ込めるのは放射性物質であって人間ではない。被曝による後発性障害が本当に心配される。とくに子どもたち…。一刻の猶予も許されないはずだが、野田の登場で絶望的。08/31 21:33

平野国対委員長「どじょう住みよい泥に」 民主両院総会<http://t.co/X2Le4t5> : 土壌はとっくに放射能(=原発マフィア)に汚染されて生き物が住める環境じゃなくなってます。いるのは魑魅魍魎、子なき爺(=輿石)みたいな妖怪の類。08/31 21:39

鹿野氏が議員グループ立ち上げ 筒井農水副大臣ら30人<http://t.co/CeKock8> : 早稲田の共産党だった筒井さん、30年前、弁護士時代のあなたの「吉本隆明はヘーゲルの垂流」とする論文にたく共感したのを覚えています。その後社会党、民主党代議士へ、今は完全に変節しましたね。08/31 23:54

経団連会長 新政権に協力姿勢http://t.co/YZnh6Rf#yjfc_nihon_keizai_dantai_rengoukai : 米倉も脱原発の菅が去り、財界に忠実な野田が首相になって、さぞご満悦だろう。野田も経団連の忠実なウナギネコならぬドジョウイヌぶりを発揮。09/01 16:30

最近の食料品買い物行動：ネット通販→野菜・卵(九州)、米(玄米、昨年物、北海道)。水(韓国産)。スーパー→牛(豪)、豚(カナダ)、鶏(ブラジル)。魚(海外の冷凍物)。お菓子(豪、カナダ、デンマーク)。納豆・豆腐(関西物)。パン(岐阜)。外食(Macのミルクティーのみ)。.....09/02 12:18

老朽化した原発については寿命がきたものは廃炉にするー野田さん、よく言いました！原発の寿命は30年。既に寿命を超えて稼働中の炉が19基もあります。ただちに廃炉にしてもらいましょう。最も新しい原発が泊原発3号機の2009年12月22日だから、2039年中にはすべての原発が停止ですね。09/03 13:08

放射能、みんなで浴びれば恐くない：byビート・ごうし09/04 21:33

菅前首相が朝日の単独インタビューに応じ、原発事故の初期対応について語っている。恐らく菅氏の言にほとんど嘘はないと思う。首相たる人物の資質にも依ったろうが、それ以上に、官業の癒着以上の一体体質が今回の結果を生んだと、改めて感じる。政の主導でそれを変えない限り、悲劇は繰り返される。09/06 11:03

東電、来春から15%値上げ検討「火力発電増やすため」<http://t.co/ZeLMqvU> : 東電の不買ないしは料金不払い運動の、妙案募集！09/06 11:06

「辻元清美氏 民主党に入党へ」http://t.co/rEZCJvq#yjfc_politics : この時期に民主党へ入党して、国会議員として何をしたいのか、また、フクシマに対して政治家としてどう向き合っていくのか、是非聞きたい。09/07 16:37

何かを犠牲にした利便性、効率性、生産性、経済成長…。資本主義社会で当然視されてきたことを、今私たちは根本から問い直されている。その何かが人の命や健康であってはなおさらのこと。3.11を経た私たちは、今こそ人の命、本当の人権が他の何より優先するという価値観を強く主張し打ち立てよう。09/08 11:04

インコが口をつけようとしないう茨城産のアワの穂、今日、購入先のホームセンターへ行って事情を話したら、レシートがないにもかかわらず、すぐに返金してくれた。ペットをお飼いのみなさん。大事なペットのえさにも、放射能污染のご心配を。えさには放射線検査が一切行われていません。09/08 14:26

「風車近隣で健康被害訴え続々」http://t.co/Z5OVw0x#yjfc_wind_power_plant (風力発電) : yahooニュースでこの見出

し見て「きっと読売だろう」と思ったら、案の定！ 何をか言わんや。09/09 17:14

25年前にチェルノブイリに入った放射線学者や医師には2種類のタイプの間がいたのだと思う。ひとつは、純粋に現地の人々の命を救い健康を守りたい、放射能汚染をこれ以上広げさせないという情熱を持っていた人。そしてもうひとつは、そこに格好の研究対象、実証データの山を見いだして入った人。09/09 21:31

福島県民「移住したい」34% 被災3県世論調査<http://t.co/byeIU9>:まっとうな判断だと思う。それを阻んでいるものは何なのか？誰なのか？県民は「経済」の人質なのか？政府と県は直ちに移住を望む県民の要望に物質的支援をもって応えよ！09/10 08:20

汚染されて人が消えた街は正常な感覚を持った人が見れば誰でも「ゴーストタウン」と思うだろう。「放射能つけちゃうぞ」って冗談で首が飛ぶくらいだったら、セクハラまがいの冗談で首の飛んだ大臣は今まで数え切れないだろう。

09/10 15:52

インコの副食の茨城県産のアワの穂、食べないので返品して、今度は関西方面のメーカーのものを買ってきて与えたら、もう夢中で食べている。汚染穀物とは断定できないが、少なくとも返品した品物に何か問題があったことは確か。09/10 17:13

鉢呂経産相が辞任 発言で引責 [#yjfc_noda_cabinet](http://t.co/TWB99fS) : 鉢呂氏の脱原発的姿勢を嫌った経産官僚と電力マフィアの影が見え隠れしている。原発を死守するという奴らの強固な意志がうかがえる。明日の経産省人間の鎖は絶好のタイミング。09/10 21:52

石原伸晃「福島の子どもたちは放射能で差別されている」と、鉢呂大臣を「万死に値する」と。そこまで言うなら、その言葉、熨斗をつけてそっくりお返しする。おまえは国会議員として、これまで福島の子どもたちを救うために何をしてきたというのだ！恥を知れ！！09/10 21:55

VII. 脱原発市民自治政府論

脱原発派はポスト資本主義政治勢力として衆議院選を主体的にたたかおう①²⁰¹¹⁻⁰⁷⁻¹⁶

次の衆院選、脱原発派はだれに投票する？

遅くとも来年中には衆議院選挙が行われる可能性が高い。しかしその時、今や国民の多数派である脱原発派に積極的選択肢があるのだろうか？ ポピュリズムをこととする民主・自民2大政党は、形だけの「原発縮小、自然エネルギー推進」を掲げるだろうが、電力業界と完全に縁を切らない限り、それは絵に描いた餅、国民を欺く手段として利用されるだけだろう。しかし、脱原発を掲げる社民・共産両党が国民の期待を背負って躍進する素地もない。両党が冷戦の終結とともに博物館入りした20世紀の遺物であることを、みんなよく知っているからだ。

おそらく、今後立候補予定者個人へ、原発やエネルギー政策への考えを問う各種アンケートが行われ、骨の髄からの電力業界の犬であることを隠そうとしない一部確信犯を除いた大多数の候補者が、当たり障りのない範囲で脱原発世論におもねるような回答を寄せるであろうが、そのうち本気で脱原発に政治生命をかけて取り組もうとする候補者は一握りに過ぎないであろう。すると、脱原発を願う有権者の選択肢は、そうした一握りの真の脱原発派候補者のいない選挙区では、棄権か無効票を投じるという非生産的でネガティブな道以外になくなってしまう。

こうした選挙の結果は火を見るより明らかだ。民主、自民どちらが第1党になると、また、どの政党や政党の組み合わせが政権を担おうと、国民の願い＝脱原発はうやむやにされ、事故への政府と東電の責任も問われず、原発中心のエネルギー政策が継続されて、日本は何も変わらず、放射能汚染と被曝被害だけが広がり.....暗澹たる現実だけが待っている。

2周遅れの日本の民主主義

こうした中央政界の無能さに比べ、3.11は日本市民の潜在能力を大きく引き出した。被曝県民を中心に、子らを放射能被害から守ろうと立ち上がった母親たち、もう黙っていられないと、組織の動員なしに一人一人自覚した市民としてデモに参加した幾多の老若男女。それまで冷や飯を食わされ電力業界から迫害を受けていた反原発の立場に立つ専門家や市民活動家の八面六臂の活躍。マスコミの異常な情報統制下で、ネットという武器を通して真実の情報を求めてつながった無数の市民たち.....。こうした動きが、徐々に「脱原発」という共通の目標に向かって怒濤のうねりをつくりだした。

しかし、民主主義後進国ニッポンでは、このような動きがドイツやイタリアのように、直ちに国の政策として脱原発へと舵を切らせるにほど遠い実情は、冒頭に述べた通りだ。ここ30年ほど、ヨーロッパで原発反対＝自然エネルギー推進をリードしてきた**緑の党**のような存在は、日本には国政レベルで存在すらしない。

20世紀後半、ヨーロッパ福祉国家を実現する推進力となったのは社会民主主義政党であったが、日本では戦後、社会民主主義が根付かずにきたことが日本を福祉後進国にしたように、環境保護、循環型社会を目指す緑の党的勢力の不在が、地震国日本を「原発大国」とすることを許してきたひとつの要因であったといってもいいだろう。そうした意味で、日本の民主主義はヨーロッパと比べて2周は遅れているのである。

脱原発派＝ポスト資本主義勢力

しかし今や、（議会制）民主主義を政治的表現形態とする資本主義経済そのものが終焉を迎える時代に突入しつつある。しかも、幸か不幸か民主主義後進国で20世紀後半の大衆消費社会をリードしてきたかつての経済大国＝ニッポンが、資本主義崩壊の綻びの中心点に位置している。

階級社会において、時代の転換点では常に滅びゆく階級勢力と新興階級勢力が熾烈な階級闘争を繰り広げ、幾度もの革命を経て新しい時代を切り開いてきた。古き者たちが潔く黙って退場したことなどなかったのだ。資本主義からポスト資本主義へ至る過渡期社会においても、旧来の資本主義勢力は幾度も断末魔の悪あがきをした末に、往生際悪く滅びていくだろう。日本における現在の電力資本の悪あがきはそのよい例である。

そうした意味で、脱原発派こそ、意識するとしなにかかわらず、ポスト資本主義時代を担う新たな階級的勢力といってもいい。なぜなら、脱原発は自然エネルギーへの転換と不可分であり、自然エネルギーは循環型社会を前提とし、資本主義の成長政策、消費主義と根本的に相容れない新しい社会＝ポスト資本主義へ通じるものだからである。

ひとつに脱原発派といっても、その中身は雑多である。21世紀に入って反貧困の自立的運動を形成してきた不安定雇用労働者を中心とするプレカリアート、不安定雇用労働者の多数を占める女性たち、IT産業をはじめとするポスト資本主義時代を担う新諸産業の経営者や技術者たち……こうしたポスト資本主義諸勢力が「脱原発」社会をめざして、今一丸となつてたたかうことが求められている。

私見では、ポスト資本主義社会では資本主義のイデオロギーであった民主主義もその役割を終え、議会政治や政党もその役割を終えると思うが、ポスト資本主義社会へと至る過渡期社会では、それらは依然として資本主義守旧勢力との“主戦場”としての役割を果たすであろう。したがって、脱原発派は政治勢力としてまとめ、そうした場でたたかわない限り、資本主義守旧勢力を歴史の舞台から退場させることもできない。

上述した様々な脱原発勢力がひとつの政治勢力を形成し、次の衆議院選挙でたまたか勝利する道こそが、唯一日本で脱原発の道を選択する道であり、それと同時に、世界に先駆けポスト資本主義へ向けて「脱資本主義」を宣言する最初の国となる道でもある。そして、その道だけが、沈みかけた日本を救う道である。

困難ではあるが、その第一歩を踏み出す時を、脱原発派は迎えているのである。

脱原発派はポスト資本主義政治勢力として衆議院選を主体的にたたかう②²⁰¹¹⁻⁰⁷⁻¹⁸

では、脱原発派はどんな具体的政策を掲げて結集し、選挙をたたかえばよいのだろうか？

端的にいつて、原則的には「脱原発」の1点でよい。

今は、フクシマがいつ破局的事態を迎えてもおかしくない、そして日々、地元福島県をはじめ、東日本が放射能汚染と被曝に怯えた生活を余儀なくされている戦時にも劣らない非常事態が続いている。戦時に「和平」「平和」の1政策を掲げた政治勢力があつていいのと同様、現在の非常時に、最低限、「脱原発」ひとつを掲げて国政選挙に臨む政治勢力があつてもいいはずだ。

とはいえ、それは最低限の基本政策であろう。そこで、この間の原発推進派との議論の中で明らかになってきた論点を整理すると、①短期的には、すべての原発を危険度と老朽化の激しい炉から速やかに停止・廃炉にしていき、火力・「埋蔵電力」等をフル活用する。そして、それを可能にする電力固定価格買取制度の法制化等の実現、②中期的には、自然再生エネルギーの加速度的な普及、③長期的には、100%自然エネルギー自給体制の確立等を掲げることができるだろう。（しかし、現実には他党との連立が現実的となった場合には、5年～10年くらいの間には脱原発を実現するといった妥協策も排除すべきではなかろう。）

また第2に、フクシマ事態の収束に向けては、①中学生以下の子ども・妊婦への年間1ミリシーベルト厳守の立場から早急な学童疎開・避難の実施、②それ以外の大人に関しても、県外のホットスポットを含む汚染度と生活の実情に応じた生活保障を伴う避難の支援、③健康第一の食品基準値の早急な設定と汚染食料の流出遮断、それによって生じる農漁民への補償の徹底等々の国民の命と健康を守る緊急政策の実施、④現に生じつつあり、将来的に大規模に生ずるであろう健康被害に対する医療面の多角的なサポート体制の確立等、そして他方で、東電解体を視野に入れた東電の経営責任の徹底追及－歴代役員個人の資産も含む東電資産の処分と融資金融機関、株主の責任負担を含む最大限の補償資金の確保と、歴代役員を含む経営陣の刑事責任の徹底追及が早急になされねばならないだろう。その上で、発送配分離と電力自由化を実現する。

それ以外の諸施策については、脱原発思想が資本主義の成長、消費経済と根本から相容れないポスト資本主義的社会と、自立・自覚した市民を前提とする普遍性を有する以上、時間をかけて議論を煮詰めていけば、一定の方向性はおのずと見えてくると思う。繰り返しになるが、あくまで脱原発派の使命は、現在の非常事態を収束し、新しい脱原発社会への道筋をつけることにあるわけだから、その任務を果たしたら、その後のことは次の展開に任せればいわけだ。

それでは、次期衆議院選挙に脱原発派はどんな候補者を擁立すればいいのか？ 答えは簡単だ。この間、脱原発の様々な現場でリーダー的役割を果たしてきた人々に出迎えていただく（そう、あの人とあの人、そしてあの人…と、様々な顔が浮かぶはずだ）。そうして、たちまち数十人の候補者をそろえることができるだろう。彼らは、この間の実践が証明しているように、現在の、そして過去の政府・与党の人材よりはるかに優れた政治力を備えていることは明らかだろう。

ただ、現行の選挙制度は金がかかる。脱原発を支持する国民の浄財もちろん大切だが、それだけでは多くの候補者を擁立することは不可能だろう。だが、脱原発派には、IT企業・自然エネルギー産業をはじめ、21世紀型の新産業勢力がついている。そうした勢力は、候補者発掘の場であるとともに、選挙資金の有力なスポンサーでもある。彼らの資金なくしては、現実的に選挙はたたかえまい。

そうして選挙運動に突入すれば、実際に選挙運動を支えるボランティアは、この間の脱原発行動に結集してきている大多数の人々が自発的に参加することになるだろう。

そうなれば、これは日本で初めての革命運動、そして、世界で初めての脱原発＝新しい社会を目指す変革運動となるだろう。

「脱原発」市民自治政府の樹立を！²⁰¹¹⁻⁰⁷⁻¹⁹

2回にわたり掲載した「脱原発派はポスト資本主義政治勢力として衆議院選を主体的にたたかおう」は、別の言葉で置き換えると、「『脱原発』市民自治政府の樹立を！」ということになる。国会が国民の大多数の願いである喫緊の課題「脱原発」とあまりにかけ離れた勢力に牛耳られている現実に対して、既成の政党や政治家に頼るのではなく、市民みずからが立ち上がり国政を変えていくという、「市民自治政府」構想である。ポスト資本主義社会へ向けた一種の「パリ・コミューン」である。

しかし、市民自治政府がパリ・コミューンと違うのは、資本主義と民主主義の歴史の中で制度化された議会という合法的制度を利用して権力を市民の手に取り戻すことである。それには、自衛隊がクーデターを起こすか、アメリカが軍事介入でもしない限り、だれも異を唱えることはできない。

戦後日本社会では、個別市民の要求事項は、時の政府に掛け合うか、野党議員を動かすことによって、ある程度実現することができた。あるいは、司法権力に訴えて、長い裁判闘争の末に、勝利を勝ち取ることもできた。しかし、今回のフクシマ事態は、事柄の深刻性、重大さ、資本主義システムそのものに関わる本質性において、そのような改良的手段では、どうい解決が望めない。おまけに、それ以前から、国民の政治への要求と国政があまりに乖離し、政治腐敗が深刻化していた。フクシマ事態は、そうした政治腐敗の隠された実態を暴くような象徴的な事件としても存在した。ならば、繰り返し主張しているように、今までのやり方では、要求の実現にはおのずと限界があり、なにより究極の目標である「脱原発」を実現することが難しい。

脱原発に立ち上がった市民は、「市民自治政府」樹立のためのアクションにただちにとりかかろう！

「脱原発」市民自治政府閣僚名簿私案²⁰¹¹⁻⁰⁷⁻²²

「脱原発」市民自治政府の樹立を！ーをより具体的にイメージするため、閣僚名簿を勝手につくってみました（全くの妄想の産物です）。ご意見をお聞かせください。そして、「脱原発」市民自治政府の雰囲気盛り上げ、みんなでその気になりましょう！ 次期衆議院選挙へ向け、ネットで「脱原発」の御札をばらまいて、「ええじゃないか！ ええじゃないか！」で、日本中、「脱原発」市民自治政府樹立のお祭りムードを盛り上げましょう！

内閣総理大臣	孫正義
官房長官	河野太郎
外務大臣	広河隆一
環境大臣	田中優
経済産業大臣	金子勝
健康福祉大臣	菅谷昭
労働大臣	湯浅誠
国土交通大臣	田中康夫
財務大臣	古賀茂明
地方分権促進大臣	嘉田由紀子
農林水産大臣	吉村美栄子
平和維持大臣	稲村和美
法務大臣	福島瑞穂
科学技術大臣	広瀬隆
教育大臣	野呂美加
女性子ども大臣	森ゆうこ

情報通信大臣	上杉隆
文化観光大臣	山本太郎
資源エネルギー大臣	飯田哲也
震災復興大臣	辻元清美
原発事故対策大臣	小出裕章

現実には未来に向けて変えられる！ 2011-08-17

2年前の政権交代は、私にとっては選挙を通した一種の「革命」として受け取られたが、その後の民主党政権のふがいない政権運営によって、「革命」は見事に「裏切られ」、今年初め頃にはフラストレーションがかなりたまっていた。3.11によるフクシマ事態も、当初はこれによって日本が変わるとはにはわかには信じられなかった。だから、デモという直接行動を嫌う日本人の特性を考慮して、「反原発コンサート」を提唱したこともあった。

しかし、現実には私の想像以上の地殻変動を呼び起こした。東電はもちろん、政府・マスコミの情報隠し、事態の過小評価が明らかになるにつれ、それに対する国民の怒りが一気に沸騰し、4月の高円寺の自立した市民のデモを皮切りに、68～69年以来のデモの嵐が日本に吹き荒れ始めた。

それだけでなく、無為・無策の政府に代わって、自然エネルギー発電を自ら手がけていこうとする動き、市民による放射線自主測定の動き、福島県内の子どもたちの疎開を支援する動き等々、自立した市民たちの様々な動きが一斉に花開き始めた。

それに比べて、中央政界は指導力を失った菅首相の「脱原発」スタンドプレーと、それを無視するかのごとくに進むポスト菅の権力闘争に明け暮れ、震災・原発対策は遅々として進まないどころか、エネルギー政策とその先にある社会展望が全く描けぬ機能不全状態に陥っている。

そんな中、私たちは当面、ポスト菅の民主代表選に注目せざるを得ないが、そこで一気に原発推進・大連立・実質的自民政治への回帰が進もうと、「減原発」路線、民主党の独自路線をかりうじて維持する首相が誕生しようと、私たち脱原発派市民は、これらのいずれも支持することはできない。

私たち日本国民は、「戦後民主社会」の中でも、一貫して選挙というごく限られた手段を通してのみ自らの代表を選んできた。まかりなりにも、自らの利益を代表する候補がいる時代はそれでよかったが、「無党派層」が多数派を占めるに至った頃から、有権者と候補者の乖離が顕著になり、それでも政治・社会が機能している間はそれでかまわなかったが、今回のように、国民の生死・健康に直接関わるような争点で、有権者と国会議員の間に決定的な乖離が生じたことは初めてであり、であればこそ、私たちはいつまでも受け身のままではいられない。

政治後進国ニッポンの市民たるわれわれは、不幸にして起きてしまったフクシマという事態を通して、**今急速に自覚した市民として成長しつつある。**政治を一握りの特権者に任せておくのではなく、自ら政治主体として登場すべきポジションにつきつつある。2年後の参議院選挙、それまでにはある衆議院選挙は、墮落しきった既成政党に任せておくのではなく、**われわれ脱原発派市民が自ら登場するまたとないチャンスであるし、また、この機会を逃せば、脱原発は遙か先に遠のくか、世界の趨勢がそちらに向かっても、日本だけ死と隣り合わせの原発を今後何十年も抱え続けることになるかもしれない。**

ハードルは高い。しかし、今の主客の状況は、それを決して不可能なものとはしていない。制度上、資金上等の問題で、全く新しい政治勢力を結集するのが困難なら、次期参院選をたたかおうとしている日本版「緑の党（みどりの未来）」に合流するもよし、奇策としては原発についていちばんまともな政策を打ち出している「みんなの党」を乗っ取るという手もある。（「みんなの党」なのだから、相手がそれを拒む理由もなからう。）

とにかく、国民の8割が脱原発支持という状況の受け皿を用意することは、われわれ脱原発派市民の義務であろうし、逆に自民・民主という2大原発推進政党しか現実的に選択肢のない選挙は国民にとって最大の不幸である。

時間は十分とはいえないが、まだまだある。日本の未来を希望の持てる方向へ変えなければならない。その努力も、中央政治の変革がなければ、自ずと限界がある。地方からそれを変えていく努力も同時に必要だろうが、フクシマを救うためには時間が無い。

跳べ！　ここがロードス島だ。

電子書籍『脱原発市民自治政府をつくろう！』（無料）をアップしました。2011-09-01

私がこの間、ブログやTwitterで脱原発について訴えてきたことをまとめた電子書籍『脱原発市民自治政府をつくろう！』（無料）をアップしました。ぜひ、ご一読願います。→

<http://p.booklog.jp/book/33358>

既成政治家にはこれ以上任せられない！ 脱原発市民自治政府をつくろう！ 2011-09-15

3.11から半年以上たったが、「脱原発」を言った菅首相は退陣させられ、スイス、ドイツ、イタリアと、ヨーロッパではフクシマを契機に脱原発へと離陸する国が相次いでいる中、今の日本は相変わらず東電はじめ電力＝原発マフィアに政治・経済・マスコミが牛耳られ、自由に原発や放射能の脅威について話す自由さえ奪われているような情けない状態が続いている。そして、地元福島では避難したくても避難できない人々が放射能の脅威に怯えながら暮らしている中、早くも曝心地近くの地域への帰還の話さえ出始めている。フクイチは未だ終息の目処さえ立たず、汚染食物や汚染物質が全国にまき散らされているにもかかわらず、だ。なにもかもがメチャクチャだ。このままでは、日本は遠からず人の住めない汚染列島として沈没してしまいかねない。もうこれ以上、永田町や霞ヶ関に日本の未来を任せることはできない。わが身は自分で守る、そのことの最高の表現形態が脱原発へ向けた「市民自治政府」をつくることだ。

脱原発派市民候補が1人でも国会議員になれば...2011-09-22

私は以前から「脱原発市民自治政府をつくろう！」と訴えているが、次期国政選挙で、たとえ1人でも私たち脱原発派市民の候補者が当選すれば、そこから開かれる可能性は決して小さくないと思う。

もし衆議院で議席を得れば、例えば脱原発の社民党と統一会派を組み、原発派2大政党が拮抗する状況になった場合、その会派がよりましな民主と連立を組み、脱原発政策を推進させることもあり得るだろう。（もちろん、連立の政策協議で強力に脱原発政策を主張し、民主にそれを飲ませることが前提だが...）

あるいは、脱原発派市民議員が中心となって超党派で「脱原発議員連盟」を結成し、喫緊の課題に関して政府に実現を迫ったり、議員立法をどんどんつくって提出していく。また、世界中の脱原発政党や脱原発議員とのネットワークづくりに励み、国際的な脱原発ムーブメントを起こしていく。

そして何より、福島の被害者はじめ、全国の原発立地地域の市民と固く連帯し、彼らの代表としての自覚を持った行動を国会内外で展開する。

たとえ次回の国政選挙（衆参）ではたった1人の当選者でも、その人の頑張りが多くの国民の支持を得れば、それに続く脱原発派市民議員が全国の各自治体議会でも、そして次の国政選挙で続々誕生し、この国のエネルギー政策の転換はもとより、被曝対策、汚染対策等、格段の前進を勝ちとることができるようになるだろう。

この国の未来に希望を捨てるのはまだまだ早い。

山本太郎さんへの刑事告発糾弾！

検察の起訴を阻止しよう!!

理念なき烏合の衆＝民主党の無残な末路一緑の党的勢力と脱原発市民自治政府を！ 2011-10-28

私は1996年に旧民主党が結成された時から、一貫して国政選挙で民主党と同党候補者に投票してきた。それは私が子どもの時からの反自民であり、なおかつ賞味期限の切れた自民党の一党独裁的政治に終止符を打たない限り、この国に真の民主主義は根付かず、政治の停滞が続くと考えたからだ。そして、2年前にいよいよ政権交代が現実のものとして見えてきた時点で、民主党のマニフェストなどを読み、これで日本の政治・社会も少しはマシになるだろうと、大いに期待を寄せた。

しかし、鳩山政権は普天間問題でつまずき、代わって登場した菅政権も消費税引き上げ発言で出鼻をくじかれ、政治の混迷を深めるだけだった。それでも私は、自民政治に戻るよりはと、消極的民主支持を続けた。

そこへ3.11がやってきた。確かに3.11を菅政権で迎えたことは、原発を電力業界と一体で推進してきた自民政権や、今の

野田政権で迎えたよりはマシだったろうが、それでも菅政権の行った対応は犯罪行為と呼ぶにふさわしい。

私は以前から、民主党は綱領を早く持つべきだと主張してきた。綱領とはすなわちその党の政治理念の表現であり、綱領のない政党の政治は理念のない政治にほかならないからだ。その点では、その内容はともかく、半世紀以上の歴史を持ち、当初は民主党同様保守勢力の集合体から始まった自民党には綱領があり、自由主義経済を守り、大企業はじめ、中小企業、農業を守るという、それなりの政治理念が存在する。

しかし、1980年代の社会主義体制の崩壊→資本主義の「勝利」→IT革命→新自由主義の台頭といった歴史の流れの中で登場した民主党は、社会主義という目標を失った旧社会主義勢力、松下政経塾出身者を中心とした旧日本新党系新自由主義者、自民党に見切りをつけた保守リベラル派など、水と油の寄せ集めでスタートし、それが現在まで続いている。だから、彼らはTPPへの対応ひとつとっても、党内の意見をまとめることもままならない。

理念なき政治家は重大な局面で自らの信念に基づいて決断する勇気を持たない。世論を気にし、支持勢力とアメリカの顔色をうかがいながら、もっとも無難な道を選ぶ。野田佳彦もその典型である。彼では、そして民主党政権では、百年待っても脱原発は実現できないだろう。

日本に長き政治的停滞が続いている間にも、世界は転変変化を遂げ、社会主義衰退後、わが世の春を謳歌した資本主義さえ、今や崩壊過程に入った。資本主義が崩壊するということは、その政治的表現である議会制民主主義も、いつかは終焉を迎えるということだ。そして、議会制民主主義の道具であった政党それ自体も、その役割を終える日が来るだろう。だから、これからの政治に必要なのは、そうした近未来＝ポスト資本主義社会まで見据えた理念である。

しかし、今はまだ、政党政治＝議会制民主主義が存在する。だからその土俵の上でたたかわなければならない。その時、もっとも未来志向的な政党は「緑の党」である。緑の党の掲げる理念には、明らかに脱資本主義の思想が内包されている。遅まきながら日本でもこの緑の党をつくる動きが活発化しており、次期国政選挙では「緑の党」候補者の擁立が期待される。

脱原発派は彼らと連携して、脱原発市民自治政府をめざすべきだ。

脱原発派は当面の目標を「東電解体」に集中すべきかもしれない。「東電」こそ、明治以来の日本の資本主義のすべての悪が凝縮されている気がする。東電解体を実現した時、脱原発はもちろん、汚染問題、補償問題等々に道筋がつけられるだけでなく、この国にモラルを取り戻す契機ともなろう。09/14 11:04

そういえば、電力使用制限令とやらが解除されたとたんに連日真夏並みの暑さが続いています。電力事情が逼迫したというニュースはとんと聞きません。電気予報を見ても毎日余裕って感じだし。真夏の「節電騒ぎ」って何だったんでしょう。虚構で塗り固めた日本という国、いつまで耐えられる？ #脱原発09/14 16:15

政治不信と言われて久しいが、今や政治は地どころか地獄に堕ちた。その上、官僚不信、企業不信、マスコミ不信、自治体不信、教育不信...まで、日本中不信の渦！信じられるのは脱原発の国民の願いのみ。早く東電を潰し、原発を止め、まともな世の中にしないと、正常な感覚の人間は生きていけない！09/15 10:11

さっき揺れた。震度3。この程度の揺れが来るだけで、ついに日本の終わりが来たかと覚悟を決める自分がある。 #脱原発09/15 17:08

「電力6社が安全対策で報告ミス」 http://t.co/gfxthsxF#yjfc_nuclear_fuel : いかにかれまでいい加減に手を抜いてきたか、そしてこの期に及んでも緊張感ゼロの度し難き連中。よくも半世紀間、フクシマ級の事故が起きなかった奇跡！全炉停止へ追い込もう！09/15 23:12

「韓国各地で停電 残暑で需要増」 http://t.co/GJdsnH2x#yjfc_korea_south : お隣の原発マフィアも逆風の中、増設に躍起になっている。日本のマフィアどもの手口を真似して一気に突っ走ろうという魂胆だろう。09/15 23:15

오늘날 한국전국에서 정전 소동이 일어났다면서요? 속지 마세요. 일본에서도 3.11 이후, 핵발전소 마피아들은 계획 정전, 여름 절의 절전 등, 전기가 모자라다는 선전을 펼치고, 원전이 필요하다고 호소해 왔어요. 한국의 마피아는 그것을 흉내낸 것입니다.09/15 23:34 [今日、韓国全国で停電騒動が起きたんですか？ だまされしないでください。日本でも3.11以降、原発マフィアは計画停電、夏の節電等、電気が足りないという宣伝を繰り返して広げ、原発が必要だと訴えてきました。韓国のマフィアはそれを真似したのです。]

【拡散】緊急署名！グリーンピースがドイツの政府機関であるドイツ航空宇宙センターと協力、2012年にすべての原発を停止しても、電力も雇用もまかなえ、CO2削減目標も達成できるシナリオを作成、日本政府に提出。9.30締め切り
: <http://t.co/YTgELly5> 09/16 23:11

どんな社会にも犯罪集団はいて、大なり小なり社会に害を与えているが、犯罪が暴かれれば正当に処罰されるのが法治国家というもの。しかし、その集団が国家中枢とつながっていると、その国は無法国家と化する。そういう国は遠からず滅びるか、民衆が立ち上がって革命が起きるのが歴史の常。 #脱原発09/17 07:39

新潟県は県内の市町村立学校で放射性物質検査をすることに決めたそう。都道府県レベルでの給食の検査は異例。放射性物質が検出されたら、国の基準値以下でも使用はやめる。県教委は「基準値以下でも放射性物質が含まれる食材を嫌う保護者もいる。厳しく判断していく」。他の自治体へも要求しよう。09/17 08:59

運動会の練習で熱中症になる児童・生徒が絶えない。私がかねて、9月は秋雨・台風の季節なので運動会は10月中旬以降にやるべきだと思っていたが、暑さが加わればなおさら。だが、学校当局はカリキュラムの都合でできないという。子どもの命や健康とどっちが大切？ これって何かと似てない？ #脱原発09/17 13:37

敵は、世を震撼させた非日常的出来事を前に、人々がやがてこの現実慣れ、諦念し、いつか日常として受容する日を、息を殺してじっと待っている。だが私は、感性を研ぎ澄まし、異常なものはたとえ色褪せ陳腐なものとして化し、非日常が日常に反転することがあっても、その現実を拒否しつづける。 #脱原発09/17 13:48

「田村市3月の住民帰宅を計画」 http://t.co/fOb5Yuyd#yjfc_fukushima_1np_evacuation (福島原発) : 帰還結構。除染大いに結構。だが、帰還者は70歳以上に限定すべし。未成年、妊婦の帰還は国家犯罪、権力犯罪として告発すべし。09/18 09:43

テレビで日本の食関係の番組、CM、ニュース(例えば、どこかの商店街で三陸のサンマを焼いて無料で振る舞い、小さな子どもが美味しそうに頬張っている画面)などを平常心で見られない。逆に平常心で見られる人の気持ちが分から

ない。ゲッベルスに忠実な日本のマスコミ... #脱原発09/18 14:39

Reading:NHKニュース 発見の遺体 JR北海道社長と確認<http://t.co/jT6ehQ5D>：こんな人、とても東電の社長などは務まりませんね。ご冥福をお祈りします。 #脱原発09/18 21:52

今日の明治公園「さようなら原発 5万人集会」には、会社のメーデー以来数十年ぶりという姉も参加、受験生のうちの娘もデモデビュー！09/19 08:33

山本太郎に密着。「さようなら原発集会」：<http://t.co/6E6Z20z9> 09/19 23:05

テレビのバラエティ、ニュース、ワードショー見てると、グルメ、食に関する話題・クイズ、子どもが美味しそうに食べる画面.....があまりに平然と、何もなかったかのごとく流される。メディアを使った洗脳工作。非日常の日常化策動。10年後の発癌率が有意にアップすれば、明らかに犯罪行為。 #脱原発09/19 23:13

思えば私自身、この年になってデモなど2度とすることはないと、半年前まで思っていたのに、今日は姉や娘まで一緒にデモ！なんて、夢の夢にも思わなかった。これは喜ぶべきことなのか、嘆くべきことなのか。そう、いつかこれらの行動が報われる日が来たら、喜び合うべきことなのだろう。09/19 23:31

同じ日、イエメンではデモで数十人の犠牲者が.....。20~30年前には隣の韓国や中国でも、民主主義のために命がけてデモをした多くの市民が犠牲になっている。当たり前のことを実現するために、時に命がけてたたかうことが必要になる。犠牲は望まぬが、その真剣さと情熱は、脱原発派も学ぼう。09/19 23:38

「福島第1 闘い続く作業員の今」 http://t.co/qGbvNaY#yjfc_fukushima_nuclear_plant：記者と記事の意図はどうあれ、前線に送り出された兵士の姿を活写。「教え子を再び戦場に送るな」が戦後教育の原点ではなかったのか？原発の非人道性...09/20 11:57

今日、Eテレ「シリーズ原発事故への道程 前篇」を録画で見て、正力松太郎という政財界・マスコミを牛耳った一人のMadman、ゲンパツオタクの存在に改めて慄然とさせられた。正力こそ今日の政官業学マスコミの原子カムラの体現者。その原発への執着心がどこからきたのか知りたいと思った。09/20 23:06

原発再稼働、首相「来夏めど」 郵政株売却には慎重姿勢<http://t.co/T3XtSiKA>：「もし電力不足になると、日本経済の足を引っ張ることになる」などと言っている限り電力マフィアの土俵の上、「脱原発依存」は難しい。結局、既成事実の積み重ねで何も変わらないだろう。09/21 09:11

地震が来るとヒヤッ、台風が接近しても心配.....。テレビで事件報道を見るたびに、もしやできの悪いクソ息子の仕業では...と心配する親の気持ち？あるいは、人気のない通りで物影に怯えるDV被害者やストーカー被害者の気持ち？いずれにしろ、迷惑きわまりないヤツだ！ #脱原発09/21 09:33

原発再稼働、前倒しに言及 官房長官、来年2月めど<http://t.co/RmVlioS3>：（関西電力会長の話は）「数字を示して非常に説得力のある話だった」。バカかおまえは！米倉じゃないが、「もっともっと勉強してもらわなけりゃ困る。」奴らにとっては、吹けば飛ぶような軽い存在だろ。09/23 10:33

「政治を素人の手に」とよく言うが、今の政治が玄人によって行われているかということ、政治屋というヤクザのような集団に牛耳られているのが実態だ。だから、「政治を自立した市民の手に！」が正しいスローガンだ。09/23 14:19

「改革派官僚退職 枝野氏に聞く」 http://t.co/NopOOtPy#yjfc_civil_servant：民主党の「政治主導」が完全に白旗を掲げた日。ここにも民主党の自民B化が。09/23 15:40

「東京電力福島第一原発事故に見舞われた福島県に夏休み中、県外から小中学生733人が戻ったことが県教委のまとめでわかった。」（朝日）県教委は「いい意味で(!?)予想外の数字。」このままでは近い将来チェルノブイリを上回る健康被害は避けられまい。国・県の対策はまさに犯罪行為そのもの。09/24 10:26

1年前「昨日変な夢を見た。○（娘）とおばさんと一緒にデモをした。ものすごい人で、壇上には大江健三郎とか有名な人がたくさんいて。どこかの原発が地震で壊れて放射能汚染されたのに、国はまだ原発を続けるってんで」なんて言

ったら、ありな〜い、〇と一緒にデモしたいパパの願望ね、で終わった。09/24 10:33

幸福の科学の#脱原発派に対するフォロー攻撃が続いている。私にもここ1ヶ月ほどの間に、様々な人物、団体から「幸福の科学」を伏せたツイートが続いている。今日もラブ・ルネッサンス@ http://twitter.com/DivineTruth_LRなる団体にツイートされたので調べてみると、やはり関連団体だった。即ブロック09/27 09:42

あらゆる核の最終処分場—それは太陽だ。宇宙エレベーター<http://t.co/LhldtLrT>完成後、安全に核物質を宇宙空間に運び出し、そこから宇宙船で太陽に送り出すのだ。それができれば、人類は英知ある生命体として末永く生き続けようが、できなければ遠からぬ将来滅びるだろう。09/27 23:16

麻薬対策大綱会議の委員に麻薬の売人とシャブ中患者が入っているデタラメさ。#脱原発 : <http://t.co/dFIEiaDP> 09/28 10:08

일본에 유학을 생각중인 학생 여러분! 다시 한번 생각해 보세요. 학문을 위하여 절대 일본 유학이 필요하다면, 홋카이도나 일본서부지방에 유학하는게 좋을 겁니다. 후쿠시마현은 물론, 간토•도호쿠지방은 식품오염을 통한 내부피폭을 당하는 위험성이 높습니다.09/29 16:58

日本留学を考えている韓国人に、「要再考。どうしても来るなら北海道か西日本にすべし。関東・東北は食品によって必ず内部被曝するよ」とツイートしました。→@ <http://twitter.com/567jo>: 読めない(-.-; @ <http://twitter.com/keikitano>: 일본에 유학을 생각중인 학생 여러분! 다시 한번 생각해 보세요.09/29 18:01

今日、スーパーの冷凍食品で「ニチレイ 九州産のほうれん草です。」という商品を買ってきた。埼玉ではほうれん草は近場の物しか手に入らないので助かる(^^)。でも、これってセツタイあれを意識して開発された商品だと思う。#脱原発 <http://t.co/u9VOX4wK> 09/29 20:27

「怒り続けるのもエネルギーがいる」と誰かが呟いていたが、巨大な怒りの泉は枯れない。が、たたかう言葉を紡ぎ出し続けるのはすごくエネルギーがいる。正直ここんとこガス欠気味(-_-;)。でも、超長期戦になりそうな予感。で、スランプの時は無理せず、自然に泉がわき出るのを待とう。#脱原発09/29 20:34

鬼束ちひろの「月光」を、福島の子どもたち、そして3.11以降に生まれたこの国のすべての子どもたちに想いを重ねて聴くと、とてつもなく心を打つ。#脱原発 : <http://t.co/0EmwWa2D> 09/30 15:16

NHKの放射能汚染報道の基本スタンスが見えてきた。ホットスポットや内部被曝への不安という現実是否定しようがないので、一見それに沿うような報道を行い、最後に「心配し過ぎはかえってよくない」という結論に導く。今夜の首都圏スペシャル「放射能汚染とどう向き合うか」も、きっと... #脱原発09/30 19:30

避難生活が長くなると家族がバラバラになってしまう—戦争中、そんな理由で子どもたちを危険な都市に住まわせ続けた家庭があっただろうか? 多くの家庭は疎開をさせた。国も疎開を命じた。軍国日本よりも非人道的な民主ニッポン!
! 10/01 08:06

契約なしで観れるの? 録画予約! @ <http://twitter.com/fujinamicocoro>今夜11時30分~放送! アンテナあれば登録不要無料で観れます! 私も出演してます(*^_^*)岩井俊二監督ドキュメンタリー「friends after 3.11」BSスカパ—
<http://t.co/zlAaPPdN> 10/01 12:25

700人以上いてたった2%!? 一般国民なら最低1割はいるだろうに(+_+): @ <http://twitter.com/567jo>日本の子供を守ろうとしている議員 河野太郎議員 川内議員 田中康夫議員 森ゆうこ議員 川田議員 田嶋要議員 小野じろう議員 原口議員 福島議員 風間直樹議員 森まさこ議員 鉢呂さん? 10/01 12:36

“原発事故時の避難区域 新設” <http://t.co/rtlPmz4D>: 即避難しなきゃいけないような事故は2度と起こしちゃならんだろう!
! そのために脱原発しろとの国民の声。それを無視して、野田は着工に入った原発の新設まで示唆!! 脱原発の燎原の火

は原発の火が消えるまで消えない。10/02 00:04

文科省来年度から「専門家」を学校に派遣し放射線教育（NHK）。山下のコピーが「20mSv以下は安全。給食も安心。心配しすぎはよくない」教育ホロコースト、日本滅亡の始まり。教育を市民の手に！それには「政府を市民の手に！」以外ない。#脱原発 <http://t.co/R9eFhZhZ> 10/03 07:25

連合「脱原発依存」に方針転換 即時停止は求めず<http://t.co/YLyTJT7t>：一歩前進と評価するにしても、①これまで推進派として民主党に圧力を加えてきた方針をどう総括するのか？②加盟組織電力総連にどう対処するのか？③旧同盟系労組の推進派にどう対処するのか？はっきりしろ10/04 11:12

私、マジ思うんです。3.11以降、脱原発のたたかひの最前線に躍り出た人たちが国の政治を担ってくれたら、日本もまだ間に合うだろうって。そして、経済とは違う面で世界に誇れる国になれるかもしれないって。そのためなら私も全力で支えます。#脱原発 <http://t.co/VlkSeTrf> 10/04 18:00

室井佑月さんの「学校給食は西日本産を」にいたく共感。小出さんの「年寄りガリスクを負え」も、その結果としてなら納得がいく。「検査の徹底」を求めるより、「西日本産」を要求する方が、安全面、経費の面、あらゆる面でより合理的だと思う。地産地消など、この非常時に意味ない。#脱原発10/04 23:53

国と東電相手に1億集団違憲訴訟を起こしましょう！#脱原発 @ <http://twitter.com/kamikamiyuuko>原発で国民が奪われたもの ⇒ 憲法第25条 すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利10/05 13:36

衆参ねじれ現象がいわれて久しい。だが、今いちばんの「ねじれ」は、国民の8割以上が脱原発に対して、国会の脱原発派議員は1割にも遠く及ばないこと。このねじれが選挙でも解決されなければ、国民投票をしてでも解消しないといけない。10/05 17:06

熊本県菊池市で震度5強。マグニチュード4.4 2011/10/05 23:38:51。7:00PMには長野北部で連続して地震。なんか、日本中が揺れてる感じ。再び活動が活発化か？M8クラスの余震は本当にくるのか？どこに？心配の種は尽きない。10/05 23:45

脱原発へ「原水協と原水禁が協力を」 共産・志位委員長<http://t.co/LZykODr5>：原水禁主導で成功した9.19集会への反応だろう。昔のように市民運動にセクト主義を持ち込まない限り大いに歓迎。脱原発のたたかひの垣根は限りなく低い。年寄りも子どもも入れるよ。10/05 23:58

「原発は必要悪。原発以外の振興策を検討する必要はあるが、厳しい財政を考えると交付金をもらうのがベストだ」（上関町議「朝日」）この金を世間では飴と鞭の飴という。人によっては毒饅頭という。毒を食らわば皿まで、ということか。#脱原発10/06 08:44

四半世紀も前の話になるが、某小出版社に勤めていた頃、社長がよく、そこと関係のあった朝日新聞科学部のO記者のことを「彼女は原発賛成なんだよな〜」と言っていたものだ。進歩的で女性問題や福祉問題にも関心のあった彼女にも、東電の魔の手が及んでいたなどと、当時私は夢想だにできなかった。10/06 13:55

“神”は放射線に満ちた宇宙空間に、地球という奇跡のオアシスを創造し、そこに生命を誕生させた。そして今“神”は、地球に君臨する人類に、このオアシスを内側から破壊する核を授け、人類に最大の試練を与えている。この試練を乗り越え、命を守った時、人類は真の自由を手に入れるだろう。#脱原発10/08 00:24

子どもの甲状腺検査始まる 36万人に生涯実施 福島県<http://t.co/551QzPVg>：こうなることは最初から分かっていたはず。ヨード剤も配らなかった。国の未必の故意。チェルノブイリの教訓は何だったのか？激しい怒りを覚える。なおかつ、帰還を急ぐ国は、完全に殺人罪に値する。10/09 21:14

「正義と悪という二項対立的な問題設定で人を集め、政府や東電といったわかりやすい敵を攻撃するだけでは、いずれ

行き詰まる。敵も含めて包容し、社会構造を変える」（開沼博、朝日）これ以上分かりやすい二項対立はないからみんな怒った。敵を倒さなきゃ社会の変革はない。あんたこそ敵。#脱原発10/10 08:36

運動を進めて行く上で、猜疑心から味方を敵と断ずる過ちを犯すことはあるが、一方、たたかいにおいて絶対に越えてはならない敵と味方の一線が存在する。開沼博は味方を装い、自身はるかにその一線の向こう側から、一線はあってはならないと主張する。敵にとってこんな都合のいい味方はない。#脱原発10/10 12:58

私はアートに政治的メッセージを込めることは可能だし、それを肯定するが、脱原発デモはそれ自体、ある意味最高のアートだと思う。 : <http://t.co/FbZUBSBV> 10/10 21:25

「除染 14年3月までに完了方針」 <http://t.co/D10ZnQY5> #yjfc_decontamination : 除染完了、住民帰還、問題解決!?!—最悪の幕引き！福島県民、日本国民の命と健康を守るためには、民主でも自民でもない、「脱原発市民自治政府」をつくるしかない。10/10 21:55

付. 脱原発と韓国

韓国の原発事情＝日本の相似形²⁰¹¹⁻⁰⁵⁻¹⁴

今日紹介するのは韓国のインターネット新聞＝プレシアンプレシアンの核発電所関連の記事の抄訳である。これを見ると、韓国の核発（原発）事情が、日本のそれと驚くほどよく似ていることが分かる。核発電所は地球上から廃絶しなければならないが、とりわけ人権意識や生存権意識の希薄な民主主義後進国では絶対にあってはならない存在であることを再認識することができよう。

核発電所爆弾運転、古里（コリ）1号機をどうするか

古里1号機を歴史にしよう

2011-05-11午前10:05:52

突然自分たちの問題として突きつけられた韓国の核発電所の状況が心配になる。全国に核発電所がどれだけあるのか、「韓国の核発電所は安全だ」という主張を本当に信じてかまわないのか。大韓民国の国民は2005年のファン・ウソク事件〔ヒト胚性幹細胞捏造事件〕の時はE S細胞専門家になり、2008年の米国産牛肉騒動の時はB S Eという難しい病気を学習しなければならなかったし、今度は核発電所に関しても新たに国民的学習をしなければならない状況になった。

いつもそのように、政府は安全だということだけを繰り返したが、動員された専門家たちの安全という説明は、国民の不安を解消することができなかった。

今回の核発電所関連案件は、そう簡単には消えそうにない。古里1号機事故〔電気系統の故障で4月12日に運転を停止〕直後、韓国水力原子力側では「安全性に問題はない。放射能漏れもない」とし、3日後に再稼働を公示した。しかし、運転延長後に地震と津波の前に無為無策により爆発してしまったフクシマの前例のせいなのか、あちこちで市民の動きが活発だ。

事故直後、釜山市北区をはじめ、蓮堤（ヨンジェ）区、南区、水営（スヨン）区の区議会で、「古里1号機停止のための決議案」が採択された。海雲台（ハウンデ）区のある区議は、釜山市役所前で12日間ハンストを行い、古里1号機の停止を訴えた。また、釜山弁護士会は古里1号機核発電所の稼働中止仮処分申請を釜山地方裁判所に行った。

今回問題を起こした古里1号機は、1978年4月に稼働を始めた韓国最初の核発電所だ。設計当時の運転寿命は30年であったから、2008年に稼働が中断され停止手続きに入らなければならなかったが、2007年に韓国原子力安全技術院の安全性審査結果により、2008年以降10年間の運転延長が決定された。フクシマ事故の放射能汚染地域の範囲が半径30キロメートルに達する。古里1号機を中心に半径30キロメートルを描いてみると、釜山広域市と蔚山（ウルサン）市がすべて入る。この範囲内に暮らす人は320万人に達する。

しかし、住民らの不安と地域政治レベルの停止要求にもかかわらず、古里1号機は去る5月9日から100%再稼働した。夏場の電力需要を予想すると、電力供給は明らかに必要であり、核発電所で発生する事故の危険は未来の可能性の領域に過ぎないという専門家の説明と政府側の論理がそのまま貫徹されたのだ。

7年間大きな故障なしに使っても、古里1号機は7年後の2018年には停止が予定されている。そして、その後は、今までとは質的に異なる問題、すなわち核発電所撤去あるいは永久保存の問題が私たちを待っている。核発電所を閉鎖するその瞬間、現段階の人類の技術水準で処理が不可能な「消すことのできない火」の実体が現れることになり、今まで核発電の経済性を主張した計算から抜け落ちていた運転停止後の天文学的管理費用が可視化するためだ。

核発電所が生産した電気の恩恵は全国的に及んでいるが、核発電所で発生しうる危険は一部地域の人々が相当な不公平に耐えている。特に人口の過半数が生活している首都圏地域には、核発電所が全く存在しない。とって、利益を享受するのとは異なり、負担と危険を公平に分配しようという主張を社会的に展開することは不可能だ。たまたま、核発電所の安全性をことさら信じている人々の中に、ソウル市内の冠岳山（クアナクサン）に核廃棄物処理場をつくらうと言う人がいるが、「追加的な電気需要が必要ならば、首都圏内の町に核発電所をつくれ」として、地域間対決構図に進むことはできないからだ。

危険と隣り合わせの代価としていくらかの財政支援と補償というアメに釣られた機張（キジャン）郡議会は、釜山の他

の区の動きとは反対に、停止でなく逆に「安全性強化要求決議案」を採択した。事故後、古里1号機にとてもたくさんの人々が訪れて安全運転が妨害され、住民たちも不安がるので、政府が安全対策を立ていっそう支援をせよというのだ。しかし、フクシマでも見たように、もしもの場合、機張郡であれ釜山市内であれ蔚山であれ、危険の程度は異ならない。

これ以上さらに多くの核発電所を建設し、それに注いだ費用を根拠に、私たちの未来の足かせとしてはならないだろう。

今日私の主張は簡単だ。「設計寿命が満了した古里1号機を歴史にしよう。」そして真摯に脱核の方向に向かう社会的討論を始めよう。今や、隠してきた費用と能力不足を告白し、爆弾運転を止め、燃えさかる炉心を止めなければならない時がきた。

(オム・ウニ、釜山大学教授)

韓国の反原発運動²⁰¹¹⁻⁰⁶⁻⁰⁸

「共に生きる道」2011年1月号

原文: <http://newhamgil.cafe24.com/xe/26403>

反核の聖地三陟・霊徳

また再び核、俎上に載る

イ・ホンソク、エネルギー正義行動代表 ej@energyjustice.kr

<三陟(サムチョク)核発電所誘致白紙化闘争委員会>キム・ヨンハ共同代表が、三陟市議会誘致決議案の決定に対して反対の意思を明らかにするインタビューに答えた。韓国が核発電を始めて以来、北の江原道(カンウォンド)高城(コソソ)から三陟、霊徳(ヨンドク)、蔚珍(ウルジン)、浦項(ポハン)(迎日(ヨンイル))、慶州(キョンジュ)まで、東海岸の海岸線に沿って核発電所と放射性廃棄物処理施設によって疲弊しなかった地域はない。これらの地域は1980年代初めの軍事独裁政権時代、十分な説明もなく、反対の声も上げられないまま核発電所候補地に指定されたり、政府の一方的な放射性廃棄物処理施設候補地決定に対抗して反対運動が繰り広げられた場所だ。三陟の住民は1991年当時、動力資源省が「長期電力需給計画」により核発電所建設計画を発表するや、真っ先に核発電所建設反対に立ち上がった。1994年にグリーンピースのレインボー・ウォーリア号を積極的に招いて国際連帯する等、1998年に予定地決定が取り消されるまで、三陟住民の核発電所反対運動は粘り強く続けられた。

核発電所・第二原子力研究院を誘致しようとする三陟市長

歳月が流れて2003年と2005年、中・低レベル放射性廃棄物処理施設決定過程で誘致の意思を明らかにしたいくつかの候補地がある中でも、三陟市議会は反対の意思を明らかにして放射性廃棄物処理施設を阻止してきた。そんな三陟で、最近再び核発電所誘致の主張が出てきている。三陟市のキム・デス市長は当選後、第二原子力研究団地、スマート原子炉、核発電所を一まとめにした「核クラスター構築事業」を推進すると明らかにした。彼は昨年10月、韓国原子力学会で「三陟が核発電所建設の最適地」と宣伝したり、韓国原子力文化財団と連携して6町村を対象に「未来グリーン成長エンジン原子力」というテーマの講演も行った。アラブ首長国連邦(UAE)への核発電所輸出で勢いづいた政府が、「核ルネッサンス」ムードをつくり出し、2030年までに核発電の比率を59パーセントまで増やすとするや、三陟市はすぐさま積極的にこの計画に参加する意思を明らかにしたのだ。

三陟市が誘致の意思を明らかにしたスマート(SMART, System-integrated Modular Advanced Reactor)原子炉は中小型一体型原子炉の商品名であり、ロシアの原子力潜水艦の原子炉会社であるOKBMの技術移転を受けて韓国原子力研究院が開発しているものだ。この間、韓国原子力研究院はこの原子炉のUAE輸出を控え、試験稼動する場所を探しているところだった。一方、三陟市が誘致しようとする「第二原子力研究院」には、使用済み核燃料再処理施設等、現在の原子力研究院が建設追加を希望する施設が含まれている。したがって、三陟には後になって高レベル放射性廃棄物処理施設までくるといふ噂が広まっている。

最初の放射性廃棄物処理施設反対運動の聖地、霊徳（ヨンドク）

一方、核発電所候補地として議論されている霊徳は、韓国最初の放射性廃棄物処理施設反対運動が起こった地域だ。古里（コリ）1号機が1978年に商業運転を始めて以降、核廃棄物が蓄積され続け、政府は1986年から放射性廃棄物処理施設の決定に着手する。こうした事実はほとんど3年間、国民に全く知らされなかったが、1989年2月、臨時国会の質問で霊徳、蔚珍、迎日（浦項）で放射性廃棄物処理施設候補地調査が行われているという事実が明らかにされた。当時3候補地のうち最も優先順位が高かった場所が霊徳だった。霊徳住民の反対運動が猛烈にまき起きた。郡単位の集会はもちろん、村単位の集会にも子どもから年寄りまで3,000人余りの住民が参加し、国道占拠闘争等地域全域に放射性廃棄物処理施設反対運動が急激に広がった。状況がここまで至ると、1989年3月、政府は候補地調査活動を全面的に中断した。この闘争は、放射性廃棄物処理施設反対運動の最初の事例であり、反核運動の初勝利事例として記録された。以降も霊徳は数回、放射性廃棄物処理施設問題で苦難を体験する。2003年、第252回原子力委員会は、霊徳、高唱（コチャン）、蔚珍、霊光（ヨングアン）を放射性廃棄物処理施設候補地として発表し、2005年には慶州、群山（クンサン）、浦項とともに廃棄物処理施設住民投票を行ったこともある。そのたびに、霊徳の住民は放射性廃棄物処理施設反対運動を繰り返し、結局霊徳には核発電所も放射性廃棄物処理施設もつくることはできなかった。霊徳の住民もやはり、三陟のように何度か核施設反対の意思を表明したが、政府は繰り返し住民に核施設設置の賛否を問っている。それによる住民の疲労感に到底言い尽くせないほどだ。誘致を推進する韓国水力原子力(株)は、自身の職業として月給をもらい核発電所建設計画を推進するが、誘致反対地域組織の住民は生業を後回しにしたまま反対運動を行うしかないためだ。

市議会誘致同意案承認、住民投票実施でひとまずストップ

核発電所候補地として議論されている4地域のうち最も進捗している場所は断然三陟だ。市が誘致に腹をくくっているためだ。これに対して三陟市民は、昨年12月1日近徳面（クンドンミョン）核発電所白紙化記念塔の前で、<核発電所誘致白紙化闘争委員会>名義の声明を発表し、本格的な誘致白紙化運動に突入した。闘争委員会は地域住民に核発電所問題の深刻性等宣伝活動を行い、誘致決議案を通過させようとする市議会の動きに抗議し、阻止運動を繰り返した。しかし14日、三陟市議会は本会議を開いて市が提出した「原子力クラスター構築のための原子力発電所誘致同意案」を通過させて、輝かしい反核運動の歴史に反する決定を行った。韓国水力原子力が核発電所誘致申請を4候補地に要請してわずか20日後に起きたことだ。発電所建設に10年余り歳月がかかり、建設以後60年余りの間地域社会に大きな影響を与える核発電所建設が、「あたかもつくられた脚本が進められるように」一瀉千里に進められているのだ。しかし、幸いなのは、そのまま誘致同意を推進しようとした三陟市当局の意見に白紙化闘争委員会がブレーキをかけ、住民投票を必ず経なければならない「条件付き同意案」がつけられたということだ。

生産された電気はソウルへ持っていかれる。ソウル市民は知るはずもなからう

まだ残り3地域－海南（ヘナム）、高興（コフン）、霊徳の誘致決議案は処理されていない。こうした中で、蔚珍でも核発電所を推進させる一部の流れがあるという話も聞こえてくる。三陟市議会が住民投票を決定することによって、残りの地域も住民投票を含む多様な方式の論議が継続されるものと予想される。

これらすべてのことが、根本的に毎日過剰消費される電力生産を支えるために繰り返されている。特に東海岸で生産される電力は76万ボルトの超高压送電線で、白頭山脈を越えてソウルに入る。稼働中の6基の蔚珍核発電所の電力がそうしてソウルに入ってきている。現在蔚珍には2基の核発電所がさらに建設中である。人口密度が低く大規模電力が必要な産業施設がない東海岸地域には、こうした大規模発電所がこのように多いわけがないが、これらの地域はソウル－首都圏の密集した人口と産業施設の電力需要を支えるために、数十年間核発電所、放射性廃棄物処理施設問題を繰り返し経験してきている。痛みなしに恩恵のみ受けるソウル－首都圏の市民が、地域を守ろうと生業さえ放り出し反核運動に立ち上がった地域住民を支援する理由がここにある。彼らの活動はエネルギーの正義を守る闘いであると同時に、民主主義を守ることでもある。

今私たちに必要なのは自然エネルギー！

「核発電=必要悪」思考のフレーム脱し、エネルギー政策転換する時

毎年120億ウォンの税金で「核エネルギー=幸せのエネルギー」を宣伝する原子力文化財団

日本の原子力発電所事故以降、大統領は「わが国の原子力発電所は優れており安全だ」、知識経済大臣は「原子力発電所の拡大を修正する計画はない」という立場を明らかにした。今回の事故を契機に、政府が核エネルギー政策を転換するであろうと期待するのは無理だ。政府官僚と核産業界、そして国民も、核発電のない世の中を考えられない思考のフレームに囚われている。「核発電所反対=核発電停止=停電=原始時代」と考える。そうすると、核発電は危険だが「必要悪」であると考えられることになる。そして、環境団体を原始時代でも夢見る集団であると罵倒する。

この恐ろしい考えのフレームをつくる場所がある。それこそ知識経済省傘下の韓国原子力文化財団だ。政府は1992年、核エネルギー広報と国民的な支持を引き出すために設立して、予算は国民が払った電気料金から毎年120億ウォンを支援する。そう見れば、電気を使うすべての国民が原子力文化財団のスポンサーであるわけだ。今でも原子力文化財団のホームページでは、原子力を「幸せのエネルギー」と宣伝している。福島原発事故を見ても、原子力を幸せのエネルギーと言えるのだろうか？

2. 調査した事例を通して自信の見解を整理し、下の例示のような挿話を通して表してみよう。



どんな施設より安全な原子力発電所

▲どんな施設より安全な原子力発電所<経済地理、71> (教学社編集)

上のマンガは環境運動連合の掲示板にアップされた資料だ。「どんな施設より安全な原子力発電所」となっており、原発に反対していた人が、地震が起きるや安全な原発に避難するという設定だ。「原子力発電所万歳！ 万歳！」という文句が目障りだ。資料をアップした人は、教科書は原発を礼賛する政府広報紙かと批判した。これも韓国原子力文化財団の作品だ。財団は1996年から、「各級学校の原子力関連修正の反映のための教科課程改編推進基本計画」を整備し、教科書に表現された原子力関連内容の修正を教育科学技術省に一貫して要請してきた。

<時事IN>の取材によると、韓国原子力文化財団は、今までに放射性廃棄物処理施設反対デモの写真を小さくしろと要請（中学校<環境>金星出版社編集、149ページ）し、「ふるさと自慢」の事例で地域の祭りの代わりに原子力発電所全景写真を入れろと要求（小学校3-1 <社会>教育科学技術省編集、75ページ）したりした。幼い生徒たちを対象に、綿密かつ執拗に核に関する肯定的なイメージを植えつけるために努力してきたのだ。

2007年から韓国原子力文化財団の教科書資料開発に関する研究サービスを行ってきたパク・ソンヒョク教授（ソウル大・社会教育科）は、来る7月また研究結果を発表するという。福島事故以降、教科書の内容がどのように変わるのを見ることができる重要な内容だ。しかし、財団の設立趣旨から見ると、韓国原子力文化財団が自ら教科書の内容を変えないだろうから、今度は賢明な市民が立ち上がる番だ。

緑色連合とイルダ [注：韓国のフェミニズムのサイト] は、「さようなら、韓国原子力文化財団一つくろ、自然エネルギー財団」という共同企画を通じて、核発電の宣伝のみが目的である原子力文化財団を自然エネルギー財団に転換させる運動を始める。日本では福島事故以降、事業家・孫正義氏が「核発電は仕方ないことだと思っていた」と、過去の自身の無知を反省し、10億円を出資して「自然エネルギー財団」を設立するという。再生可能エネルギー関連科学者100名を日本に招き、出された結果と技術を集約させるという抱負を明らかにした。今私たちに必要なのも、「核エネルギーから太陽光エネルギーへ」転換させる「自然エネルギー財団」だ。

韓国民主労総、福島のためにありがとう！ 2011-06-24

福島核惨事、労働組合の責任はないか？

私は5月11日から13日まで、シンガポールで開かれた国際労働組合総連合第2回アジア太平洋地域組織総会に民主労総〔全国民主労働組合総連盟：韓国労総(韓国労働組合総連盟)と並ぶ韓国の労働組合のナショナルセンター〕代表団の一員として参加した。

この地域組織の総会は2011年から2015年まで今後5年間、国際労働組合総連合アジア太平洋地域組織の行動プログラムを決定する重要な会議であった。今後5年間の行動プログラムとしては、結社の自由、団体交渉権を含む労働基本権と組織化事業、持続可能な未来のための立法改革と社会的プログラムの建設を含む労働政策、平和と軍縮等が主要優先課題として提示された。

日本の福島核発電所事故以降2ヶ月が経った時点なので、核発電に対する国際労働組合総連合アジア太平洋地域の立場が私としてはとても気になった。これは民主労総代表団全体の関心事の一つでもあった。しかし、今後5年間の行動プログラム草案で核発電所に関する言及は、「核燃料サイクルの効果的な国際的統制を通じた核エネルギーの平和的利用促進」という文句一つしかなかった。

現在の国際労働組合総連合アジア太平洋地域組織書記長が日本出身〔鈴木則之(連合・UIゼンセン同盟出身)〕という点で(彼は今回の地域組織総会で再選された)、これは不思議に思われた。しかも、福島の事故で日本の連合の組合員とその家族が少なからず被害を受けたにもかかわらず、今後5年間の行動プログラムに関する2日間の討論過程で、日本の連合側参加者からは、核発電の中断や段階的廃止等に関するいかなる発言も聞かれなかった。

民主労総代表団は核発電の中断と社会的・生態的に持続可能なエネルギー源への転換を強調しつつ、次のような要旨の発言を行った。

「世界で建設中または今後数十年間に建設予定の核発電所の大部分がアジア太平洋地域に集中している。日本、韓国、中国、インドはアジア太平洋地域の核発電所の大部分を占めている。今や東アジア地域は地球上で核発電所密集度が最も高い場所になっており、日本の福島で起きたような取り返しのつかない破局的核惨事となって現れている。

ウラン採鉱と核発電所の建設・運営・維持、核廃棄物の処理等を含む全体的過程から見ると、核発電は内在的に非民主的で安全でなく、不安定であり経済的・社会的・政治的・生態的に持続可能でない。行動プログラムに言及されている「核エネルギーの平和的利用」というのは、アジア太平洋地域の核発電の暗鬱な現実との直接的な対峙を回避しようとする婉曲法に過ぎない。

今回の地域組織総会はアジア太平洋地域の核発電所に対する労働組合の議論の転換点にならなければならない。労働組合として、私たちは核発電に対する強力な反対を表明しなければならず、他の社会運動とともに、そうした反対を下から組織しなければならず、社会的・生態的に持続可能なエネルギー源を探さなければならない。今回の地域組織総会が、アジア太平洋地域でこうした重大な集団的努力の第一歩にならなければならない、これが今後5年間の行動プログラムに明確に反映されなければならない。

これが日本の福島の核惨事で深刻な苦痛を受けている人々の犠牲を記憶し慰める正しい方法である。」

民主労総代表団のこうした発言の効果なのかは分からないが、採択された最終行動プログラムには、核エネルギー利用の段階的廃止、持続可能な経済社会発展のためのグリーンエネルギー投資の拡大等が含まれた。

今回の国際労働組合総連合アジア太平洋地域組織の総会を通じて私が感じたことは、労働組合も現在の化石燃料基盤の社会経済システムの一部として現在のシステムの維持に少なからず利害関係を有しているという事実であった。途方もない核惨事にもかかわらず、そしてそれによる組合員とその家族、地域住民、国家共同体の相当な被害と犠牲があるにもかかわらず、核発電の中断や段階的廃止に関する労働組合の立場表明がなかったり慎重であるということは、これを傍証する。

事実、労働組合は既存生産体制内で「分配」問題に関する交渉と闘争に慣れている。賃金、雇用、労働条件等に関する交渉と団体協約の大部分は分配問題に関するものである。既存生産体制そのものの構造的課題点や矛盾等に対する労働組合の問題提起がなかったわけではないが、労働組合活動で重要な比重を占めたことはまれであった。

地球温暖化による気候変動の危機状況の中で、労働組合は新たな視点とアプローチを必要とする。化石燃料基盤の現在の社会経済システムが持続可能でないとの問題意識から、持続可能な社会経済システムへの転換を準備しなければなら

ない。国際労働組合総連合はこうした転換過程で、労働者と社会的弱者が被害を受けないようにする「正義の転換」を主張しており、気候変動関連国際交渉や首脳会議で労働者と労働組合の声を代弁している。

韓国の労働組合も何年か前から国連気候変動枠組条約締約国会議に環境・社会団体とともに参加してきた。2010年11月には民主労総と韓国労総がカンクンで開かれた第16回気候変動枠組条約締約国会議（COP16）を前に共同声明を発表し、先進国の環境負荷の解決、正義の転換の受け入れ、歴史的責任に歩調を合わせる韓国政府の温室ガス削減目標の提示、労働組合が参加する気候変動政策の策定と執行等を要求した。

そして去る5月25日には、民主労総と韓国労総が環境団体、市民・社会団体、進歩政党等とともに「気候正義連帯」を発足させ、同日「気候変動、正義の代案を求めて」討論会を開催して、気候正義の運動、核発電政策、エネルギー政策と労働組合の課題等を扱った。

まだ微かな動きであるが、労働組合が気候変動に関連して核発電を含む韓国のエネルギー政策、中長期的社会経済システムの転換を模索し始めた。喜ばしいことである。歴代政権の度重なる労働組合弾圧と労働基本権破壊により労働組合の存立基盤が脅威を受ける難しい現実で、これはかなり難しい作業であろう。しかし、労働組合がなさなければならないことであり、私たち皆が力を合わせなければならないことである。

/チャン・ヨンベ民主労総公共輸送労組(準)国際局長・エネルギー気候政策研究所理事

*なお、本総会の連合サイドの報告は、以下で見ることができる。

http://www.jtuc-rengo.or.jp/news/rengonews/2011/20110526_1306411311.html

原発輸出でも日本と張り合う韓国²⁰¹¹⁻¹⁰⁻¹¹

国民が「核発電」を好きになるために行うワークショップ？

エネルギー正義行動「福島事故にもかかわらず原子力発電所輸出に血眼の核産業界」批判

2011-10-10午後3:20:28

原子力文化財団が「原子力産業の発展方向を模索する」として、10日から5日間「原子力発電所国民受け入れ促進国際ワークショップ」を開き、批判の声が高まっている。原子力文化財団は国際原子力機関(IAEA)と共同でソウル蚕室（チャムシル）ロッテホテルでワークショップを開催する。

原子力文化財団は「UAE（アラブ首長国連邦）への原子力発電所輸出以降、継続して原子力発電所輸出の準備を整え、原子力発電所を導入・拡大しようとする国々の最も大きな障害物である「原子力発電所の国民の受け入れ」促進策に関して議論する計画」と、ワークショップの趣旨を説明した。

彼らは「原子力発電所導入17ヶ国から最小5年以上原子力関連に従事する者のうち広報・情報分野の専門家約25名が参加し、古里（コリ）原子力発電所と斗山重工業等国内原子力施設を視察する予定」であることも明らかにした。

これに対してエネルギー正義行動は10日、声明で「この行事は『原子力発電所輸出』のための事前作業、継続している核事故とそれ以降続いた惨状にもかかわらず、原子力発電所輸出をやめないでいるのは、不道德な核産業界の姿を赤裸々に示す事例」と批判した。

彼らは「福島核事故で核産業界が一つ二つ事業をたたんでいるなかで、韓国は災難の道に行くことを自任している。私たちは大事故をすぐ目の前で目撃しても、こうしたとんでもないことを行う韓国核産業界と、これをかえって奨励している韓国政府に怒りを禁じえない」と非難した。

彼らは「今日のワークショップは開かれてはならない行事。核産業界は直ちに甘言を弄することをやめて、原子力発電所の安全と脱原発に備えることに力を傾けるよういま一度求める」と述べた。

PRESSian チェ・ウナ記者

日本の3分の1以下の国土、2分の1以下の人口を擁する韓国には、稼働中の原発が25基、建設予定のものが7基あり、電力の45%を供給している「原発大国」だ。さらに2009年にはUAE（アラブ首長国連邦）への原発輸出契約に成功し、フクシマ以降の今年7月にもインドと原子力協定を締結し原発輸出を狙っている。

フクシマ以降、韓国でも「反核発電所」運動が盛り上がっているが、現代建設出身の土建屋大統領・李明博は、**アメリカ・IAEAをはじめとした国際核マフィアグループ**の一員として、動ずることなく原発推進政策を突っ走っている。

日本の脱原発派は、まず、もっとも近い韓国の脱原発派と連帯して、ともに脱原発社会の実現に向けてたたかおう！

tweet 10.11～11.10

フジテレがまた、大分の県議が「大分の牛はセシウムに汚染されていないので安全」と湯布院で叫んだと嘯みついて
いた。意味が分からない。魔女狩りだ。3.11以来、マスコミはマスゴミと呼ばれジャーナリズムは完全に死語と化した
が、奴らはほんと骨の髄まで腐ってる。品性下劣極まれり。10/11 08:28

昨夜はサッカーを見たので、録画しておいた放射能教育についてのクロ現を見た。文科省が来年度から行う学校での放
射能教育の意図がよりよく見えてきた。それは正しく恐れると言いながら、政府の規制値以下は安全、心配し過ぎはよ
くない、から始まり、放射能との共存、原発との共存、現状肯定だ。続く→10/12 08:46

→続き。その挙句、健康被害さえ、病気との共存とか言って肯定しかねない。確かに真に正しい放射能教育は必要だが
、それ以上に必要なのは核（兵器・発電）自体を許さない反核平和教育だろう。それこそ、唯一の被爆・被曝国として
犠牲を払った国の、それを教訓に未来に繋ぐ賢明な道のはずだ。#脱原発10/12 08:57

自民党がたばこ業界の政治団体と連携し、政府・与党が復興財源に当て込むたばこ増税や日本たばこ産業（JT）の政
府保有株売却への反対を強める。（朝日）：この党は、業界の利益のためなら国民の健康も命も何でも売り飛ばす党。
そうして半世紀、国民を見殺しにしてきた。その結末がフクシマ.....10/12 11:22

私は子どもの頃から争いごとが嫌いで平和を好む人間だ。できればこのまま平和に暮らして死にたかった。だが、平和
を守るためには、時としてたたかわなければならないことがある。魂と引き替えにまやかしの平穏を手に入れることは
できるかもしれないが、私にはそれができない。#脱原発10/12 21:35

オキュパイ・トウキョウ - OCCUPY TOKYO - ホーム||Home <http://t.co/azdOi94Q> : 世界中のプレカリアートが滅び行く資
本主義に対して決起した記念すべき日として記録されるだろう。日本の脱原発派市民も呼応しよう。10/13 13:08

原発事故の記述ごくわずか 文科省の放射線副読本<http://t.co/g5llK47M> : 正しく恐れるの名のもと放射能との共存、規
制値以下の受容を強制...数年後以降恐るべき事態が明らかになっても不感症の子どもをつくるための洗脳教育！真の放
射線教育＝反核教育を私たちの手に！#脱原発10/14 11:18

「東電へ公的資金最低1.2兆円」 <http://t.co/DeMbJ59j> #yjfc_tokyo_electric_power : 犯罪者の処罰もなく、株主（大銀行）
の債権放棄もなく、現経営陣の総退陣すらなく、現行料金体系もそのまま、何より原発もやめず、こんなの絶対認めな
い>怒<10/14 12:23

文科省の放射線教育副読本は、これの延長線上にあると考えよう。やはり将来、がんその他深刻な病気になっても、す
べて「気にしすぎたストレス」のせいになってしまうだろう。子どもに正しい放射能の知識を教えられるのは、責任あ
る親だけだと自覚しよう。 : <http://t.co/PydGhqtP> 10/14 23:49

NHKが福島県のPRCMかと見まがうスポットアナウンスを流し続けている。まるで事故も汚染もなかったかのごとく、
あまりに美しい自然が映し出されて、さあ行こう、応援しよう福島！といった感じ。（一部中尊寺も出るけど）うちは受
信料払ってないから何だけど、払ってる人は抗議に値する。#脱原発10/17 13:38

東電、国に1兆円支援を申請へhttp://t.co/wrs1yia3#yjfc_fukushima1np_compensation : 居直り強盗を絶対に許さない。1兆
円は株主の金融資本が負担しろ！脱原発派はoccupy東電、occupy銀行・生保、occupy永田町・霞ヶ関！を10/18 10:21

①除染に何兆円だ、生涯甲状腺検査だとなった時には、結果的に国もずいぶん高くつく選択をしたものだなと思ったも
のだが、よくよく考えてみると、これらは最初からすべて織り込み済みのことだったのである。確かに最悪の場合、2
千万人の避難もシュミレートしたかもしれないが→10/19 14:57

②「ただちに健康に影響ない」前提で、国家官僚どもは大企業はじめ経済活動への影響を最小限にすることを第一の目

的として、避難地域を最小限にとどめ、そのうえで後々かかる除染だの放射能の影響調査だのといったそろばん勘定をした。10/19 14:57

③また、農水産物への影響はあらかじめ高い「暫定規制値」を設け、避難地域以外の耕作を許して規制値以下の汚染食物を「安全宣言」し、国民の不安はマスコミを動員した「風評被害」キャンペーンで鎮める。これらすべてが3月段階で決められたシナリオ通りだったのだろう。10/19 14:58

④もちろん、国民の健康も、急性症状が出ないよう細心の注意を払いつつ、広島・長崎の例や過去の公害で得た悪知恵をもとに、後々発症する疾病はたとえ裁判になっても勝てると踏んだのだ。すべて国家官僚どもが国（＝経済、企業）を守るために、最初から冷徹に計算して仕組んだシナリオ通りだったのだ。10/19 14:58

1970年代以降、日本人は1億総評論家に化した。評論家たるためには評論対象について自由に情報が得られ、評者は常に第三者の安全圏にいられることが前提だ。フクシマ事態はその前提を崩した。情報は国家が独占し、情報媒体（マスコミ）がそれを操作した。（続く）10/20 13:12

（続き）情報から隔離された国民の身には、火の粉どころか放射性物質が降りかかった。もはや誰も高みの見物を決め込むことができなくなった。覚醒した人々は評論家たることをやめ街頭に出始めた。#脱原発10/20 13:12

飯館の小中学校放射線全学年で教育:社会(TOKYO Web)<http://t.co/KwP0jLaq>：原子力発電の是非などには「教育現場で意見の分かれるところで、慎重にやらないといけない」。核兵器の是非について触れない「広島・長崎」の教育があるか？10/20 13:47

①大本営発表は何だのど、権力の側を戦時中になぞらえるが、国民の側も同じじゃないか？当時だって、圧倒的な非情報社会の中でも、当初から日本の敗戦を信じて疑わなかった人もいたし、敗色濃厚になってからは多くの国民が敗戦を覚悟した。そして何より、投獄されても反戦を貫いた人もいた。#脱原発10/21 08:05

②一方、圧倒的な情報社会の現在、大本営発表のみを信じ、それに則り自らの行動を律するのみならず、それに従わない人々を悪し様に非難する人もいる。ペリー、マッカーサーと、二度アメリカに開国の手助けをしてもらった日本は、遠い将来、三たびアメリカに死の淵から救出してもらおうのか？#脱原発10/21 08:12

③ここ数年以内に脱原発を勝ち取れなければ、日本という国家とその民衆は、世界最低レベルの後進国として、世界中からお墨付きをもらうことになるだろう。その時日本は、まともな世界市民から、全く相手にされなくなるだろう。#脱原発10/21 08:17

連合福島「廃炉容認できぬ」 運動方針に脱原発盛らず（朝日）：知事以下。救いようのない寄生虫ども。「脱原発依存」を打ち出した連合本部はこのまま放置するのか？>怒<10/22 12:10

例えば、源泉の枯れてしまった温泉宿は、新たに源泉を掘削して、装いも新たに客を呼び込むだろう。ところが枯れた源泉をそのままにして、荒れ果てた宿に、タダ券を配りまくって、「風光明媚、食事もうまい。ぜひtwitter等で宣伝して」というのが政府・観光庁のやり方。度し難い。#脱原発10/22 12:17

私も騙されかけていたが、NHKは各国の食品の放射線規制値を比較する時、いつも「暫定規制値」同士を比較して、日本のそれが高くないと言っている。「暫定でない」値と比べるとどれだけ日本が殺人的か、改めて分かる。#脱原発：<http://t.co/YmOJ41lj> 10/22 23:30

「柏市 土壌から高濃度セシウム」<http://t.co/XKWGOSi8> #yjfc_radioactive_substance：朝日は「原発事故と関連も調査」の見出しで、「セシウムが出ると関係も否定できなくなる。専門家に判断してもらうしかない」との市のコメント。#脱原発10/22 23:44

NHKはホットスポット、福島の子どもたちと、国民の多様な意見・立場をとりあげるポーズをしながらも、落としどころは決まって基準値以下は安心、心配しすぎはストレスになる、除染で帰還.....と政府の広報に終始。受信料支払いを拒否しよう。万一訴訟を起こされたら、#脱原発 一点でたたかえる。10/23 16:41

トルコ東部で大規模な地震 死者多数の模様<http://t.co/oqgfctyE>：この国も昔から地震の多い国として知られる。そこに原発輸出しようとする政府は、未必の故意以上、不幸の道連れを狙う悪魔の商人。原発輸出阻止は日本国民の良心にか

けた義務だ。10/23 22:01

今日ショッピングモールに行ったら、沖縄の物産店があったので、アンダギーの粉とちんすこう、はちみつ黒糖、アーサを買ってきたサー 沖縄は日本でいちばん外国に近いパラダイスだねー #脱原発
だました男が悪いのか、だまされた女が悪いのか～♪なんて演歌が大昔にあったような気がするが、だまされた女はバカだと非難されることはあっても、裁かれるべきは断固男だ。被害者は女、加害者は男。善悪、白黒を曖昧にしちゃダメだよ。 #脱原発

政府の1万人外国人観光客無料招待を阻止するために、#脱原発派は英語その他の外国語で、「日本へ来ないで！」をtweetしまくろう！10/25 11:28

일본정부는 외국인1만명을 관광으로 무료초대할 계획이다. 그러나 후쿠시마에서는 아직 방사성물질이 배출되며 국토와 식품 오염이 퍼지고 있다. 전국의 핵발전소들도 가동중이므로, 대규모 여진이 일어나면 더욱 큰 사고가 일어날 수 있다. 절대 오지 말세요.10/25 15:50 [日本政府は外国人1万人を観光で無料招待する計画だ。しかし、福島ではまだ放射性物質が排出され、国土と食品汚染が広がっている。全国の核発電所も稼働中であり、大規模余震が起きれば、さらに大きな事故が起きるかもしれない。絶対に来ないでください。]

1. The Japanese government has planned to invite 10,000 foreigners to visit Japan, all expenses paid.→10/25 15:50

2. However, the Fukushima nuclear power plant is still exhausting radioactive waste material. Many nuclear power plants operate in Japan.→10/25 15:50

3. If there is a large-scale aftershock, a lot of people will suffer. Please never ever visit Japan.10/25 15:50

今や原発産業＝死の商人の御用聞きに墮した仙谷由人。元東大全共闘で弁当運びと呼ばれたそうだが、左翼から転向・変質した者はあまた見聞きしてきたものの、これほど醜い変質漢は知らない。先頃『福島原発事故をめぐって』を出した元東大全共闘議長＝山本義隆氏はどう見ているか？（続く）#脱原発10/25 17:41

（続き）いや、東大全共闘の先輩で民主党の同志であった故今井澄氏が存命していたら、氏はきつと、医師として福島の子どもたちのために全力をつくしたのではなかろうか？もちろん#脱原発の立場で。仙谷、恥ずかしくはないのか？10/25 17:45

「転覆事故天竜川下り廃止方針」 http://t.co/UJchZU9P#yjfc_tenryu_river_capsize：亡くなった方には申し訳ないが、たったこれしきの事故で経営上の問題から63年の歴史に幕。一方、国民に大迷惑かけて、48年の歴史に幕が下りない原発って何？10/25 18:30

原発事故時、ヨウ素剤服用の助言900人に届かず<http://t.co/S6pQyMmE>:政府は業務上過失傷害罪！10/26 08:27

주의! 일본정부 1만명 외국인관광객 무료초대 계획. 단 방사능 오염된 음식을 먹어서 장래 암에 걸려도, 일체 보상을 받을 수 없습니다! 지금 일본에서는 오염식품이 전국에 유통되고 있으므로, 체내피폭은 어느정도 피할 수 없습니다.10/26 21:08 [注意! 日本政府1万人外国人観光客無料招待計画。ただし、放射能に汚染された食べ物を食べて将来がんになっても、いっさい補償を受けることができません! 今日日本では、汚染食品が全国に流通しており、体内被曝はある程度避けることができません。]

The Japanese government will give you a free airline ticket, but if you eat radioactive food, it couldn't cover for the possible cancer.10/26 21:08

今この国では、レベル7に汚染された現実を、何もなかった3.11以前というバーチャルな日常に置き換えようという、国家レベルの巨大偽装工作がなされようとしている。#脱原発10/27 09:22

魚の缶詰は賞味期限が3年なので、2014.3.11以前のは安全と知り、ここ何日か物色したが見つからなかった。ところが今日、とうとう、マルエツの缶詰コーナーの片隅に、それ以前のさんま缶を発見!しかも、13年ものが6個も残っていたので、それ全部と+3個買って来た(^.^)10/27 15:52

「消費税10% G20合意文書明記へ」 http://t.co/hmoMEXK8#yjfc_consumption_tax：たとえ30%にしても福祉充実はおろか、財政再建も実現不可能。第一、#脱原発＝新エネルギー戦略ひとつ打ち出せない国に消費税引き上げの資格なし。>

怒<10/27 21:19

[脱原発ニュース]ルモンド：韓、トルコ原発交渉で日本に後れ。自国の事故にもかかわらず原発輸出しようとする日本だが、その際に韓国も... RT @ <http://twitter.com/EnergyJustice>:韓, 터키 원전협상서 日에 밀릴 수도"/자기 나라에 핵사고 일 어났는데도 핵발전소 수출하려는 일본이나10/27 21:54

日本に 여행하러 오십니까? 잠깐만 생각해 보세요! 여행중의 음식물은 전부 지참하십니까? 일본에서는 방사능오염된 식품들이 나돌고 있습니다. 내부피폭을 각오하십니까?10/27 23:15 [日本へ旅行にいらっしゃいますか? ちょっと考えてください! 旅行中の食べ物は全部持参するのですか? 日本では放射能汚染された食品が出回っています。内部被曝を覚悟してください。]

1. Are you sure you really want to come to Japan? Have you prepared your food supply?10/27 23:15

2. In Japan radioactive contamination food is sold. Are you ready for the risk of the internal radiation exposure?10/27 23:15

たまたま超高汚染の牛が見つかってしまったから RT @ <http://twitter.com/yatsurugi319> : RT @ <http://twitter.com/penguincafe0831>: でも、不思議なのは、牛があれだけ汚染されてるのに、豚と鶏の汚染があまり話題にならないですよ〜。10/27 23:25

「東電、国に1兆円支援申請へ」 <http://t.co/ks4Pz7RJ> #yjfc_fukushima1np_compensation (福島原発事故の被害補償) : 犯罪犯したチンピラ息子がダメ親父に逃げる金寄せと、金をせびっている構図。10/28 10:02

小出さんは原子物理学者として事故を防げなかった自分は犯罪者だとおっしゃっているが、当時本気で原発を止めようとしたら、本当に犯罪者になるしかなかったのではないかと。原発ジャックして停止を要求するとか、電力会社社長を誘拐して、原発の危険性をアピールした声明文をマスコミに発表させるとか。10/28 10:23

以前はスーパーに行くとき値段を見て食品を買っていたが、最近は産地を見て買っている。せめてバクレール表示で買えるようにしてほしい。 #脱原発10/29 16:47

「原発輸出でベトナムと合意へ」 <http://t.co/esbt91bz> #yjfc_review_nuclear_power_policy : 原発輸出で得をするのは、電力9社と3メーカーだけ。それらと日越両政府はベトナム国民、日本国民共通の敵。10/29 21:52

日本に 여행하러 오십니까? 일본은 아주 아름다운 나라입니다. 후쿠시마도 지금 단풍이 매우 예쁩니다. 그러나, 만약 방사능이 빨갛으면, 아름다운 단풍도 피바다로 변할 것입니다. 지금도 후쿠시마 제1핵발전소에서는 방사성 물질이 계속해서 배출되고 있습니다.10/29 21:56 [日本へ旅行にいらっしゃいますか? 日本はとても美しい国です。福島も今、紅葉がとてもきれいです。しかし、もし放射能が赤かったら、美しい紅葉も血の海に変わるでしょう。今も福島第一核発電所からは放射性物質が排出され続けています。]

恣意的にデータを取捨選択して虚偽報道に誘導するNHKは公共放送の名に値しない。受信料など払う必要はない。一大拒否運動を！私など高校生の時、実家の玄関に「NHK受信料支払い拒否！」の自作ステを張り出して以来、1度も払ったことはない。万一司法手段に訴えてきたら堂々と闘おう。 #脱原発10/30 00:11

拡散希望。グリーンピース、緊急オンライン署名「スーパーマーケットさん、売っているお魚、放射能検査して！」 : <http://t.co/yt9C1me8> 10/30 00:23

TPPに反対を表明し、集会にまではせ参じる国会議員が多数いる。それは、彼らが反TPPの業界団体に支えられているだけのこと。一方 #脱原発 に熱心な議員は社民・共産を除いたら数えるほど。それは脱原発が国民の願いであっても、金にはならないどころか、大切な金づるを失うかもしれないから。10/30 10:56

国家とは、政治とは、一部先進民主主義国を除いて、常に一部の利益のために多数の国民を犠牲にする装置だった。この国の政治も、足尾鉍毒事件、戦争、水俣病、沖縄...と、一部の利益のために国民を見殺しにする歴史だった。福島だけが例外ではない。むしろ国家として当たり前のことをしているのだ。10/30 11:07

アイヌ民族が初の政党結成へ 参院比例に候補擁立目指す。基本政策の柱は(1)アイヌ民族の権利回復(2)多文化・多民族共生社会の実現(3)自然との共生を核とした持続可能な社会の創造(朝日、地域版) : #脱原発 #緑党は連帯・連携を模索すべき。10/30 11:42

久しぶりにさいたま新都心に行った。元「埼玉タワー」予定地跡が相変わらず野ざらしになっていた。3.11を経た今、無理に箱モノを作る必要はない、アスファルトをはがし、樹木や草花を植えて公園にするのがいちばんいい、と思った。
10/31 17:26

応援します！：東京新聞:「聞いて 放射能への不安」 武蔵野・三鷹市民団体 6日、脱原発ウォーク:東京(TOKYO Web) <http://t.co/xfRXnP4611/01 09:55>

この国にとっていちばん大切なのは大企業の利益、次に大切なのはあらゆる産業活動の維持、その次がアメリカの顔色、そして富裕層の個人資産、それからそれからずっと下がって、どうでもいいのは名もなき国民の命、番外は国民の健康 #脱原発11/01 16:27

自民党政権は常にアメリカの顔色をうかがい、「アメリカがくしゃみをすれば日本は風邪を引く」と言われたが、従属したのは主に軍事的側面で、「日米経済摩擦」など、経済面では時に対立が生じた。しかし、民主党政権になって、鳩山首相の普天間での挫折以来、日本は100%対米従属になった。11/01 16:30

例えば電気料金銀行引き落としをやめ、ATM入金時に振り込み人欄に「(トウデンラゼツタイユルサナイ)」等付け加えることはできないか？それを意思表示の運動に @ <http://twitter.com/onodekita> 電気料金の支払い方法で抵抗を11/01 16:37

憲法9条の形骸化が言われて半世紀たつが、9条のみならず、第3章「国民の権利と義務」なんか、ほとんど歯の浮くような建て前だけじゃないか！すでに違憲状態の政府は、正統性を失っている。 #脱原発11/01 19:27

スリーマイル島事故直前に全米で公開されたチャイナ・シンドロームを、TSUTAYAで借りて観た。あまりにリアルで前半気分が悪くなった。改めて原発に巣食うマフィアに国境はないことを痛感。そして、この映画のように、日本に勇気ある内部告発者、マスコミのジャーナリストが1人でもいたら...と。11/01 21:56

玄海原発4号機ついに運転再開。「地元の理解も得られた」と。福島教訓から言えば、少なくとも300km圏、つまり、九州、中国、四国、それに韓国の釜山、光州、慶州、蔚山あたりまでの人々の同意が必要だろうが。11/01 23:18

규슈전력은 1일 23시, 고장 정지중이었던 사가현 진카이핵발전소 4호기를 운전 재개했습니다. 후쿠시마 사고에서는 적어도 300km 권내가 방사성 물질로 오염됐습니다. 진카이핵발전소 300km 안에는 부산은 물론, 광주, 경주, 포항 등이 포함됩니다.11/01 23:31 [九州電力は1日23時、故障停止中であつた佐賀県玄海核発電所4号機を運転再開しました。福島事故では少なくとも300km圏内が放射性物質で汚染されました。玄海核発電所300km内には釜山はもちろん、光州、慶州、浦項等が含まれます。]

今日、東電に電話して銀行自動振替を解約した。これからは振込用紙で、したい時に振り込む。支払い拒否や不買運動ができない条件で、せめてもの抵抗。11/02 15:55

今年も年賀状が発売になったらしい。しかし、私は、今年は紙の賀状もネットの賀状も、一切送らない。いや、今年だけではない。この国が #脱原発 する日まで、年賀状は送らない。「おめでとう」も言わない。その代わりに、脱原発の決意を新たにすたたかひの言葉を贈り続けるだろう。11/02 17:18

男女格差、日本は98位 先進国で最低水準<http://t.co/lnT0JYq2>：「女性議員が依然少なく、経済分野への女性の進出が乏しいと指摘され、先進国や主要国の中で最低水準の状況が続いている。」男中心社会がグロテスクな原発社会をつくり出したことは間違いない。 #脱原発11/02 23:14

3.11以前、原発について語れと言われたら、3分ともたなかつたろう。今は1時間は軽いと自信がある。以前、ネットで Fukushima 関連のページばかり見ている私に、娘が「いつそ専門家になったら」と言った言葉にも励まされ、専門家にはなれないがちょっとした啓蒙活動くらいできるだろう。喜ぶべきか？11/03 10:16

ブラックジョークですね。でも、その田母神がマスコミでもてはやされるような国です、ニッポンは。 RT @ <http://twitter.com/stoyofuku> 以前田母神さんが受賞した懸賞ですね。 RT @ <http://twitter.com/tsuda> アパグループの懸賞論文最優秀賞は「福島は広島にもチェルノブイリに<http://t.co/hw9RJy9g> 11/03 10:41

3.11は東日本の多くの建物を破壊し、津波とともに多くの人命を奪い、フクイチを壊しただけでなく、日本という国の偽善と虚構を洗いざらい暴き立てた。なのに未だ革命はおろか暴動ひとつ起こらないのは、長いものには巻かれろ式の事なかれ主義が、この国の民の精神を深く蝕んでいるから #脱原発11/03 23:11

「原発地元で匿名寄付500億円」 http://t.co/2j7MeSKN#yjfc_electric_companies:孫さんのような篤志家が、脱原発できるように、自然エネルギー発電でもしなさいと、寄付したのかと早とちった(^_^;)11/04 10:29

2012年年賀状に代わる「脱原発決意状」の勧め。 #脱原発 <http://t.co/I84EDwFJ> 11/05 10:26

NHK7時のニュースで、郡山市の幼稚園児の体重増加量が事故後減っているとして、原因を運動不足とストレスとしている。一方「外遊びで子どもの気持ちが改善」のニュースも。何をか言わんや。もしかしたら、もう放射線の影響が出てきたのかもしれない。避難、疎開以外の策なし、だ。 #脱原発11/07 19:30

芦田愛菜ちゃんがグルメ番組に出ているのを見ると、いつも心配になる。まだ姫路の自宅から通っているのだろうか、お母さんちゃんとお弁当つくってるのだろうかとも思う。将来の国民的大女優を、夏目雅子のように失うことがないように、密かに祈っている。 #脱原発11/08 08:13

原発避難「戻る気ない」27% http://t.co/jsktcqPN#yjfc_fukushima_1np_evacuation : 国と自治体は、何が何でも住民を帰還させようとすることを諦め、住民の要望により戻りたくない人の今後の生活設計を責任を持って支援すべきだ。 #脱原発11/08 20:51

私も米国支配をもたらすTPPには反対だが、「TPPは国を滅ぼす、断固阻止！」と勇ましく絶叫している国会議員ら、原発爆発したら国が滅ぶ、断固廃止！という幼稚園児にも分かるような簡単明瞭な正義を、なぜ叫ぶことすらできないのか？そんな奴らはTPP反対言っても信用しない。 #脱原発11/09 08:48

ノダメドジョウイヌは、党内の反対vs賛成が70:30ならTPPに突っ走るとか言っているそうだが、この分では国民の原発反対vs賛成が80:20でも推進に突っ走らるだろう。だが、その先に待ち受けているのは何か、よく考えてみろ！なめんなよ！ #脱原発11/09 08:54

原発20キロ圏に帰還困難域 政権、低線量地居住を検討 <http://t.co/IynQBqqU>:いちばん避けたかった金のかかること。最小限にするつもり。しかも、年間20msVなんて誰が決めた。完全な違憲状態。こんなこと、侵略戦争受けた非常事態以外ありえない。いつ非常事態宣言した？ 11/09 09:10

反TPPで中野剛志を持ち上げる人多いけど、彼こんな本書いてるの知ってますか？武田鉄矢の「脱原発言うはやすし、でも核のゴミどうする→だからもんじゅ必要」論のネタ本。（『それでも日本は原発を止められない』：<http://t.co/rPcPLzAR>） #脱原発11/09 10:59

こちらへんでは、青物野菜は茨城・千葉・栃木・群馬産くらいしかなか手に入らないけど、ようやく愛知産キャベツが出回る季節になった。昨日は北海道産長芋たっぷり入れてお好み焼きにした。 #脱原発11/09 11:03

「「幸せ度」1位福井47位大阪」 http://t.co/kBYMM1ka#yjfc_local_people : 福井1位！エッ、不幸度の間違い？それとも原発マネーでウルウルに潤ってるってこと？だったら、これ以上デインジャラスなハピネスはない。 #脱原発11/09 18:03

「相棒」杉下右京の元妻役の益戸育江（高樹沙耶）さんが突然降板、実は南房総の家を売り払って沖縄に移住したそう。南房総は3.11まで私の老後の夢でもあった。紳助の沖縄避難の噂も真実味が...東電は、彼らの好きなお金に換算できない夢を、どれだけ多くの人から奪ったことか。 #脱原発11/10 08:37

TPPは各反対産業団体の後押しにより動く国会議員がいて、強行参加表明時には内閣が倒れかねない勢いだが、福島の子どもたち、被曝に苦しむ人々、脱原発を願う多数を代弁する国会議員はほとんどいない。ならば、次の選挙で私たちの代表を大挙送り込もう。 : <http://t.co/R9eFhIhZ> 11/10 09:38

民主党の2分化は自民のそれと全く同じ、「従米」対「非従米」、経団連の小間使い対農協の小間使いの対立。大多数

の国民大衆は蚊帳の外です。RT@ http://twitter.com/h_hirano : 民主党のTPP推進派は「従米」どころか「隷米」の外務省高級官僚に動かされている。...民主党は完全に2つに割れている。#脱原発11/10 09:49

①韓国中央日報web版は10日、フジテレビめざましテレビの大塚キャスターが急性リンパ性白血病にかかったことに関連して、日本のネット上の噂として、番組で福島支援と称して福島の食品を何度も試食したことが原因かもしれないと、大々的に報じている。11/10 21:17

②先にソウルの道路のアスファルトから高濃度の放射性セシウムが検出された事件に関連しては、近所で甲状腺癌にかかった人がいる等の報道がなされる等、対岸の火事とて、やはり韓国の放射能に関する知識は、マスコミでさえ3.11以前の私たちの水準のようだ。#脱原発11/10 21:18

あとがき

この8ヶ月間の自身のブログとtweetを読み返してみて、当初真っ白に近かった私の原発に関する知識はかなり豊富になったが、原発・フクシマに対する姿勢は、思った以上に当初から一貫していることを確認できた。

3.11後数日間は、地震のショック、放射能の恐怖から関西への避難と慌ただしく流されたが、それ以後は徐々に政府・東電・マスコミ一体となった情報統制に気づき、3月中には脱原発＝自然エネルギーへの転換をはっきり認識するようになった。

そして、この8ヶ月を通して新たに私が到達した結論は、脱原発実現のためには、既成の政治家に任せておくことはできない、私たち脱原発派の自覚・自立した市民たちが、自ら立ち上がって、困難であっても市民自治政府をつくる以外にない、ということであった。

すべては脱原発のためにー

2011年11月11日

3.11考ーすべては脱原発のためにー

<http://p.booklog.jp/book/38786>

著者：北野慶

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/keikitano/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/38786>

ブックログのpapier本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/38786>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのpapier（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社paperboy&co.